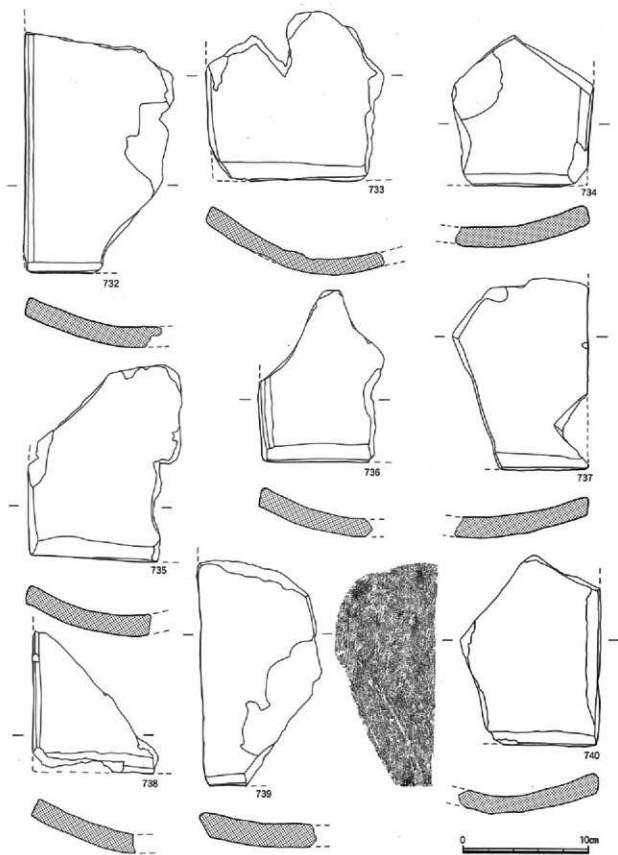
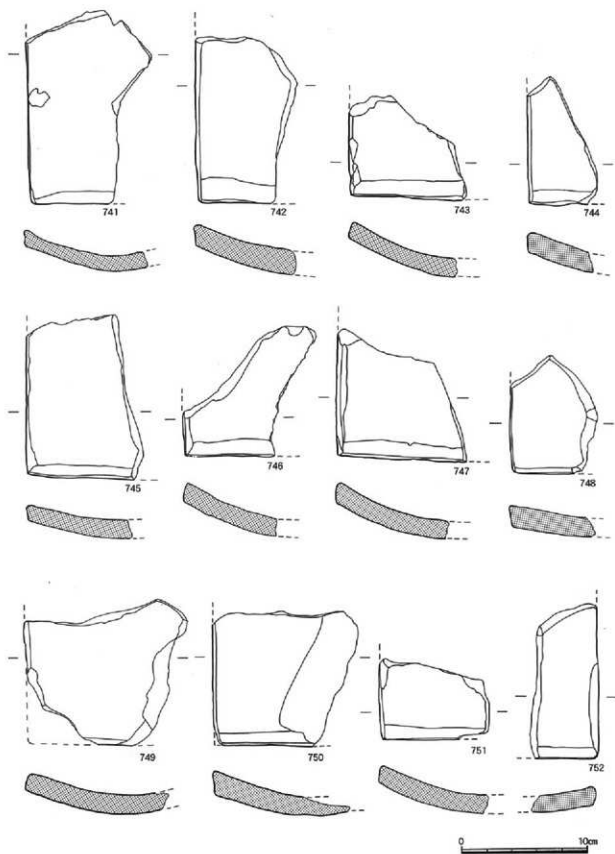


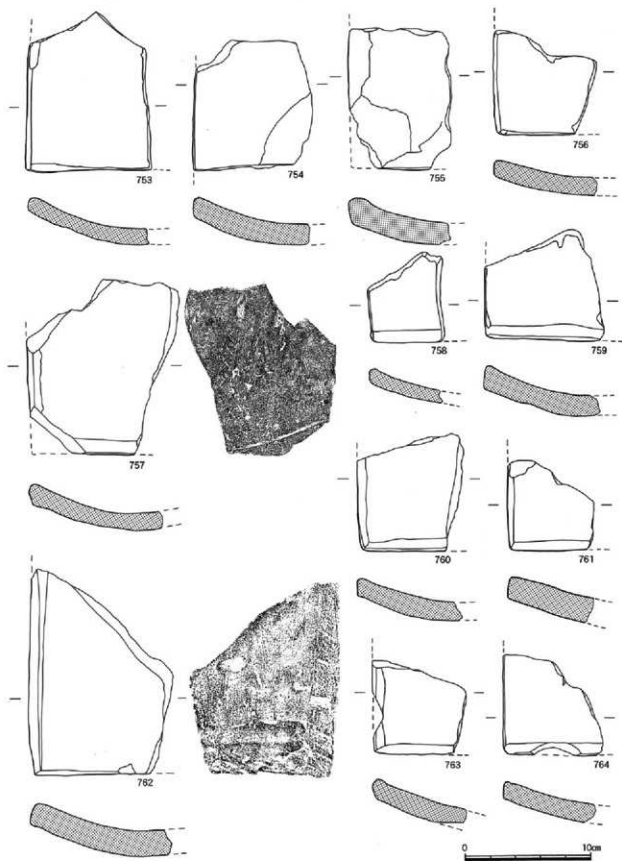
第238回 包含層出土遺物実測図 (29)



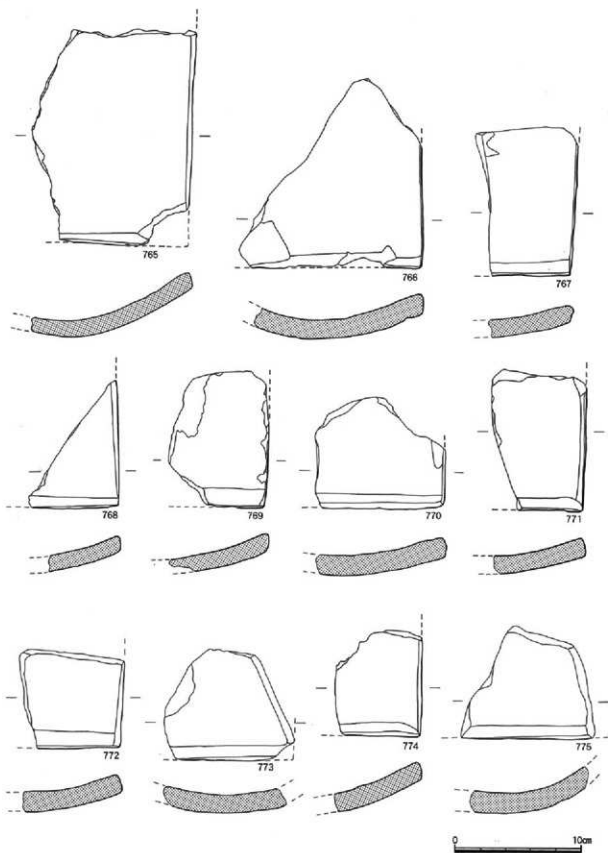
第239図 包含層出土遺物実測図(30)



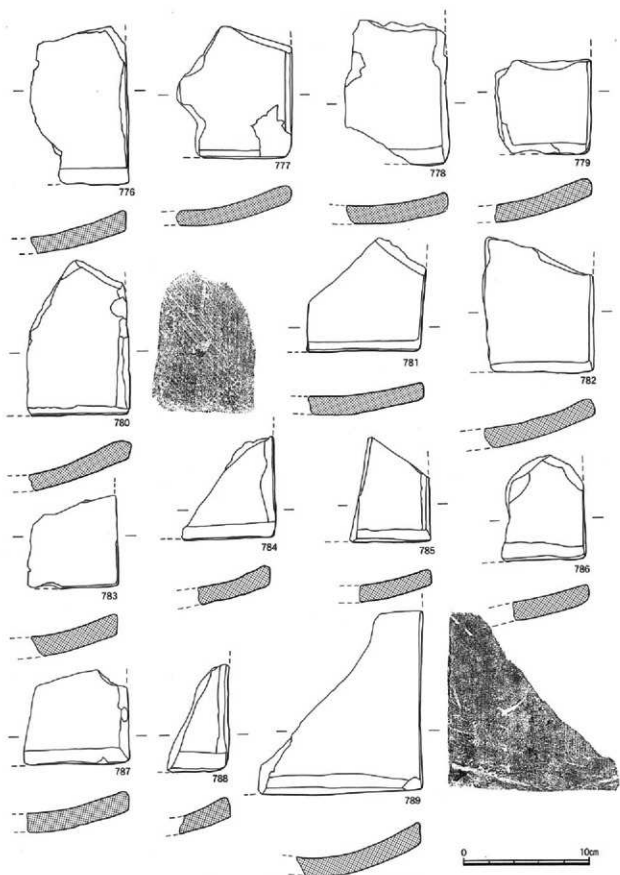
第240図 包含層出土遺物実測図 (31)



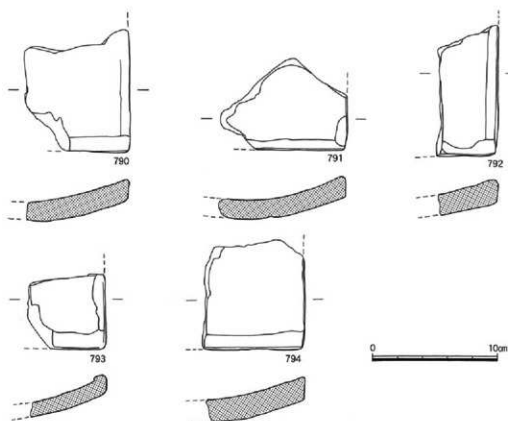
第241图 包含層出土遺物実測図 (32)



第242図 包含層出土遺物実測図 (33)



第243図 包含層出土遺物実測図 (34)

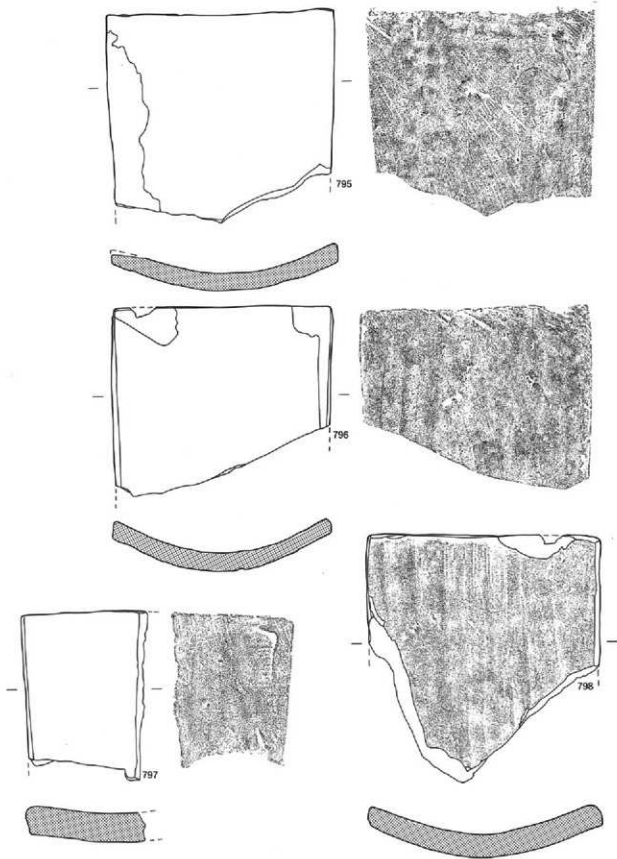


第244図 包含層出土遺物実測図 (35)

ケ目を残す。720は凸面に砂粒が付着する。721は凹面に10条/cmの布目痕、砂粒が付着する。722は凹面に10条/cmの布目痕、凸面に砂粒が付着、ハケ目が付着する。723は凹面に11条/cmの布目痕、凸面に砂粒が付着する。724は凹面に10条/cmの布目痕を残す。725は凹面に9条/cmの布目痕、面取りが鮮明で凸面にはケズリ痕とハケ目がみられる。726は凹面に9条/cmの布目痕を残す。727は凹面にコビキ痕を残し、砂粒が付着する。728は凹面に9条/cmの布目痕を残す。729～794については観察表を参照頂きたい。

795～835は凹面に面取りを残さないもので、広端部と考え実測・図化した。795は凹凸面に砂粒が付着し、凸面にはケズリ痕とハケ目も残す。796は凹面に砂粒が付着し、凸面にケズリ痕がある。797は他の平瓦より厚さに大きく違いをみせ、2.4cmを測る。凹凸面に砂粒が付着、凸面には凹型調整台の痕跡が見られる。798は凹凸面にケズリ痕を残す。799は凹面に溝を残し、凸面にはハケ目と見られる調整痕を残す。800は凹凸面に砂粒を残す。801～804は凹面に砂粒が付着する。805～808は凹面に9～10条/cmの布目痕が観察でき、808は釘穴をもつ。809～835については観察表を参照頂きたい。

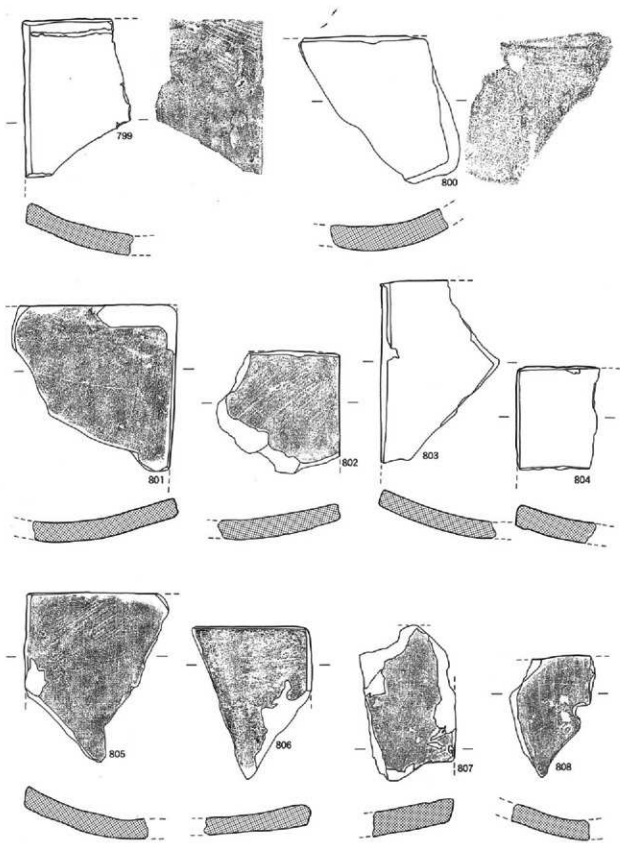
836～862は側縁部のみの残存である。側辺を左に統一し図化した。836～840は凹面に10～11条/cmの布目痕が観察できる。841～842は凹面に砂粒が見られる。843は凸面に縄タキの痕跡を残す。844は凹凸面に砂粒、845は凸面に布目痕が観察できる。846～862については観察表を参照頂きたい。863は凹面に分割用截線が残存した平瓦(甃斗瓦)である。



第245図 包含層出土遺物実測図 (36)

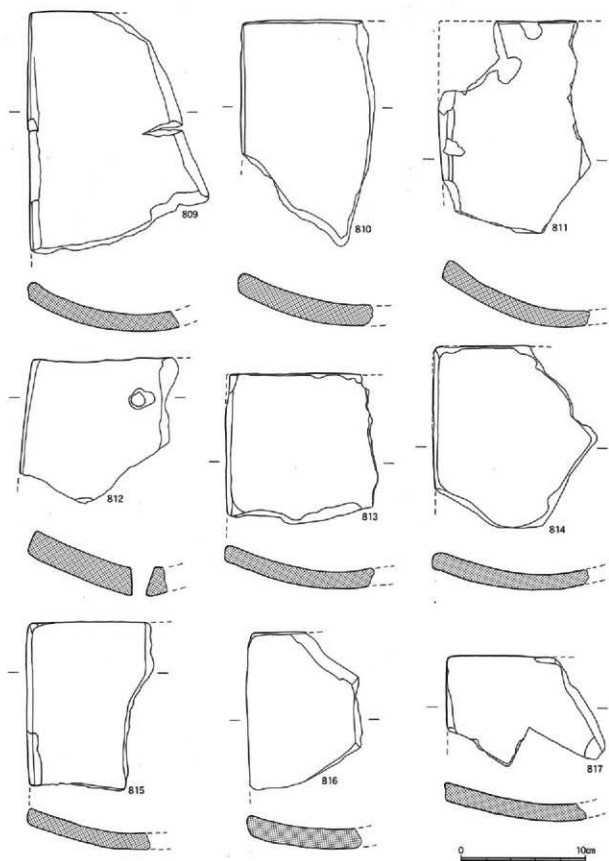
0 10cm



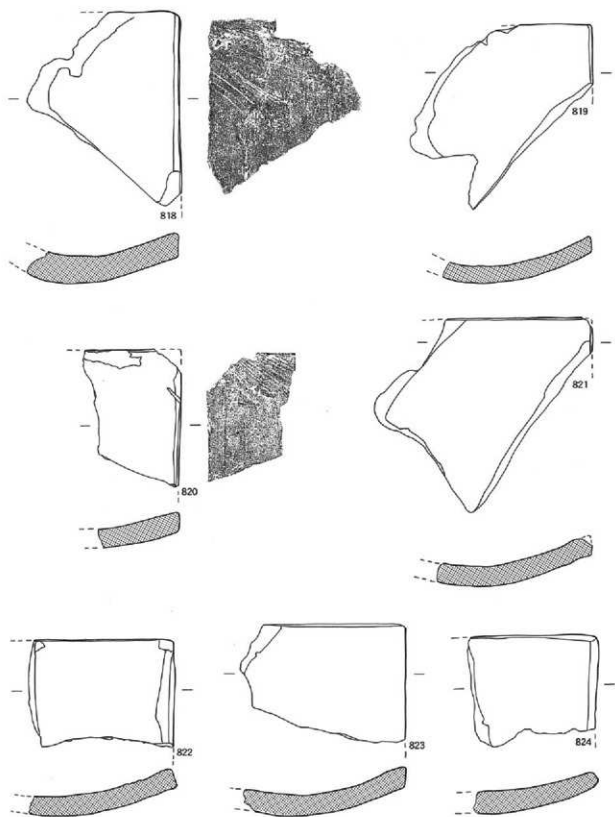


第246图 包含層出土遺物実測图 (37)

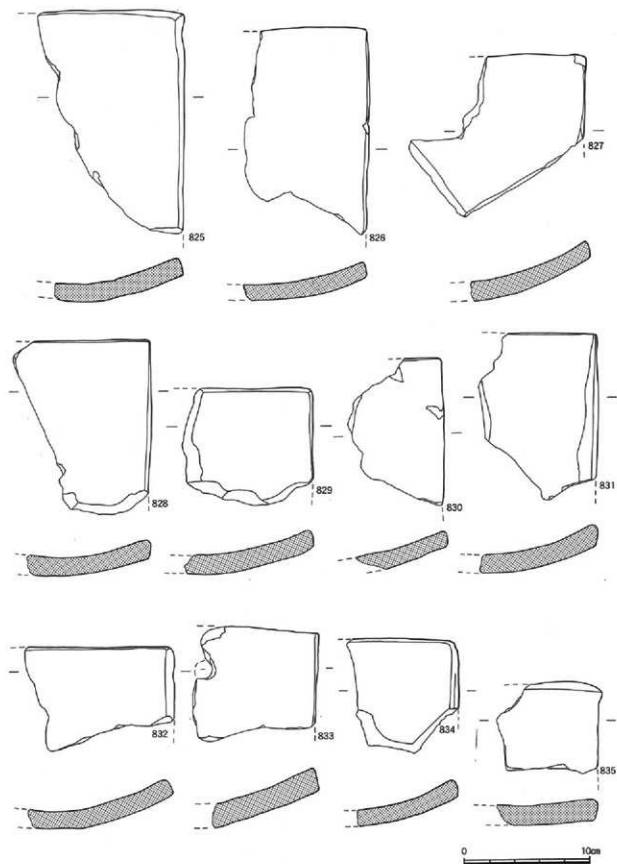
0 10cm



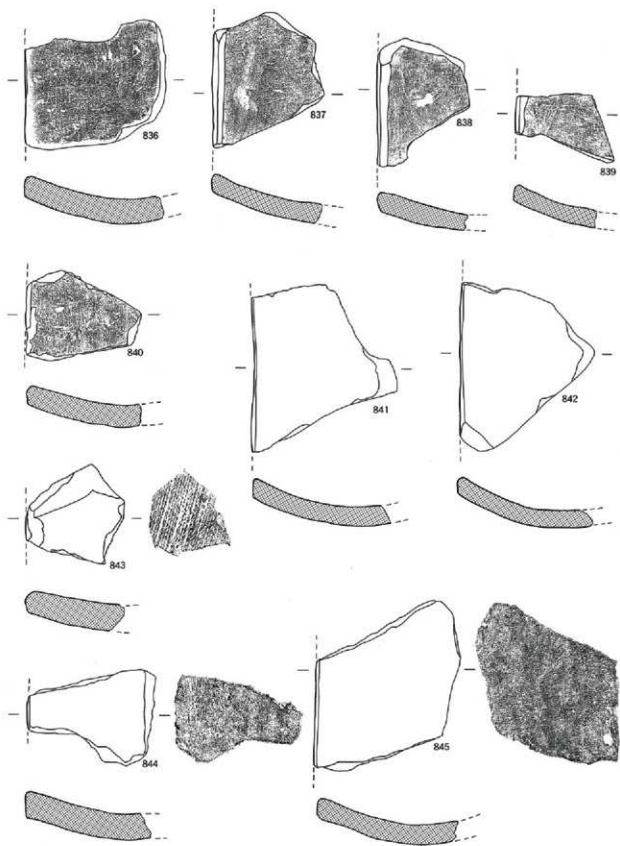
第247図 包含層出土遺物実測図 (38)



第248図 包含層出土遺物実測図 (39)

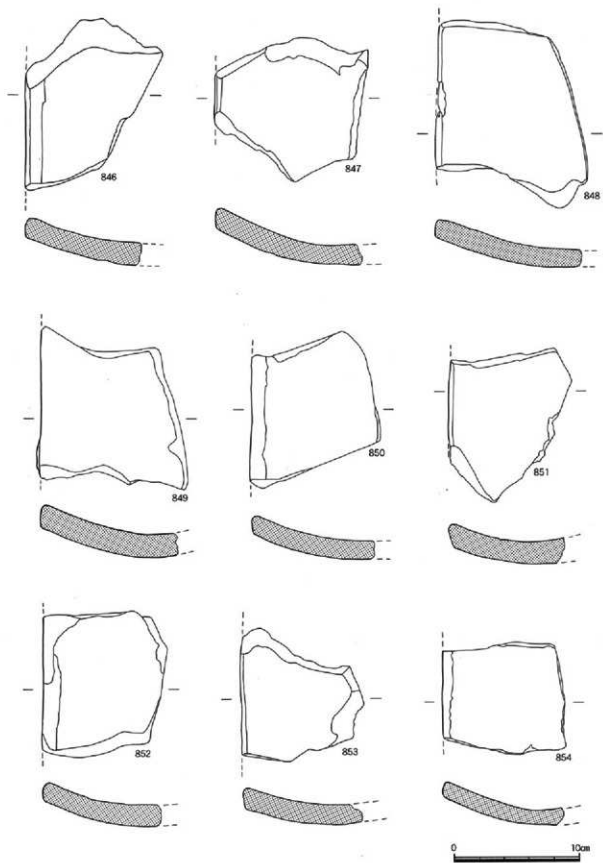


第249図 包含層出土遺物実測図(40)

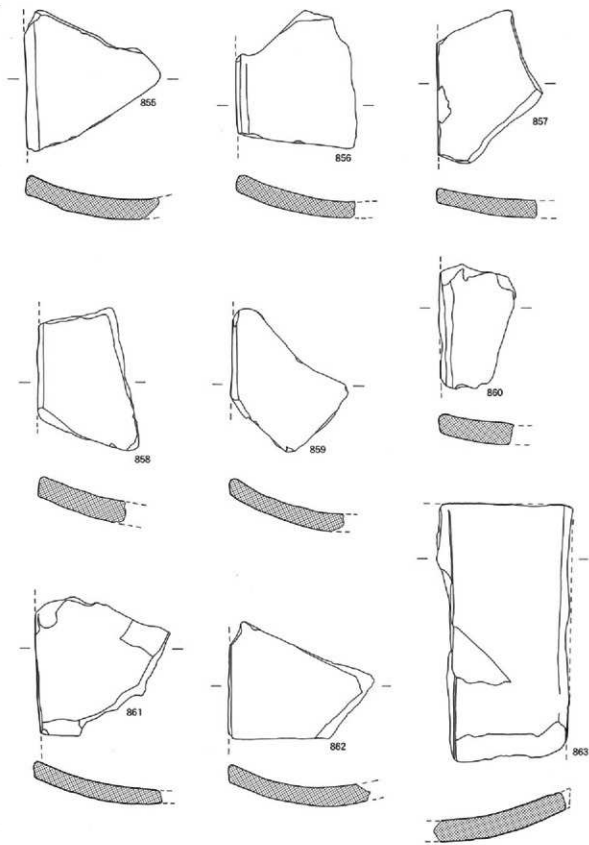


第250図 包含層出土遺物実測図 (41)

0 10cm

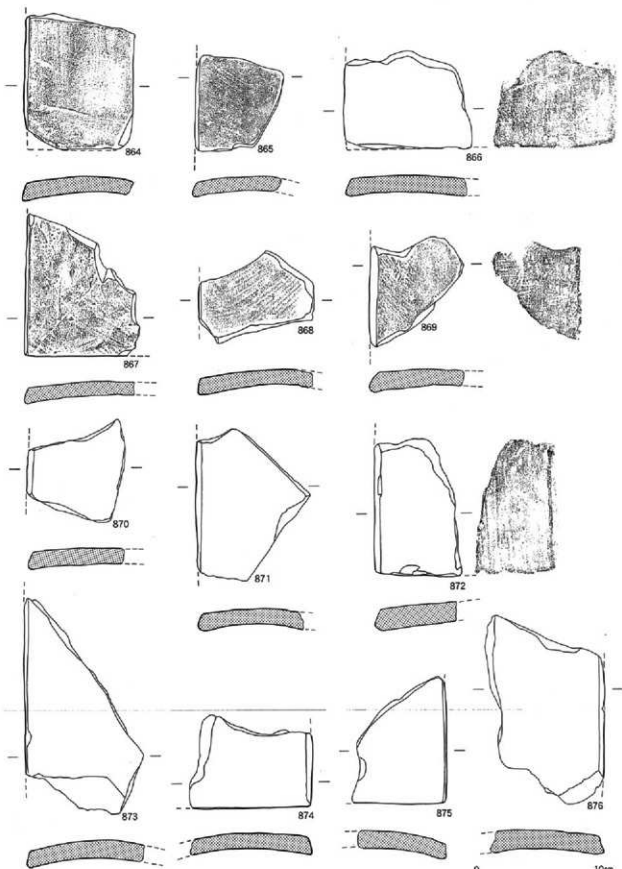


第251図 包含層出土遺物実測図(4)



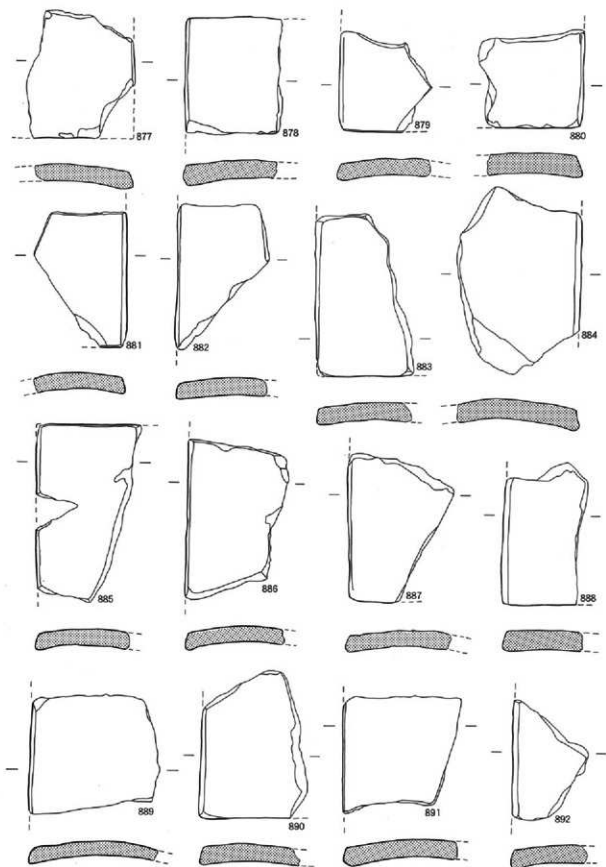
第252図 包含層出土遺物実測図(4)



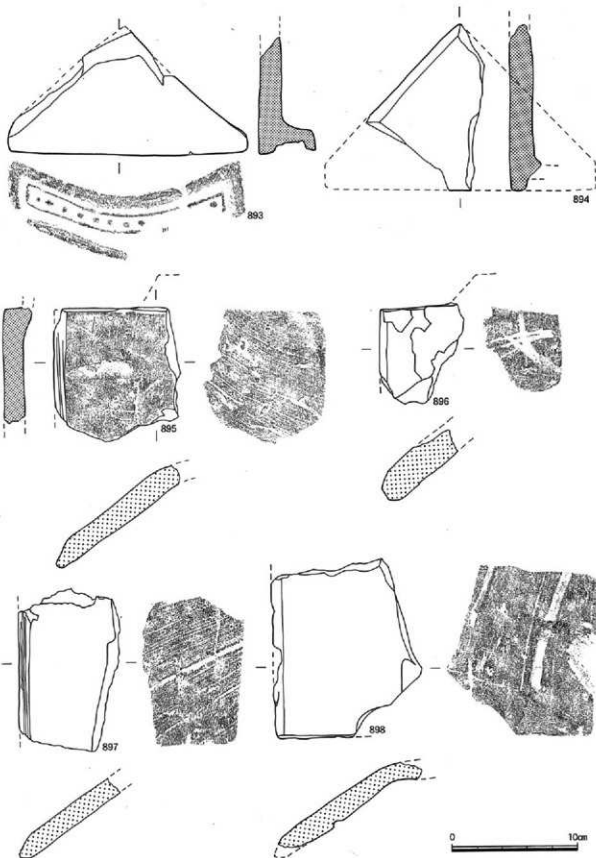


第253图 包含層出土遺物実測図(4)

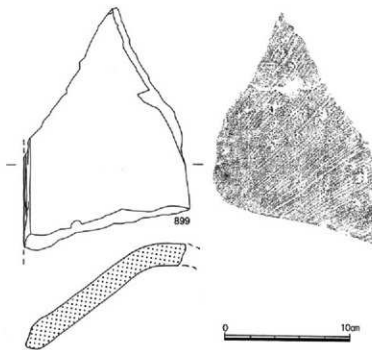




第254圖 包含層出土遺物実測圖 (45)



第255圖 包舍層出土遺物実測圖 (46)



第256図 包含層出土遺物実測図(4)

#### 熨斗瓦(第253・254図)

864～892は熨斗瓦である。平瓦に比べやや厚みが薄く、面取りのないものを熨斗瓦としたが平瓦が混入する可能性もあり、またその逆も考えられる。864は凹面にハケ目を残す。865は凸面にハケ目を残す。866は凹面に9条/cmの布目痕が観察できる。867は凸面にハケ目、側面に分割用裁線と考えられる痕跡がある。868は凸面にハケ目、またはコピキを残す。869は凸面にハケ目、凹面に10条/cmの布目痕を残す。870・871は凹面に砂粒が付着する。872は凹面に10条/cmの布目痕を残す。873～892は観察表を参照頂きたい。

#### 切隅瓦(第255図)

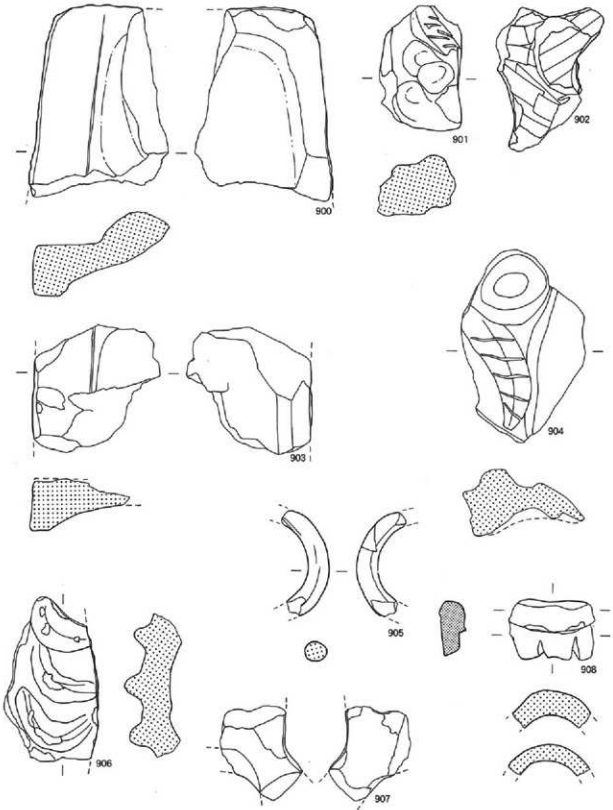
893・894は切隅瓦である。893は瓦当幅4.5cm、瓦当面には径5mmの珠紋と圈線が見られる。顎凸面は狭く、顎裏面と平瓦面は曲線を呈する。珠紋数は12個と予想する。894は瓦当部が欠落している。

#### 雁振瓦(第255～256図)

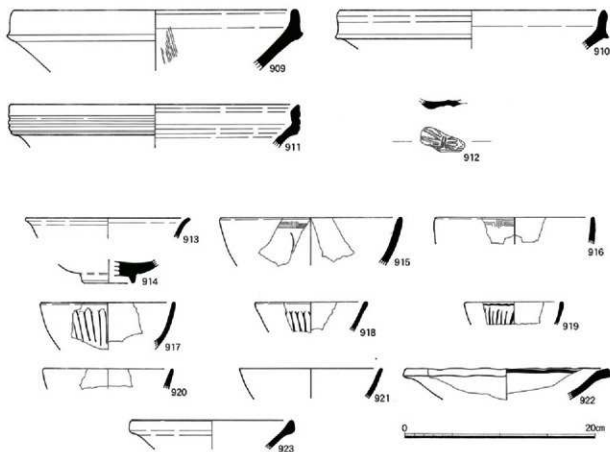
895～899は雁振瓦と考える。厚さは1.3～2.0である。895・896は僅かに玉縁を残し、895は表裏面にコピキ線や布目痕を残している。896は裏面に溝と布目痕がある。897は裏面にコピキ線と布目痕を残す。898は裏面にケズリ痕、布目痕を残す。899は裏面にコピキ線が観察できる。

#### 鬼瓦・不明瓦(第257図)

900～904・906は鬼瓦の一片と考えるが905・907・908は不明である。



第257图 包含層出土遺物実測图 (46)

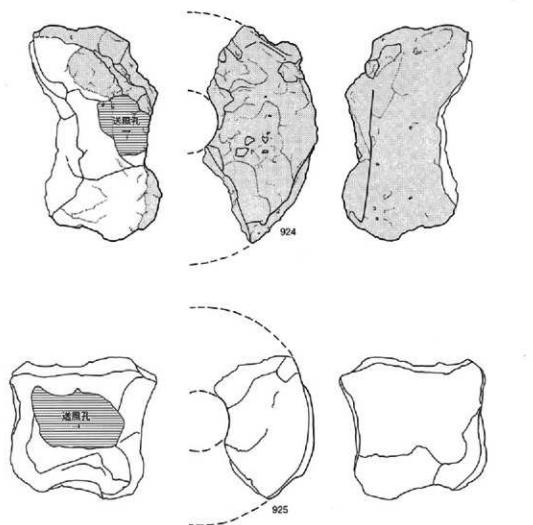


第258図 包含層出土遺物実測図陶磁器 (49)

#### 陶器・磁器 (第258図)

909～911は備前播鉢の口縁部である。909・910の体部は直線的に開き、口縁端部は上方に伸び外面に広い縁帯を形成する。909は6条/1.7cmを一単位とする櫛描条痕をもつ。備前焼Ⅳ期B(古)15世紀後葉～末に属し、911は口縁部の縁帯が広く外面に3条の凹みがみられる。備前焼Ⅴ期(古)16世紀後葉に属すると考えられる。912は陶器の水筒と考える。

913～922は青磁、923は白磁である。913・915～921は青磁碗の口縁部である。913は外反する。比較的シャープで透明感の強い釉を薄くかけるため、口縁部外面下のヘラ削り痕がみられる。上田分類D類に属する。914は底部である。高台下部外面の面取りが大きく、軸は一部疊付にまわるが、これを削り取り外底は無軸である。上田分類B-Ⅱ-aに属する。915・916は口縁部外面に雷文帯をもつ。上田分類C類に属する。917～919は外面に蓮弁文をもつもので、917・918はヘラ先による細線蓮弁文である。上田分類B-Ⅳと考える。919はヘラ先による細線蓮弁文で、剣頭が蓮弁としての単位を意識しないで施されたものとする。上田分類B-Ⅳ'に属する。920・921は小片で分類はできない。920は外反気味の口縁部である。922は盤と考える。923は白磁碗の口縁部で森田・横田分類Ⅳ類、口縁部に玉縁にするものである。



第259図 包含層出土遺物実測図(50)



### 臼の羽口 (第259・260図)

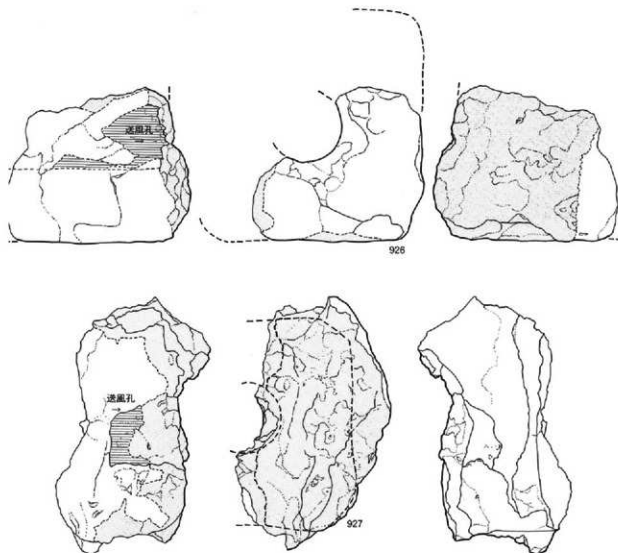
924～927は羽口である。924・925は平面が円形で926・927は方形である。復元値で外径8～10cmで中央に径2.2～3.0cmの送風口がある。925以外は滓が付着している。

### 石塔 (第261図)

928と929は五輪塔で石材は928が砂岩、929が凝灰岩である。928は方形の「地輪」で上面には水輪との接合のための大きい窪みが見られ、削痕を残す。929は宝形造りの「火輪」で欠損部がある。

### 輪宝

930は輪宝である。厚さ0.1cmの薄い銅板を規格的に切斷し、基本的な形態である車輪を象っている。轂(こしき)・輻(や)・輞(もう)・鋒(ほう)の四部からなり「八鋒輪宝」と呼ばれているもので、鋒の先端を輞に突出させる。車輪の中心である轂、轂から放射状に出る肘木の輻、輞は外輪、鋒は武器の役割をなす鉋(ほこ)で輻と同数の8個を輞の外部に付ける。鉋の先端というより半円に近く、2ヶ所の鋒には径1mmの孔を残し、内1ヶ所は裏面より釘を通して。他の4ヶ所にも孔の痕跡があるが鋒が破損する。残りの対峙する2鋒には孔がない。



第260図 包含層出土遺物実測図 (51)



#### 銅銭

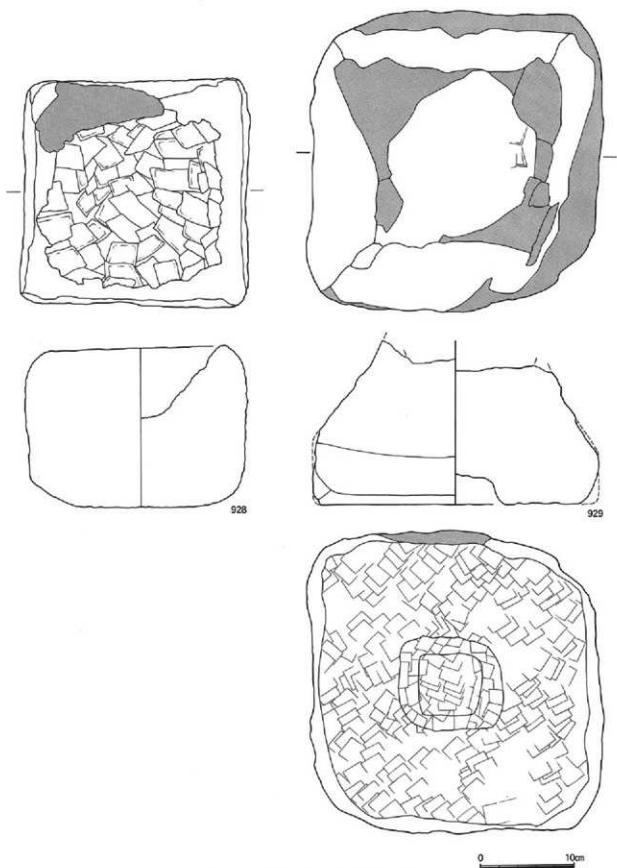
包含層から出土の銭貨は銭種が確認されるもの4枚、判読不能1枚、細片5点、北宋銭(931~933)3枚と明銭(934)1枚が確認された。931は「至道元寶」で草書、初鑄年は995年である。932は「天禧通寶」で初鑄年は1017年である。933は「大觀通寶」で初鑄年は1107年である。934は「洪武通寶」で初鑄年は1368年である。935は寛永通寶である。「寛」字の12画と13画が同位置から書き出され、「寶」字は18画と19画が接している「ス宝」の古寛永銭である。

#### 銅製品

936~937は不明銅製品、938は煙管の吸口である。端部を欠損し、羅宇(管)の素材である竹端の中に残している。

#### 鉄製品

939~978は鉄製品である。939~958は釘と考える。959~978は不明棒状鉄片、不明鉄製品である。



第261図 包含層出土遺物実測図 (52)

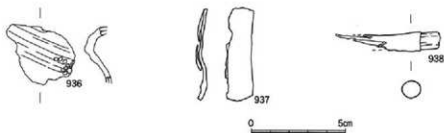




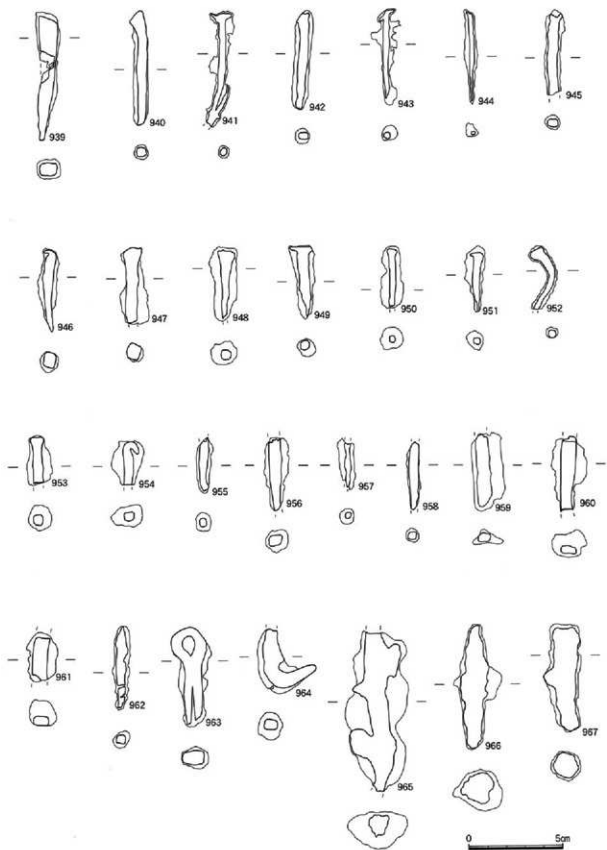
第262图 包含層出土遺物実測図 (53)



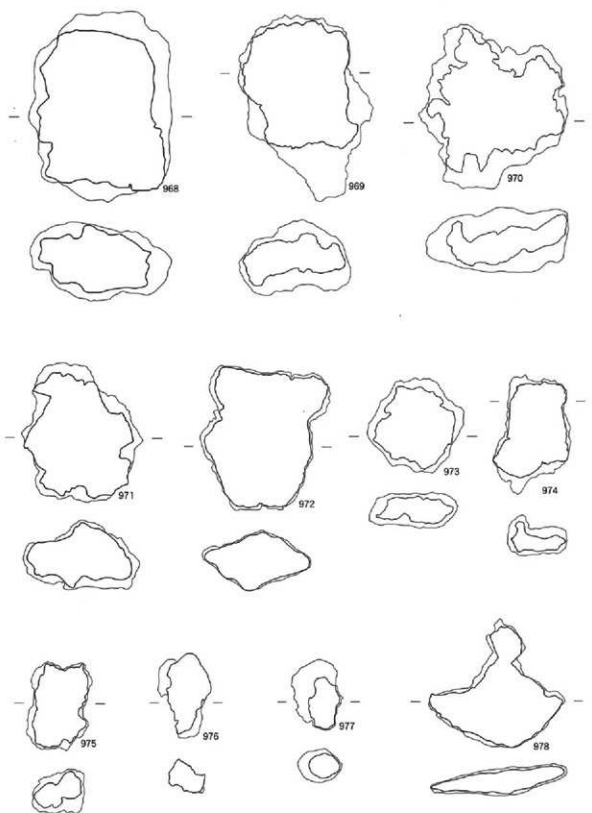
第263图 包含層出土遺物実測図 (54)



第264图 包含層出土遺物実測図 (55)



第265図 包含層出土遺物実測図(56)



第266圖 包含層出土遺物実測図 (5)

## IV まとめ

今回の調査では旧石器と縄文時代の遺物、弥生時代と中世の遺構・遺物が確認された。旧石器においてはナイフ型石器が採取されたことが注目される。当遺跡より4km東に位置する坊僧遺跡東段地区では旧石器と縄文時代の石器集中区が3ブロック検出されており、以前より吉野川北岸の低位段丘上には旧石器時代以来の狩猟採集活動の場として利用されていたと考えられているが、吉水遺跡においてもその可能性が指摘できるであろう。

弥生時代においては調査区北部中央（中央高台）と南西部より竪穴住居や掘立柱建物跡が検出され、僅かではあったが弥生土器と石鏃等の石器が採取された。この中央高台部分には中世の遺構も一部混在しているが、崩落や田地造成のために弥生時代以降の層は削平を受けたと考えられる。調査地北部から西部に向け弥生時代の遺構が拡がるものと予想される。

中世の遺構で検出されたのは掘立柱建物跡、炭窯、土坑等であるが、掘立柱建物跡に関しては調査区南東部のSA1004～1006が注目される。SA1004は3×7間以上の建物であり寺である可能性は否定できないものの、地形から見て「輪宝」が採取された中央高台部分に寺があり、SA1004～1006はそれに付随した施設とも予想される。またSA1005・1006は桁行、梁間がSA1004と相違するため別に考えたがSA1004に付随する施設かまたは再建されたものなのかは定かではない。SA1004の南には瓦の廃棄土坑と考えられるSK1025が検出され、多量の丸瓦が出土している。

今回の発掘調査では予想されていた集落跡の検出には至らなかったものの、多量の瓦や県内では初めての「輪宝」の出土など、吉野川中流域北岸の中世寺院に関する重要な資料を得ることができた。今後、近隣の発掘調査成果により、さらに解明される吉野川流域史の一資料になることであろう。

第2表 弥生時代 検出遺構一覧表 (SB)

遺構名 規模	挿図番号 遺構・遺物	出土地点 主軸方向	柱 穴 (cm)									平面形	出土遺物、遺物番号
			番号	長軸	短軸	深さ	番号	長軸	短軸	深さ	番号		
SB1001 長軸 (4.40 m) 短軸 3.92 m 深さ 0.13 m	8・9回	J・K-11・12	P1	44	38	10	P6	42	34	4	楕円形	石鏡1・2、割片3、弥生土器壺4・編片多数	
			P2	43	32	19	P7	-	-	22			
			P3	35	32	16	P8	35	30	16			
			P4	32	24	17	P9	32	24	28			
			P5	45	24	5	P10	33	30	9			
SB1002 長軸 - 短軸 - 深さ 0.28 m	10-11回	J・K-13	P1	-	44	17	P8	21	14	12	円形	P-1より石包丁5、土師、炭P-3より石、炭化物	
			P2	44	41	17	P9	-	44	9			
			P3	36	32	18	P10	39	37	9			
			P4	34	32	13	P11	45	36	11			
			P5	30	21	11	P12	32	30	17			
			P6	37	35	9	P13	37	26	10			
			P7	46	37	18	P14	29	26				
SB1003 長軸 - 短軸 - 深さ 0.26 m	12回	K・L-13	P1	41	40	12	P5	-	46	26	円形	弥生土器	
			P2	68	50	8	P6	-	37	22			
			P3	-	39	16	P7	-	76	21			
			P4	-	16	24							
SB1004 長軸 9.68 m 短軸 2.48 m 深さ 0.12 m	13回	D・E-7~9	P1	29	12	14	P7	40	31	8	不整形		
			P2	30	29	22	P8	20	16	10			
			P3	34	27	74	P9	45	44	9			
			P4	32	25	19	P10	14	13	5			
			P5	31	28	16	P11	32	21	11			
			P6	28	22	20	P12	35	32	8			

第3表 弥生時代 検出遺構一覧表 (SA)

遺構名 規模	挿図番号 遺構・遺物	出土地点 主軸方向	柱 穴 (cm)									出土遺物、遺物番号		
			番号	長軸	短軸	深さ	番号	長軸	短軸	深さ	番号		長軸	短軸
SA2001 間数 1×2 梁間 2.2 m 桁行 4.7 m 面積 10.3㎡	14回	L-9・10 N-84°-E	P1	39	34	10				P4	44	38	14	
			P2	42	38	6				P5	42	36	8	
			P3	41	35	10				P6	54	48	7	
SA2002 間数 1×2 梁間 2.5 m 桁行 4.3 m 面積 10.8㎡	15回	K-10・11 N-68°-E	P1	37	34	9				P4	34	30	12	
			P2	41	34	10				P5	44	31	10	
			P3	46	35	12								
SA2003 間数 2×1 梁間 2.2 m 桁行 3.6 m 面積 8.3㎡	16回	M-12 N-13°-W	P1	37	34	17				P4	30	28	17	
			P2	37	34	14				P5	49	41	31	
			P3	32	26	22				P6	49	44	25	
SA2004 間数 1×4 梁間 2.2 m 桁行 7.7 m 面積 16.9㎡	17~19回	D・E-7~9 N-75°-W	P1	34	30	23				P6	46	36	16	
			P2	26	22	17				P7	37	34	7	
			P3	40	34	19				P8	30	21	8	
			P4	63	37	8				P9	39	33	7	弥生壺6
			P5	46	32	10								

第4表 弥生時代 検出遺構一覧表 (SK・SP)

遺構名 規模	挿図番号 遺構・遺物	出土地点 主軸方向	規模 (cm)			出土遺物、遺物番号
			長軸	短軸	深さ	
SK1018	20・21図	E-15・16	412	174	16	弥生窯7
SK1028	22・23図	G-19	—	(156)	10	弥生窯8
SP1288	24・25図	E-13	74	56	16	弥生窯9・10

第5表 室町時代 検出遺構一覧表 (SA)

遺構名 規模	挿図番号	出土地点	柱 穴 (cm)										
			番号	長軸	短軸	深さ	出土遺物、遺物番号	番号	長軸	短軸	深さ	出土遺物、遺物番号	
SA1001 間敷 1×3 梁間 1.92m 桁行 6.04m 面積 11.60㎡	39図	JK-4・5 N-87'-W	P1	45	36	16		P4	39	36	20		
			P2	36	33	38		P5	36	30	8		
			P3	47	36	8		P6	28	26	8		
SA1002 間敷 1×3 梁間 2.56m 桁行 7.52m 面積 19.25㎡	41~44図	EF-8~10 N-81'-W	P1	56	45	45	土師杯 108	P4	48	38	22		
			P2	42	38	8		P5	42	39	18	土師杯 109	
			P3	76	65	26		P6	46	40	8		
SA1003 間敷 1×3 梁間 2.40m 桁行 6.32m 面積 15.20㎡	45図	EF-9 N-17'-W	P1	65	54	18		P4	40	35	16		
			P2	38	34	6		P5	34	27	14		
			P3	42	38	20							
SA1004 間敷 3×7 梁間 6.28m 桁行 14.00m 面積 87.92㎡	46~70図	GH-16~19 N-90'-W	P1	54	50	57		P17	48	40	14	丸瓦側縁部 120	
			P2	47	42	50	土師小皿110、鉄製品 111、112、釘1、遺骨	P18	49	43	23		
			P3	78	68	46	土師皿113、平瓦、 銅製品114	P19	34	31	13	土師小皿 121、灰	
			P4	60	36	50	丸瓦五縁部 115、土 師、平瓦、陶器、柱礎	P20	29	26	26		
			P5	30	28	4		P21	42	34	28		
			P6	62	28	7		P22	48	42	15		
			P7	38	29	13	丸瓦五縁部 116	P23	38	34	30		
			P8	37	34	38		P24	29	—	12	土師	
			P9	38	33	26		P25	46	—	5		
			P10	72	44	44	丸瓦五縁部 117、 土師、陶器	P26	20	18	12		
			P11	57	42	50		P27	22	18	6		
			P12	90	62	45		P28	54	32	10		
			P13	40	36	6		P29	54	48	14		
			P14	32	30	34	柱礎、土師、炭	P30	29	22	8		
			P15	46	42	30	丸瓦五縁部 118、土師	P31	33	—	12	丸瓦五縁部 122	
			P16	36	26	26	銅匙 119	P32	28	22	4		
			横列 長さ 21.40m	46図		P33	62	58	14		P38	44	38
P34	51	48				18	磁器輪 123、土師	P39	38	30	28		
P35	38	28				10		P40	43	34	20		
P36	34	27				14		P41	32	30	7		
P37	38	30				16	土師						

第5表 室町時代 検出遺構一覧表 (SA)

遺構名 規模	挿図番号 遺構・遺物	出土地点 主軸方向	柱 穴 (cm)									
			番号	長軸	短軸	深さ	出土遺物、遺物番号	番号	長軸	短軸	深さ	出土遺物、遺物番号
SA1005 間数 3×3 竪間 5.76m 桁行 8.88m 面積 51.15㎡	71~83図	GH-18~20 N-90°-W	P1	54	47	5		P9	43	33	45	土師小皿 138
			P2	42	34	44	銅銭 124~135、 土師・灰・柱礎	P10	50	46	28	土師・磁器・瓦
			P3	68	54	39	丸瓦玉縁部136、平瓦、土師	P11	36	30	10	
			P4	57	34	35		P12	-	22	58	
			P5	58	52	39	土師皿137、平瓦、 鉄片、炭	P13	54	36	48	
			P6	45	40	26		P14	45	37	8	
			P7	35	35	28		P15	28	25	22	
			P8	31	29	23						
SA1006 間数 3×1 ? 竪間 3.52m 桁行 6.68m 面積 23.51㎡	84~91図	GH-19・20 N-85°-W	P1	30	25	48	柱礎139	P7	34	28	32	土師、磁器、平瓦
			P2	46	36	10		P8	33	29	38	
			P3	62	54	33		P9	40	38	34	土師磁鉢 143
			P4	58	50	28	丸瓦玉縁部 140-側縁部 141、平瓦側縁部 142	P10	42	34	14	
			P5	36	30	9		P11	18	14	14	
			P6	44	34	10						

第6表 室町時代 検出遺構一覧表 (SD)

遺構名	挿図番号 遺構・遺物	出土地点	残存規模 (cm)			出土遺物、遺物番号
			長さ	幅	深さ	
SD1001	92図	K・L-5・6	760	40~360	12	礎
SD1002	92図	K・L-6・7	640	96~144	96	木桶
SD1004	93・94図	L-7	600	120~300	96	土師小皿 144、平瓦 145、軒丸瓦 146~148 丸瓦玉縁部 149~156 広端部 157~165 側縁部 166~178、軒平瓦 179、平瓦 180~191、瓦瓦 192、鉄製品 193、炭
SD1007	100-101図	D~G-5~11	4320	44~256	24	土師羽釜 194 磁鉢 195 杯 197 脚部 199、須恵 磁鉢 196 仏具7 回転糸切 198、平瓦 200
SD1011	102-103図	D~H-10~12	2140	76	11	土師脚部 201、鉄片 202、丸瓦、須恵、礎
SD1012	104-105~ 109図	G・H-18・19	710	40~130	22	土師鍋 203 皿 204~215 椀 216、青磁椀 217、 丸瓦玉縁部 218・219・224 玉縁部 220・223・ 225 側縁部 221 広端部 222、平瓦広端部 226・ 227・229・231・232 狭端部 233 側縁部 228・ 230、鉄釘 234~237、棒状鉄片 238~242、炭化 物、木片
SD1013	104-110~ 113図	G・H-19	1450	40~150	26	土師釜 243 椀 244 皿 245~248、丸瓦側縁部 249~251 広端部 252、軒平瓦 253 狭端部 254 ~257、銅銭 258~261、陶器、銅銭片、鉄釘 262 ~268 棒状鉄片 269~272
SD1014	114-115図	F-19~21	840	30~150	19	土師脚底部 273
SD1017	116図	K・L-2	368	44~60	9	丸瓦、平瓦、礎

第7表 室町時代 検出遺構一覧表 (SK)

遺構名	挿図番号 遺構・遺物	出土地点	規模 (cm)			出土遺物、遺物番号
			長軸	短軸	深さ	
SK1007	117-118図	K-12・13	120	70	10	丸瓦側縁部 274・275、平瓦先端部 276・277
SK1019	119-120図	G・H-15~18	1200	(125)	15	土師輪 278、鉄片279、青磁輪 280、丸瓦、平瓦、陶器、須恵、磁器
SK1023	121-122図	F-16	144	59	18	須恵粗鉢 281
SK1024	121-123図	E・F-16・17	-	(238)	34	土師羽釜 282、丸瓦側縁部 283
SK1025	124-137図	E-17・18	(628)	(88~132)	29	丸瓦球瓦形 284~306・308・309・313~315・318~322 玉縁部 307・310~312・316・317・323~325 広端部 326~332 側縁部 333~335 平瓦先端部 336・337、釘 338、鉄製釜 339、土師、須恵、磁器
SK1029	138-139図	G・H-20	132	88	40	土師鍋 340 小皿 341、陶器粗鉢 342、木製品343、丸瓦玉縁部 344、炭化物
SK1030	114-140図	F-19	(280)	(160)	32	丸瓦玉縁部 345~347 側縁部 348 平瓦端部349・350、鉄釘351、土師
SK1031	141図	K-1・2	184	108	8	陶器、須恵、木、磁器、丸瓦、平瓦、土師
SK1033	142-143図	I-12	168	128	26	丸瓦端部 352 平瓦端部 353~356、焼土

第8表 検出遺構一覧表 (SO)

遺構名	挿図番号	出土地点	規模 (cm)			出土遺物、遺物番号
			長軸	短軸	深さ	
SO1001	144図	K-9	352	208	20	
SO1002	145図	F-13	484	242	22	土師、炭、石、丸瓦

第9表 中世 検出遺構一覧表 (SX)

遺構名	挿図番号 遺構・遺物	出土地点	規模 (cm)			出土遺物、遺物番号
			長軸	短軸	深さ	
SX1001	146図	G-6・7	812	200	12	
SX1002	147-148図	K・L-16・17	384	650	34	棒状鉄片 357
SX1003	149-150~153図	G-11	128	112	74	木製品 358~390
			木桶部 上径 100 下径88 深さ 72			



第10表 中世 検出遺構一覧表 (SP)

遺構名	押図番号 遺構・遺物	出土地点	規模 (cm)			出土遺物、遺物番号
			長軸	短軸	深さ	
S P 1142	154-173図	K-4	44	30	10	土師羽釜 391、炭化物
S P 1167	155-174図	I-3	34	28	8	土師脚部 392・393
S P 1222	156-175図	F-7	48	28	10	杯 394・395、皿 396・397、土師脚部 398
S P 1236	157-176図	F-9	40	36	6	土師杯 399
S P 1357	158-177図	G-19	42	18	42	平瓦削縁部 400、土師
S P 1379	159-178図	H-19-20	44	28	12	丸瓦削縁部 401、軒平瓦 402、土師、陶器、平瓦
S P 1385	160-179図	H-20	76	38	34	土師罐鉢 403、柱根
S P 1403	161-180図	H-21	36	33	40	丸瓦広端部 404
S P 1409	162-181図	G-21	15	14	4	銅鏡「照寧元寶」405
S P 1412	163-182図	G-21	58	44	11	丸瓦広端部 406、石
S P 1413	164-183図	G-21	44	39	40	丸瓦広端部 407、石
S P 1414	165-184図	G-21	32	28	10	丸瓦削縁部 408
S P 1417	166-185図	G-20-21	38	32	38	鉄釘 409
S P 1418	167-186図	G-21	48	46	27	棒状鉄片 410、土師
S P 1443	168-187図	F-19	24	22	22	丸瓦五縁部 411、丸瓦
S P 1448	169-188図	H-19	37	31	54	土師罎 412 413、平瓦
S P 1479	170-189図	H-19	36	28	22	土師杯 414、平瓦狭端部 415 削縁部 416
S P 1480	171-190図	G-20	52	40	32	丸瓦削縁部 417
S P 1485	172-191図	G-20	52	34	44	平瓦削縁部 418、土師
S P 1093	192図	L-13	24	14	10	土師、石
S P 1112	193図	N-15	32	30	34	土師
S P 1250	194図	L-10	56	50	10	
S P 1265	195図	D-8	18	14	8	
S P 1288	196図	調査				
S P 1311	197図	G-17	66	46	21	
S P 1378	198図	H-19・20	26	22	38	土師
S P 1389	199図	G・H-20	36	32	10	平瓦
S P 1398	200図	G-20	40	37	10	土師
S P 1404	201図	H-21	32	28	28	土師
S P 1405	202図	H-21	42	36	32	土師、磁器、石
S P 1410	203図	G-21	30	26	28	土師、磁器、炭
S P 1419	204図	G-21	44	42	42	土師、丸瓦、石
S P 1444	205図	G-20	26	22	14	平瓦
S P 1454	206図	L-13	42	41	23	
S P 1473	207図	F-22	32	32	26	土師
S P 1478	208図	K-13	25	21	12	
S P 1483	209図	G-21	36	32	30	平瓦

第11表 出土遺物観察表(弥生土器)

番号	器種	法量(cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
4	弥生土器 甕 口縁部	口径 16.4	口縁部 やや緩やかに外反、 端部を丸くおさめる。	調整不明	雲母 赤色泥粒	(内)にふい (外)にふい	SB1001	
6	弥生土器 底部	底径 6.4	底部よりほぼ直線的に外方に延 びる。	調整不明	石英 長石	(内)にふい (外)にふい	SB1002 P-8	
7	弥生土器 甕 口縁部	口径 13.2	叩き出し口縁で緩やかに外反させ る。端部形状におさめる。	(内) ユビオサエ (外) 右上がりのタタキ	雲母 石英 結晶片岩 赤色泥粒	(内)オリーブ黒 (外)灰	SK1018	
8	弥生土器 甕 底部	底径 4.4	底部より直線的に外方に開く。 薄壁。	調整不明	石英 長石 赤色泥粒	(内)オリーブ黒 (外)にふい	SK1028	
9	弥生土器 甕 口縁部	口径 13.5	口縁部やや緩やかに外反。端部 を方形状におさめる。	(内) 口縁部ナデ (外) 口縁部ハケの痕跡	雲母 石英 赤色泥粒	(内)橙 (外)橙	SP1288	
10	弥生土器 甕 口縁部	口径 13.4	口縁部外反し、短くおさめる。 口縁端部方形状。内面接合痕残 す。器壁粗い。	(内) 摩擦のため調整不明 (外) ナデ	雲母 石英	(内)黄 (外)橙	SP1288	
11	弥生土器 甕 口縁部	口径 17.2	頸部僅かに内傾し口縁部端部外 反。端部を方形状におさめる。	(内) 調整不明 (外) 体部 2mm幅タテヘ ラミガキ	雲母 石英 結晶片岩	(内)にふい (外)にふい	包含層	
12	弥生土器 広口甕 口縁部	口径 18.8 頸部径 5.2	口縁部を大きく外反させ、端部 を方形状に仕上げさせる。	摩擦のため調整不明	雲母 石英 結晶片岩 赤色泥粒	(内)明黄 (外)明黄	包含層 E-11	
13	弥生土器 広口甕 口縁部	口径 20.0	大きく外反する口縁部をもち端部 上端を拡張、外面を平坦面に仕上 げる。2~5mmの石英を多く含む。	(内) 調整不明 (外) ナデ	雲母 石英 長石	(内)にふい (外)橙	包含層 E-16	
14	弥生土器 甕 口縁部	口径 11.2	口縁部外反し端部を上下に拡張。 端部に2条の凹線を施す。	(内) 口縁部ココナデ、頸 部ユビオサエ、接合痕 (外) 口縁部ユビオサエ後ナデ	雲母 石英	(内)にふい (外)赤褐	包含層	
15	弥生土器 甕 口縁部	口径 14.1 頸部径 10.0	頸部内傾し、口縁部緩やかに外 反。端部を尖らせる。	(内) 調整不明 (外) ユビオサエの痕跡	雲母 石英 赤色泥粒	(内)にふい (外)にふい	包含層 E-11	
16	弥生土器 甕 頸部	頸部径 15.0	頸部直線的に延び、上部に断面 三角形の突起を貼りつける。	(内) ナデ (外) ナデ	雲母 石英 赤色泥粒	(内)にふい (外)橙	包含層 F-17	
17	弥生土器 甕 口縁部	口径 15.6 体部最大径 21.6	口縁部外反。端部を方形状にお さめる。体部との境肥厚。	(内) ユビオサエ 接合痕明瞭 (外) 2条/cm右上がりのタタキ 後5条/cmのタテハケ	石英 長石 赤色泥粒	(内)黄褐 (外)黒	包含層	
18	弥生土器 甕 口縁部	口径 19.6	口縁部やや大きく外反し、端部 を方形状におさめる。胎土中3 ~5mmの石英が目立つ。	摩擦のため調整不明	雲母 石英 結晶片岩 赤色泥粒	(内)灰白 (外)明黄	包含層 D-8	
19	弥生土器 甕 口縁部	口径 16.1	口縁部大きく外反、端部を方形 状におさめる。	(内) 調整不明 (外) ナデ	雲母 石英	(内)褐 (外)にふい	包含層 D-6	
20	弥生土器 甕 口縁部	口径 14.6	口縁部外反、端部を丸くおさめ る。薄壁。	(外) ナデ	雲母 石英 角閃石	(内)にふい (外)褐	包含層 E-5	
21	弥生土器 甕 口縁部	口径 15.8	口縁部外反、端部を上下のつま みだし、凹面を作り出す。	(内) ナデ (外) ナデ	雲母 石英 赤色泥粒	(内)黒褐 (外)明黄	包含層 F-17	
22	弥生土器 甕 口縁部	口径 15.8	口縁部大きく外反。端部を方形 状におさめる。	(内) 口縁部ナデ、体部ユ ビオサエ後ナデ (外) ナデ	雲母 石英	(内)明褐 (外)明褐	包含層 E-10	

第11表 出土遺物観察表(弥生土器)

番号	器種	法量(cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
23	弥生土器 壺 底部	底径 5.5	底部よりほぼ直線的に延びる。	(内) 7条/cmタテハケ (外) 7条/cmタテハケ	雲母 石英	(内)黒褐色 (外)赤褐色	包含層	
24	弥生土器 底部	底径 6.5	内外面器壁粗い。	(内) ユビオサエの痕跡 (外) 右上がりのタタキ	雲母 石英 結晶片岩 赤色灰粒	(内)オリブ層 (外)灰オリブ	包含層 F-7	
25	弥生土器 底部	底径 6.2	底部より直線的に外方に開く。	(内) ユビナデ (外) 剥離のため調整不明	雲母 石英 赤色灰粒	(内)におい漬層 (外)明褐色	包含層 E-5	
26	弥生土器 底部	底径 6.8					包含層 L-12	
27	弥生土器 底部	底径 5.3	やや突出した底部。器壁粗い。	摩擦のため調整不明	雲母 石英 赤色灰粒	(内)淡黄褐色 (外)淡黄	包含層	
28	弥生土器 甕 底部	底径 7.4	底部内彎気味に立ち上がる。	(内) ヘラケズリ、ユビオサエ (外) 右上がりのタタキ	雲母 石英 結晶片岩 赤色灰粒	(内)灰黄褐色 (外)橙	包含層 E-14	
29	弥生土器 底部	底径 6.0	底部より直線的に延びる。	調整不明	雲母 石英 赤色灰粒	(内)黄赤褐色 (外)黄褐色	包含層 F-7	
30	弥生土器 底部	底径 6.2	底部より直線的に外方に開く。	(内) 調整不明 (外) 底部タタキ	雲母 石英 赤色灰粒	(内)褐色 (外)明赤褐色	包含層 E-14	
31	弥生土器 壺 底部	底部 6.5	底部より直線的に外上方に延びる。	調整不明	雲母 石英 赤色灰粒	(内)におい漬層 (外)明赤褐色	中央高台	
32	弥生土器 底部	底径 5.8	底部より直線的に延びる。 底部より直線的に外方に開く。	(内) 摩擦のため調整不明 (外) 10条/cmタテハケ	雲母 石英 結晶片岩 赤色灰粒	(内)褐色 (外)黒褐色	包含層 D-10	
33	弥生土器 底部	底部 4.8	底部より直線的に外方に開く。	(内) 調整不明 (外) タテヘラミガキの痕跡	雲母 石英 赤色灰粒	(内)におい漬層 (外)におい漬層	包含層	
34	弥生土器 底部	底径 3.8	底部より直線的に延びる。器壁粗い。	(内) ユビオサエ (外) 調整不明	雲母 石英 結晶片岩 赤色灰粒	(内)橙 (外)橙	包含層 E-14	
35	弥生土器 底部	底径 5.6	平底。	調整不明	雲母 石英 赤色灰粒	(内)灰 (外)橙	包含層 F-15	
36	弥生土器 底部	底径 5.0	底部より直線的に外上方に延びる。 3～5mm大の結晶片岩、石英が目立つ。	摩擦のため調整不明	雲母 石英 結晶片岩 赤色灰粒	(内)明赤褐色 (外)橙	包含層 D-8	
37	弥生土器 底部	底径 4.9	底部肥厚。	調整不明	雲母 石英 赤色灰粒	(内)橙 (外)橙	包含層	
38	弥生土器 甕 底部	底径 5.6	突出気味の底部。	(内) 調整不明 (外) 3mm幅ヘラミガキ後ナデ	石英	(内)黒褐色 (外)暗褐色	包含層	
39	弥生土器 底部	底部 5.1	底部より外反気味。	調整不明	雲母 石英 赤色灰粒	(内)におい漬層 (外)灰褐色	包含層	
40	弥生土器 底部	底径 3.3	小さい平底。	調整不明	雲母 石英 結晶片岩 赤色灰粒	(内)褐色 (外)におい漬	包含層 G-5	

第11表 出土遺物観察表(弥生土器)

番号	器種	法量(cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
41	弥生土器 底部	底径 3.2	突出した底部。	(内) ナデ (外) タタキ	雲母 石英 赤色炭粒	(内) 赤 (外) 赤	包含層 E-13	
42	弥生土器 有孔鉢	底径 2.5 孔径 1.0	底部より直線的に延びる。径10mmの孔有り。	(内) ナデ (外) タタキ	雲母 石英 赤色炭粒	(内) 白っぽい (外) 橙	包含層 D-10	
43	弥生土器 有孔鉢	底径 2.6 孔径 1.0	1孔(径9mm)を施す。3~6mmの石英含む。	(内) ナデ (外) 剥離のため調整不明	雲母 石英 赤色炭粒	(内) 暗灰黄 (外) 橙	包含層 D-7	孔有り
44	弥生土器 高杯		胴部ほぼ中央幅約3mmの沈線有り。	調整不明 円板押し込法	雲母 石英	(内) 灰 (外) 灰	包含層	
45	弥生土器 高杯 脚部		直線的に内傾する脚部をもつ。	(内) 僅かに設け目を残す (外) 調整不明	雲母 結晶片岩 赤色炭粒	(内) 明礬濁 (外) 灰オリーブ	包含層 E-13	
46	弥生土器 高杯 脚部	残存長 4.2	挿入付加法。	(外) ヘラケズリ後ナデ	雲母 赤色炭粒	(内) 橙 (外) 橙	中央高台	
47	弥生土器 紡錘車	径 5.4 厚み 1.4 孔 0.9~1.3	円形。	ナデ	雲母	(内) 橙 (外) 橙	包含層 D-8	

第12表 出土遺物観察表(中世土器)

番号	器種	法量(cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
108	土師質土器 杯	底径 10.2	外周強いナデにより段上を呈す。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ	雲母 石英 赤色炭粒	(内) 白っぽい (外) 白っぽい	SA1002 P1	
109	土師質土器 杯	底径 7.6	内外面共に稜多い。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ 底部 回転ヘラ切り	雲母 赤色炭粒	(内) 白っぽい (外) 白っぽい	SA1002 P5	
110	土師質土器 小皿	口径 8.6 底径 6.2 器高 1.7	底部よりほぼ直線的に延び、口縁端部を丸くおさめる。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ 底部 回転ヘラ切り	雲母	(内) 白っぽい (外) 浅黄緑	SA1004 P2	
113	土師質土器 皿 底部	底径 4.7	底部よりやや内傾しながら立ち上がる。	底部 静止糸切り?	雲母 石英 赤色炭粒	(内) 白っぽい (外) 橙	SA1004 P3	
119	須恵器	-	把手をもつ。	(内) ナデ (外) ナデ	石英	(内) 灰 (外) 灰	SA1004 P16	
121	土師質土器 小皿 底部	底径 8.0	底部より外方の大きく開く。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ 底部 回転ヘラ切り	雲母 石英 赤色炭粒	(内) 白っぽい (外) 白っぽい	SA1004 P19	
137	土師質土器 皿 底部	底径 6.3	薄壁。底部より直線的に外方に延びる。	(内) ナデ (外) ヨコナデ	雲母 石英	(内) 灰褐 (外) 白っぽい	SA1005 P5	
138	土師質土器 小皿 底部	底部 5.0	底部より内傾気味に延びる。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ	雲母 赤色炭粒	(内) 灰白 (外) 白っぽい	SA1005 P5	
143	土師質土器 挿鉢 底部	底径 10.8	底部より外上方立ち上がる。外面凹凸有り。	(内) ヨコナデ (外) 調整不明 濯目5条	雲母 石英 赤色炭粒	(内) 浅黄緑 (外) 浅黄緑	SA1006 P9	

第12表 出土遺物観察表 (中世土器)

番号	器種	法量(cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
144	土師質土器 小皿	底径 5.2	底部肥厚。底部より内彎気味に 延びる。	底部 静止糸切り			SD1004	
194	土師質土器 鉢	胴体最大径 27.5	体部内彎、断面三角形の脛が やや下向きにつく。脚部接合直 線状。	(内) ヨコナデ (外) 脛部ヨコナデ その他調整不明	石英 赤色稜粒	(内) 灰褐色 (外) 灰褐色	SD1007	
195	土師質土器 指鉢	口径 31.4	口縁端部内側へ大きく拡張。	(内) 口縁部ヨコナデ (外) 口縁端部ヨコナデ その他調整不明	石英 赤色稜粒	(内) 橙 (外) 橙	SD1007	
196	須恵野 控鉢 指鉢 口縁部	口径 31.9	口縁端部上、外方に拡張。凹凸 多い。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ	石英	(内) 灰 (外) 灰	SD1007	
197	土師質土器 杯	口径 11.0 底径 7.2 器高 3.9	底部より直線的に上方に延びる。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ 底部 回転糸切り	石英 赤色稜粒	(内) にふい (外) 橙	SD1007	
198	土師質土 仏具?底部	底系 9.0	平らな底面をもつ。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ 底部 回転糸切り明瞭	雲母 石英 赤色稜粒	(外) 灰色	SD1007	
199	土師質土器 脚部	残存長 径 9.7 2.4	肩部直線的、断面円形。	ナデ明瞭	石英 長石	(外) にふい	SD1007	
201	土師質土器 脚部	残存長 径 7.0 3.0	基部屈曲、断面円形。	(外) ヘラケズリ後ユビオ サエ	雲母 石英 赤色稜粒	(外) にふい	SD1011	
203	土師質土器 鉢 口縁部	口径 29.8	口縁部弱い受口状を呈する。釜 の場合外面の脛状突起帯。	調整不明	雲母 石英	(内) 橙 (外) 橙	SD1012	
204	土師質土器 小皿 口縁部	口径 10.4	ほぼ直線的に外方に延びる体部 をもつ。口縁端部は九い、内面 ナデによる縦線有り。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ	金雲母	(内) 淡黄橙 (外) にふい	SD1012	
205	土師質土器 皿	口径 11.7 底径 4.6 器高 2.4	底部より直線的に延び口縁部僅 かに外反させる。	摩擦のため調整不明 静止糸切りの底部	雲母 赤色稜粒	(内) 橙 (外) 橙	SD1012	静止糸 切り
206	土師質土器 皿	口径 12.6 底径 6.7 器高 2.7	底部より直線的に延び、体部段 状を呈する。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ 底部 回転ヘラ切り	石英 赤色稜粒	(内) にふい (外) にふい	SD1012	回転ヘ ラ切り
207	土師質土器 小皿	口径 11.6 底径 4.7 器高 2.5	体部薄壁、底部より直線的に延 び、口縁部が僅かに外反。	調整不明	雲母 石英 赤色稜粒	(内) 黄橙 (外) 黄橙	SD1012	
208	土師質土器 皿	口径 12.4 底径 7.0 器高 2.2	底部よりやや内彎しながら立ち 上がる。	調整不明	雲母	(内) にふい (外) にふい	SD1012	
209	土師質土器 小皿	口径 8.5 底径 6.0 器高 2.4	底部ヘラ切りによる凹凸有り。 体部段状を呈す。	(内) ヨコナデ明瞭 (外) ヨコナデ 底部 回転ヘラ切り	雲母 赤色稜粒	(内) 橙 (外) 橙	SD1012	回転ヘ ラ切り
210	土師質土器 小皿	口径 8.3 底径 5.8 器高 1.4	底部より直線的に延び口縁端部 を丸くおさめる。	(内) ヨコナデ明瞭 (外) ヨコナデ明瞭 底部回転ヘラ切り縦状圧痕	雲母 石英	(内) にふい (外) にふい	SD1012	回転ヘ ラ切り
211	土師質土器 小皿	口径 9.7 底系 6.2 器高 1.9	底部よりやや内彎する。 口縁端部を内彎気味におさめる。 底部任意。	(内) 不明 (外) ヨコナデ 底部 回転ヘラ切り	雲母 石英 赤色稜粒	(内) 橙 (外) 橙	SD1012	回転ヘ ラ切り
212	土師質土器 小皿	底径 4.7	底部よりやや内彎しながら立ち 上がる。	底部 静止糸切り	雲母 赤色稜粒	(内) 橙 (外) 橙	SD1012	静止糸 切り

第12表 出土物観察表(中世土器)

番号	器種	法量(cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
213	土師質土器 皿 底部	底径 6.6	底部中央薄壁。	(内) ヨコナデ 底面の仕上げ粗い。	雲母 赤色斑粒	(内) 灰褐 (外) 灰褐	SD1012	
214	土師質土 小皿	底径 5.8	底部より外反気味に開く。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ 底部 回転ヘラ切り	雲母 赤色斑粒	(内) 灰白 (外) 灰白	SD1012	回転ヘ ラ切り
215	土師質土器 小皿 底部	底径 5.0	薄壁。	(内) ヨコナデ 底部 静止糸切り	雲母 赤色斑粒	(内) 灰白 (外) 灰白	SD1012	静止糸 切り
216	土師質土器 柄	口径 8.8 底径 4.2 器高 4.7	底部より内彎し立ち上がり、直線的に口縁部に延びる。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ	雲母 赤色斑粒	(内) 浅黄 (外) 浅黄	SD1012	
243	土師質土器 釜 口縁部	口径 24.8	口縁部内傾し、端部を折り気味におさめる。断面三角形の短い髭がほぼ水平につく。	(内) ナデ (外) ユビオサエ後ヨコナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(内) 浅黄 (外) 浅黄	SD1013	
244	土師質土器 柄	口径 9.0 底径 4.0 器高 3.9	体部中央段状を呈する。口縁端部やや折り気味。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ	石英 赤色斑粒	(内) 浅黄 (外) 浅黄	SD1013	
245	土師質土器 小皿	底径 4.2	底部より内彎する。	(内) ヨコナデ (外) 不明	石英 赤色斑粒	(内) 灰白 (外) 灰白	SD1013	
246	土師質土器 小皿	口径 8.2 底径 4.6 器高 1.6	底部より内彎気味に延びる。口縁端部は丸い。	底部 静止糸切り	雲母 石英 赤色斑粒	(内) 浅黄 (外) 浅黄	SD1013	底面溝 有り
247	土師質土器 小皿	底径 5.8	底部厚壁。	底部 静止糸切り	雲母 石英 赤色斑粒	(内) 黄 (外) 黄	SD1013	
248	土師質土器 小皿	底径 5.2	底部より直線的に外方に開く。	調整不明	雲母 石英 赤色斑粒	(内) 浅黄 (外) 浅黄	SD1013	
273	土師質土器 柄 底部	底径 5.0	底部より内彎気味に立ち上がる。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ	精良 金雲母 赤色斑粒	(内) 浅黄 (外) 浅黄	SD1014	
278	土師質土器 柄	底径 4.9	底部より内彎しながら立ち上がる。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ明瞭 底部 静止糸切り	雲母 赤色斑粒	(内) 浅黄 (外) 浅黄	SK1019	
281	須恵器 控鉢	口径 26.6	体部上位で外傾。口縁端部を大きく拡張し外方に平坦面を作る。	(内) 口縁部ヨコナデ明瞭。 体部ナデ。 (外) ヨコナデ明瞭	石英	(内) 灰 (外) 灰	SK1023	
282	土師質土器 釜 口縁部	口径 23.8	口縁部内傾し口縁端部丸くおさめる。断面半円形状の短い髭が上向きにつく。	(内) ナデ (外) 口縁部ヨコナデ明瞭。 体部ユビオサエ後ナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(内) 黒褐 (外) 黄	SK1024	
340	土師質土器 鍋 口縁部	口径 21.8	口縁部「く」字状に屈曲。	(内) ナデ (外) ユビオサエ後ナデ	雲母 石英	(内) 灰白 (外) 浅黄	SK1029	
341	土師質土器 小皿	底径 5.2	底部よりやや内彎気味。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ	雲母 赤色斑粒	(内) 灰白 (外) 明褐色	SK1029	
391	土師質土器 羽釜	口径 18.2	口縁部内傾し口縁端部丸くおさめる。断面三角形の短い髭が上向きにつく。	(内) ナデ (外) 口縁部ヨコナデ 体部ユビオサエ後ナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(内) 黒褐 (外) 黄	SP1142	
392	土師質土器 脚部	残存長 11.5 径 2.3	身部直線的、断面円形。	ヘラケズリ後ユビオサエ ナデ	石英 長石	(外) 黄	SP1167	

第12表 出土遺物観察表（中世土器）

番号	器種	法量(cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
393	土師質土器 脚部	残存長 7.3 2.8	肩部直線的、断面円形。	ヘラケズリ後ナデ	雲母 石英 赤色炭粒	(外)に赤黄褐色	SP1167	
394	土師質土器 杯	口径 10.8 底径 5.9 器高 3.4	底部より直線的に延び、口縁端部を内彎し外方に広がる。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ	雲母 石英 赤色炭粒	(内) 黄褐色 (外) 黄褐色	SP1222	
395	土師質土器 杯	口径 11.4 底径 8.0 器高 2.4	底部よりやや内彎し、口縁部僅かに外反、端部を丸くおさめる。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ	雲母 石英 赤色炭粒	(内) 浅黄褐色 (外) に赤黄褐色	SP1222	
396	土師質土器 皿 小皿 底部	底径 7.0	底部より直線的に外方に延びる。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ 底部 回転ヘラ切り	石英 赤色炭粒	(内) 灰白 (外) に赤黄褐色	SP1222	
397	土師質土器 皿 底部	底径 9.0	底部よりやや内彎気味。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ	雲母 石英	(内) 浅黄褐色 (外) 浅黄褐色	SP1222	
398	土師質土器 脚部	残存長 9.0 1.9	肩部直線的、断面円形。	ヘラケズリ後ナデ	雲母 石英	(外) 灰黄褐色	SP1222	
399	土師質土器 杯	口径 12.3 底径 7.6 器高 3.4	外面ナデによる凹凸を認める。底部より直線的に延び、口縁端部を丸くおさめる。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ 底部 回転ヘラ切り	雲母 石英	(内) に赤黄褐色 (外) に赤黄褐色	SP1236	
403	土師質土器 罐体	口径 21.3	体部直線的に延び、口縁部を拡張、内彎させ平坦面を作る。体部内面に4条/cmの筋線が赤線。	(内) ヨコナデ (外) ユビオサエ後ナデ	雲母 石英 赤色炭粒	(内) に赤黄褐色 (外) に赤黄褐色	SP1385	
412	土師質土器 鉢 口縁部	口径 25.0	口縁部を内彎させ端部を丸くおさめる。指目2条を残す。	(内) ヨコナデ (外) 不明	雲母 石英 赤色炭粒	(内) に赤黄褐色 (外) に赤黄褐色	SP1448	
413	土師質土器 鉢 口縁部	口径 26.0	口縁端部を凹面に仕上げ上げる。	(内) 指ナデの痕跡 (外) 指ナデの痕跡	石英	(内) 青褐色 (外) 黄褐色	SP1448	
414	土師質土器 皿 口縁部	口径 12.4	直線的に外方に開く体部。口縁端部丸い。	(内) ヨコナデ明瞭 (外) ヨコナデ	雲母 石英 赤色炭粒	(内) に赤黄褐色 (外) に赤黄褐色	SP1479	
419	土師質土器 羽釜 口縁部	口径 22.0	口縁部内傾させ、断面方形状の跡をほぼ水平に貼りつける。	(内) ナデ (外) 口縁部ヨコナデ、器下部へラケズリによるオサエ	雲母 石英 結晶片岩 赤色炭粒	(内) に赤黄褐色 (外) に赤黄褐色	包含層 G-5	
420	土師質土器 羽釜 口縁部	口径 31.8	口縁部僅かに内傾し、口縁端部を丸くおさめる。断面三角形の跡を貼りつける。	(内) ナデ (外) 口縁部ナデ、器下部ユビオサエ	雲母 石英 赤色炭粒	(内) 黄褐色 (外) 明黄褐色	包含層 K-8	
421	土師質土器 羽釜 口縁部	口径 22.6	口縁部僅かに内傾、端部を方形状におさめる。断面三角形の跡を水平に貼りつける。	(内) 口縁部ヨコナデ明瞭 (外) 口縁・器上部ヨコナデ、器下部ユビオサエ	雲母 石英	(内) 灰白 (外) 灰白	包含層 E-4	
422	土師質土器 羽釜 口縁部	口径 27.6	体部直線的に延び、口縁部僅かに内傾する。断面三角形の跡を貼りつける。	(内) 6条/cmのヨコ及びナメハナハ (外) 口縁、器縁部反転加工によるナデ 底部ユビオサエ、タテハ、ヨコハ	雲母 石英 赤色炭粒	(内) 黄褐色 (外) 黄褐色	包含層	
423	土師質土器 羽釜 口縁部	口径 24.0	断面三角形の跡をほぼ垂直に貼りつける。口縁端部は丸い気味。	(内) ナデ、接合痕跡 (外) 口縁部、器上部ヨコナデ、器下部ユビオサエ	雲母 石英 長石	(内) に赤黄褐色 (外) 黄褐色	包含層 F-5	
424	土師質土器 羽釜	胴体最大径 25.4	底部から大きく内彎する体部を持ち口縁部も内傾。断面方形状の跡をほぼ水平に貼りつけ、底部が緩曲する脚部を持つ。	(内) 脚縁部ユビオサエ多い、8条/cmのヨコハ、 (外) 器縁部ユビオサエ、下位斜子タテハ、器縁部ユビオサエ後ナデ	雲母 石英	(内) 黒灰 (外) 黒褐色	包含層	
425	土師質土器 羽釜 口縁部	口径 25.0	口縁部内傾する、断面方形状の跡を貼りつける。	(内) ナデ (外) ユビオサエ後ナデ	雲母 石英	(内) に赤黄褐色 (外) 灰黄褐色	包含層 F-2	

第12表 出土遺物観察表 (中世土器)

番号	器種	法量(cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
426	土師質土器 羽釜 口縁部	口徑 23.8	口縁部大きく内傾し肩部を丸くおさめる。断面三角形の跡を貼りつけ、平坦面を作る。	(内) ナデ (外) 口縁部ヨコナデ、体部ナデ	雲母 石英 赤色炭粒	(内) 灰褐色 (外) 灰褐色	包含層 F-15	
427	土師質土器 羽釜 口縁部	口徑 26.3	口縁部を大きく内傾し跡を貼りつけ、ナデにより断面三角形に仕上げられる。	(内) ユビオサエ、ナデ (外) 口縁、肩部ヨコナデ明瞭	雲母 石英 赤色炭粒	(内) 灰褐色 (外) 灰褐色	包含層 F-16	
428	土師質土器 羽釜 口縁部	口徑 27.2	口縁部内傾し、断面三角形の跡を貼りつけ平坦面を作る。	(内) 10条/cmのタテ、ヨコハケ (外) 丁寧なナデ	雲母 石英	(内) 灰褐色 (外) 灰褐色	包含層 D-4	
429	土師質土器 羽釜	口徑 24.4	体部ほぼ直立し口縁部内傾、断面三角形の跡で断面を拡張、凹面に仕上げる。	(内) ナデ (外) 口縁部・体部ユビオサエ、底部格子タタキ	雲母 石英	(内) 灰褐色 (外) 灰褐色	包含層 E-17	
430	土師質土器 羽釜	口徑 23.6	口縁、体部内傾し肩部を丸くおさめる。断面半円形状の跡を貼りつけ凹面に仕上げる。	(内) 口縁部、体部下位5条/cmのヨコハケ (外) ユビオサエ	雲母 石英	(内) 灰褐色 (外) 灰褐色	包含層 G-10	
431	土師質土器 羽釜 口縁部	口徑 22.8	口縁部丸く内傾し断面を丸くおさめる。断面方形の跡を水平に貼りつけ幅広い凹面を作る。	(内) ナデ (外) ナデ	雲母 石英 赤色炭粒	(内) 灰褐色 (外) 灰褐色	包含層 F-17	
432	土師質土器 釜 口縁部	口徑 29.3	口縁部内傾。断面半円形状の跡を貼りつけ、凹面を作る。	(内) ナデ (外) 口縁・肩部ヨコナデ、体部ユビオサエ	石英 長石	(内) 灰褐色 (外) 灰褐色	包含層 H-18	
433	土師質土器 鍋 口縁部	口徑 25.0	口縁部僅かに内傾する。肩部を貼りつけ断面を凹面に仕上げる。	(内) ヨコナデ (外) 肩部ヨコナデ明瞭	雲母 石英 長石 赤色炭粒	(内) 灰褐色 (外) 灰褐色	包含層 F-17	
434	土師質土器 鍋 口縁部	口徑 26.8	口縁部内傾し、上面に平坦面を作る。跡は小さくつまみ出す。	(内) ヨコナデ (外) 上面ナデ	雲母 石英	(内) 灰褐色 (外) 灰褐色	包含層 G-21	
435	土師質土器 鍋 口縁部	口徑 27.5	口縁部やや内傾、内面に貼りつけ上方に肩部を拡張、断面は凹面に仕上げる。	(内) ナデ明瞭 (外) 肩部ナデ明瞭、体部ユビオサエ後ナデ	雲母 石英 長石 赤色炭粒	(内) 灰褐色 (外) 暗褐色	包含層 F-16	
436	土師質土器 羽釜 口縁部	口徑 26.0	口縁部内傾し肩部を丸くおさめる。把手の一部を残し、把手の基部内側に内孔を施す。	(内) ナデ (外) ユビオサエ後ナデ	雲母 石英 赤色炭粒	(内) 灰褐色 (外) 灰褐色	包含層 F-19	
437	土師質土器 鍋 口縁部	口徑 33.4	口縁部短く外反し、肩部を丸くおさめる。体部内傾気味。	(内) 口縁部ヨコナデ、体部ヨコナデ (外) 口縁部ヨコナデ、体部ユビオサエ	雲母 石英 結晶片岩 赤色炭粒	(内) 明黄褐色 (外) 灰黄褐色	包含層 G-17	
438	土師質土器 鍋 口縁部	口徑 21.5	体部内傾気味に基づき口縁部拡張、緩やかに外反させる。	(内) ヨコナデ (外) ユビナデ、ユビオサエ	金雲母 石英 赤色炭粒	(内) 灰黄褐色 (外) 灰白	包含層 D-10	
439	土師質土器 鍋 口縁部	口徑 28.2	口縁部直線的に延び、肩部を外方に拡張上面に平坦面に作る。	(内) 7条/cmのヨコハケ顯著 (外) ユビオサエ後ハケ	雲母 石英	(内) 灰褐色 (外) 灰黄褐色	包含層 D-7	
440	土師質土器 胴部	残存長 17.5 径 3.5	基部屈曲、肩部直線的。	(外) ユビオサエ明瞭、後ナデ	雲母 石英 赤色炭粒	(外) 灰褐色	包含層 G-19	
441	土師質土器 胴部	残存長 10.9 径 2.6	基部屈曲、肩部直線的。	(外) ナデ、ユビオサエ	雲母 石英 赤色炭粒	(外) 灰褐色	包含層 F-10	
442	土師質土器 脚部	残存長 9.2 径 2.9	基部屈曲、肩部直線的。	(外) ヘラケズリ、ユビオサエ	雲母 石英 長石	(外) 灰褐色	包含層 H-6	
443	土師質土器 脚部	残存長 11.0 径 2.6	基部屈曲、肩部直線的。	(外) ヘラケズリ後ナデ	雲母 石英	(外) 灰褐色	包含層 G-6	



第12表 出土遺物観察表 (中世土器)

番号	器種	法量(cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
444	土師質土器 脚部	残存長 5.6 径 3.6	基部屈曲?、断面円形。	(外) ヘラケズリ後ユビオサエ	雲母 石英 赤色斑粒	(外) 橙	包含層 E-8	
445	土師質土器 脚部	残存長 8.0 径 2.4	基部屈曲、肩部直線的。	(外) 丁寧なナデ、ユビオサエ	雲母 石英 長石	(外) に近い黄褐色	包含層 F-7	
446	土師質土器 脚部	残存長 7.8 径 3.3	基部屈曲、断面円形。	(外) ヘラケズリ後ナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(内) 灰白褐色 (外) 灰白	包含層 D-10	
447	土師質土器 脚部	残存長 7.2 径 3.3	基部屈曲。	摩擦多い。 (外) ナデ	石英 金雲母	(外) に近い黄褐色	包含層 G-5	
448	土師質土器 脚部	残存長 6.1 径 2.8	基部屈曲、断面円形。	(外) ヘラケズリ後ナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(外) に近い黄褐色	包含層 D-8	
449	土師質土器 脚部	残存長 5.0 径 2.7	基部より直線的に延びる。	(外) ヘラケズリ、ユビオサエ	雲母 石英 赤色斑粒	(外) 灰褐色	包含層 H-6	
450	土師質土器 脚部	残存長 11.9 径 2.7	肩部直線的。	(外) ヘラケズリ後ナデ	雲母 石英 長石 赤色斑粒	(外) に近い黄褐色	包含層 G-7	
451	土師質土器 脚部	残存長 8.1 径 2.1	肩部直線的、断面円形。	(内) ユビナデ、ユビオサエ	雲母 石英 赤色斑粒	(外) 灰白	包含層 I-4	
452	土師質土器 脚部	残存長 7.2 径 2.1	肩部直線的、断面円形。	ヘラケズリ後ナデ	雲母 石英 長石	(外) 明黄褐色	包含層 C-5	
453	土師質土器 脚部	残存長 8.3 径 1.8	基部屈曲、断面円形。	(外) ユビオサエ、ナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(外) 浅黄褐色	包含層 D-10	
454	土師質土器 脚部	残存長 10.0 径 2.4	肩部直線的、断面円形。	(外) ヘラケズリ後ユビオサエ	雲母 石英 赤色斑粒	(外) 橙	包含層 E-13	
455	土師質土器 脚部	残存長 7.0 径 1.6	肩部直線的、断面円形。	肩部ヘラケズリ後ナデ。	雲母 石英 赤色斑粒	(外) 浅黄褐色	包含層	
456	土師質土器 脚部	残存長 7.5 径 2.4	肩部直線的、断面円形。	(外) 丁寧なナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(外) 灰黄褐色	包含層 F-7	
457	土師質土器 脚部	残存長 8.0 径 2.6	肩部直線的、断面円形。	(外) ユビオサエの直磨	雲母 石英 赤色斑粒	(外) に近い橙	包含層 E-17	
458	土師質土器 脚部	残存長 6.4 径 1.6	肩部直線的、断面円形。	(外) ヘラケズリ	雲母 石英	(外) に近い黄褐色	包含層 E-11	
459	土師質土器 脚部	残存長 5.0 径 2.6	肩部直線的、断面円形。	(外) ナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(外) 明黄褐色	包含層 F-5	
460	土師質土器 脚部	残存長 6.0 径 2.7	肩部直線的、断面円形。	(外) ナデ	雲母 石英 赤色斑粒	(外) に近い黄褐色	包含層 F-5	
461	土師質土器 脚部	残存長 6.2 径 2.0	肩部直線的、断面円形。	(外) ユビナデ	雲母 石英 長石 赤色斑粒	(外) に近い黄褐色	包含層 D-10	

第12表 出土遺物観察表(中世土器)

番号	器種	法量(cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
462	土師質土器 脚部	残存長 5.3 径 2.2	身部直線的、断面円形。	(外) ヘラケズリ	雲母 石英 緑色片岩 赤色炭粒	(外) 灰白		包含層 E-7
463	土師質土器 脚部	残存長 5.8 径 2.4	身部直線的、断面円形。	(外) ユビナデ、ユビオサエ	雲母 石英 赤色炭粒	(外) 灰白		包含層 D-10
464	土師質土器 脚部	残存長 9.1 径 3.2	身部直線的、断面円形。上部片割のみ屈曲し、下部に比べ薄い。	(外) ユビナデ、ユビオサエ	雲母 石英 赤色炭粒	(外) 灰白		中央高台
465	土師質土器 脚部 口縁部	口径 33.0	口縁部を拡張し、直立させる。体部内彎気味。5条/2.1cmの縞縞条痕。	(内) 口縁部ヨコナデ (外) ナデ	雲母 石英 長石 緑色片岩	(内) 浅黄緑 (外) 浅黄緑		包含層 G-17
466	土師質土器 脚部 口縁部	口径 27.0	口縁部上方に拡張し、端部を丸くおさめる。	(内) ナデ (外) ナデ	雲母 石英 赤色炭粒	(内) 橙 (外) 橙		中央高台
467	土師質土器 脚部	口径 30.5	口縁部内彎し端部を丸くおさめる。体部直線的に延びる。口縁部上方に拡張、端部平坦面を形成。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ	石英 赤色炭粒	(内) 橙 (外) 橙		中央高台
468	土師質土器 脚部 口縁部	口径 23.2	4条/1.3cmの縞縞条痕。	(内) 縞縞条痕 (外) 口縁端部、体部ナデ	雲母 石英 赤色炭粒	(内) 灰白 (外) 灰白		包含層 F-5
469	土師質土器 脚部 底部	底径 11.4	底部より直線的に延び、口縁端部を丸くおさめる。底部内面中央盛り上がりを見せる。	(内) ヨコナデ (外) ユビオサエ、ヨコナデ	雲母 石英 長石 赤色炭粒	(内) 灰黄 (外) 黒濁		包含層 F-19
470	土師質土器 杯	口径 11.7 底径 8.1 器高 3.7	底部側面にやや膨らみをもち、直線的に口縁部まで延びる。端部を丸く仕上げる。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ 底部静止糸切り?	雲母 石英 赤色炭粒	(内) 浅黄緑 (外) 浅黄緑		包含層 E-13
471	土師質土器 杯 皿 口縁部	口径 12.2 底径 8.0 器高 3.5	底部より直線的に延び、口縁端部を旁り気味におさめる。	(内) ナデ (外) ナデ	雲母 石英	(内) 灰白 (外) 灰白		包含層 F-17
472	土師質土器 杯	口径 13.0 底径 8.0 器高 3.7	底部より直線的に延び口縁部内彎、端部を丸くおさめる。	(内) ヨコナデ明瞭 (外) ヨコナデ	雲母 石英 赤色炭粒	(内) 灰白 (外) 灰白		中央高台
473	土師質土器 皿 口縁部	口径 11.8 底径 7.5 器高 3.2	底部より直線的に延び口縁端部をやや尖らせる。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ	石英 赤色炭粒	(内) 橙 (外) 橙		包含層 E-14
474	土師質土器 杯 口縁部	口径 13.1 底径 8.1 器高 3.5	底部より直線的に延び口縁部僅かに外反させる。	(内) ナデ (外) ナデ	雲母 石英 赤色炭粒	(内) 浅黄緑 (外) 浅黄緑		包含層 F-16
475	土師質土器 皿	口径 11.8 底径 7.8 器高 2.8	底部より直線的に延び、口縁端部を丸くおさめる。	(内) ナデ (外) ナデ 底部回転ヘラ切り	雲母 石英 赤色炭粒	(内) 灰白 (外) 灰白		包含層 F-16
476	土師質土器 杯	口径 9.8 底径 6.1 器高 2.6	口縁端部やや尖り気味におさめる。体部ヨコナデによる稜明瞭。底部肥厚させる。	(内) ナデ (外) ヨコナデ 底部回転ヘラ切り	雲母 石英 赤色炭粒	(内) 灰黄 (外) 灰黄		包含層 E-7
477	土師質土器 杯	口径 11.4 底径 6.9 器高 4.2	体部やや内彎し、口縁端部を丸くおさめる。	(内) 口縁部ヨコナデ、体部ナデ (外) ヨコナデ 底部静止糸切り	雲母 石英 赤色炭粒	(内) 橙 (外) 橙		包含層 F-17
478	土師質土器 杯	口径 11.0 底径 6.8 器高 3.6	底部より内彎気味に立ち上がり、口縁端部を丸くおさめる。外圍ヨコナデによる稜。	(内) ヨコナデ (外) ナデ 底部回転ヘラ切り	雲母 石英 赤色炭粒	(内) 橙 (外) 橙		包含層 E-7
479	土師質土器 杯 口縁部	口径 10.0 底径 5.0 器高 2.4	底部よりやや外反しながら延びる体部をもつ。底部に段状を認める。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ	雲母 石英 長石	(内) (外)		包含層 D-7

第12表 出土遺物観察表 (中世土器)

番号	器種	法量(cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
480	土師質土器 皿	口径 11.8 底径 6.4 器高 1.7	底部よりほぼ直線的に延び、口縁端部を方形状におさめる。	(内) ナデ (外) ナデ 底部静止糸切り	雲母 石英	(内)黄緑 (外)黄緑	包含層 E-17	
481	土師質土器 小皿 底部	口径 9.4 底径 6.8 器高 1.8	底部よりほぼ直線的に延び、口縁端部を方形状におさめる。	(内) ヨコナデ明線 (外) ヨコナデ	雲母 石英 赤色炭粒	(内)にふい黄緑 (外)にふい黄緑	包含層 D-10	
482	土師質土器 小皿 底部	口径 7.9 底径 6.0 器高 1.2	口縁部短く端部方形状におさめる。	(内) ナデ (外) ナデ 底部回転ヘラ切り	雲母 石英 赤色炭粒	(内)浅黄緑 (外)浅黄緑	包含層 F-16	
483	土師質土器 小皿 底部	口径 6.6 底径 5.4 器高 1.1	口縁端部丸く、底面肥厚し、中央は盛り上がる。底部側面粘土のはみ出し痕あり。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ 底部回転ヘラ切り	雲母 石英 赤色炭粒	(内)橙 (外)にふい橙	包含層 E-14	
484	土師質土器 小皿 底部	口径 10.2 底径 8.2 器高 1.9	外面ナデによる様多い。	(内) 調整不明 (外) ヨコナデ	石英 赤色炭粒	(内)灰白 (外)浅黄緑	包含層 D-10	
485	土師質土器 杯 皿 底部	底径 8.0	底部より直線的に外方に延びる。	(内) 底部ナデによる凹凸有り (外) 体部ヨコナデ	雲母 石英 赤色炭粒	(内)にふい黄緑 (外)灰白	包含層 D-6	
485	土師質土器 皿 底部	底径 7.7	底部内面ナデによる凹凸認める。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ 底部回転ヘラ回り	雲母 赤色炭粒	(内)にふい橙 (外)にふい橙	包含層 E-7	
487	土師質土器 小皿 底部	底径 5.0	底部内面ナデによる様あり。	(内) ナデ (外) ナデ	雲母 石英 赤色炭粒	(内)浅黄緑 (外)浅黄緑	包含層 K-8	
488	土師質土器 皿 底部	底径 5.7	底部より外方に開く。	割離多く調整不明 静止糸切り	雲母 赤色炭粒	(内)にふい橙 (外)にふい橙	中央高台	
489	須恵器 鉢 口縁部	口径 30.8	口縁部やや内傾し端部を方形状におさめる。	(内) ヨコナデ (外) 口縁部熱いヨコナデ、 体部ヨコナデ	雲母 石英	(内)灰白 (外)灰	包含層 G-5	
490	須恵器 大甕体部片			(内) 同心円の当て具痕(外) ヨコナデ	砂粒少量	(内)灰白 (外)褐白	包含層 G-3	
491	須恵器 大甕	底径 27.8	大きい平底	調整不明	2~5mm の砂粒含む。	(内)灰 (外)褐灰	包含層	
492	須恵器 杯皿?底部	高台径 9.8	断面方形の高台を貼りつける。	(内) ナデ (外) ナデ	精良	(内)灰白 (外)灰	包含層 K-7	
493	須恵器 杯皿?底部	高台径 9.0 高台高 0.3	底部より内嚙気味に立ち上がる。	(内) ヨコナデ (外) ヨコナデ	雲母	(内)灰白 (外)灰	包含層 G-5	
494	瓦質土器						中央高台	
495	瓦質土器 花瓶	奈良地方からのもの	仏具。寺院 外面径1cmの右巻き三巳。内壁直線的に延びる。	(内) ヘラケズリ被ナデ (外) ナデ	雲母 石英 角閃石	(内)にふい黄緑 (外)灰白	中央高台	
496	土師質土器 火鉢		体部小片。	(外) 体部菊花紋	雲母 石英 赤色炭粒	(内)灰黄 (外)黄灰	包含層	

第13表 出土遺物観察表(磁器)

番号	器種	法量(cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
123	青磁碗 口縁部	口径 14.0	口縁端部方形状、輪厚い。	幅の広い片切彫の縞蓮弁文を削り出す。		(内)オリーブ灰 (外)オリーブ灰	SA1004 P-34	上田分類B-1。 幅広い縞蓮弁文を 持つ。14世紀初頭。
217	青磁碗	口径 17.5	やや鈍い作りで口縁部外反、端部に丸みをもち輪厚い。	外部の回転ヘラ削り痕無し。	黒粒多く含む	オリーブ灰	SD1012	筆文の縞反碗。シャープさない。15世紀前半。上田分類D-II。
230	青磁碗 口縁部	口径 17.2	口縁部が強く外反する。漆の接合痕が見られる。	比較的シャープな作りで灰味のある透明感の強い釉を薄くかける。回転ヘラ削り痕有り。	密	灰オリーブ	SK1019	15世紀前半。 上田分類D-1。
342	陶器 楕鉢 口縁部	口径 25.5	体部直線的に開く。口縁部直立し、縁帯が広く外面に凹線状の窪み3条有り。	(内)ヨコナデ (外)ヨコナデ	砂粒少量	(内)灰黄陶 (外)陶	SK1029	備前焼V期古16世紀後葉。
909	陶器 楕鉢 口縁部	口径 29.6	体部直線的に開く。口縁部直立し上方に突起端部は丸く、縁帯が広い。	(内)ヨコナデ6条/1.7cmの縞線条痕 (外)ヨコナデ	雲母 石英	(内)粗 (外)灰赤	包含層 F-22	備前焼IV期B古6条を1単位とする縞線条痕。15世紀後葉～末。
910	陶器 楕鉢 口縁部	口径 28.0	体部直線的。口縁部直立し上方に突起、縁帯が広い。	(内)ヨコナデ (外)ヨコナデ	砂粒含む	(内)赤陶 (外)黄陶	包含層 G-17	備前焼IVB古。15世紀後葉～末。
911	陶器 楕鉢 口縁部	口径 30.4	体部直線的に開く。口縁部直立し、縁帯が広く外面に凹線上の窪み3条有り。	(内)ヨコナデ (外)ヨコナデ	砂粒少量	(内)灰 (外)粗灰	包含層 G-19	備前焼V期古。16世紀後葉。
912	陶器 水調子底部	-	-	-	-	(内)オリーブ風 (外)灰白	包含層 I-3	
913	青磁碗 口縁部	口径 17.2	口縁部外反。比較的シャープな作りで回転ヘラ削り痕が見える。	透明感の強い釉を薄くかける。	やや粗	灰オリーブ	包含層	上田分類D類。 口縁部の外反するもの。15世紀初。
914	青磁碗 底部	高台径 5.2 高台高 0.8	高合部外面の斜めの面取りがある。外底無釉。	輪は一部畳付にまわるが、これを削り取る。	密	オリーブ灰	包含層 G-21	上田分類B-II-a
915	青磁碗 口縁部	口径 18.8	口縁部外面に雷文帯をもつ。	輪やや厚い。	密	灰オリーブ	包含層 E-10	上田分類C-?類
916	青磁碗 口縁部	口径 16.6	口縁部外面に雷文帯をもつ。	輪やや厚い。	密	オリーブ灰	包含層	上田分類C-?類
917	青磁碗	口径 14.0	口縁端部丸い。蓮弁文有り。	ヘラ先による細線蓮弁文をもつ。	やや粗	灰オリーブ	包含層 G-17	上田分類B-IV
918	青磁碗 口縁部	口径 11.6	口縁端部丸い。蓮弁文有り。	ヘラ先による細線蓮弁文をもつ。	やや粗	灰オリーブ	包含層 F-16	上田分類B-IV
919	青磁碗 口縁部	口径 10.0	外面蓮弁文をもつ。	ヘラ先細線蓮弁文。	密	オリーブ灰	包含層 H-20	上田分類B-IV'
920	青磁碗 口縁部	口径 13.6	口縁部外反灰味で端部は丸い。	輪やや厚い。	やや粗	オリーブ灰	包含層 G-17	
921	青磁碗 口縁部	口径 13.0	口縁端部丸い。	ヘラ先による細線蓮弁文をもつ。	やや粗	灰オリーブ	包含層 F-17	
922	青磁盤 口縁部	口径 21.4	口縁端部方形で波状。	輪厚い。	密	オリーブ灰	包含層 E-17	

第13表 出土遺物観察表（磁器）

番号	器種	法量(cm)	形態の特徴	技法	胎土	色調	出土地	備考
923	白磁碗 口縁部	口徑 17.2	玉縁の口縁部をもつ。	輪薄い。	密	灰白	包含層	森田・横田分類 IV類

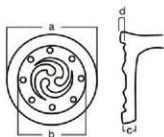
第14表 出土遺物観察表（石塔）

番 号	器 種	法量(cm, kg)			材 質	出 土 地	備 考
		幅	高 さ	重 量			
928	石 塔	24.3	17.0	13.5	砂 岩	包含層	地 輪
929	石 塔	30.1	17.4	14.2	凝灰岩	包含層	火 輪

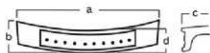
第15表 出土遺物観察表(石器)

番号	器種	法量(cm, g)				材質	出土地	備考
		長さ	幅	厚さ	重量			
1	石 鏃	2.8	1.8	0.4	2.3	サヌカイト	SB1001	凹基無茎 L-117334
2	石 鏃	2.9	1.9	0.5	2.4	サヌカイト	SB1001	凹基無茎 L-117335
3	剥 片	1.5	2.7	0.6	2.0	サヌカイト	SB1001	
5	石 包 丁	10.3	4.1	1.2	578.0	紅麻片岩	SB1002	L-117120
48	ナイフ形 石	5.6	1.9	0.9	9.7	サヌカイト	包含層 H-6	遺蹟し加工
49	石 鏃	1.9	1.5	0.4	0.7	サヌカイト	包含層 F-19	凹基無茎 扇状U字状
50	石 鏃	(2.1)	(1.8)	0.4	0.8	サヌカイト	包含層 H-5	凹基無茎 内彎弧
51	石 鏃	1.8	1.5	0.4	0.7	サヌカイト	SD1011	凹基無茎 左右非直線
52	石 鏃	1.8	1.6	0.3	0.4	サヌカイト	包含層	凹基無茎 V字状
53	石 鏃	(2.6)	1.3	0.5	(1.2)	サヌカイト	包含層 I-2	凹基無茎 V字状
54	石 鏃	2.8	1.7	0.3	1.1	サヌカイト	包含層 F-6	凹基無茎 U字状
55	石 鏃	(2.9)	(1.9)	0.5	2.4	サヌカイト	包含層 F-4	凹基無茎 U字状
56	石 鏃	2.8	1.3	0.3	1.0	サヌカイト	SD1011	凸基無茎 凹基
57	石 鏃	2.9	1.3	0.5	1.2	サヌカイト	包含層 G-16	凸基無茎 尖基
58	石 鏃	3.6	1.8	0.6	3.0	サヌカイト	包含層 F-16	平基無茎
59	石 鏃	3.4	(2.0)	0.5	3.0	サヌカイト	中央高台	平基無茎
60	石 鏃	(2.9)	(2.8)	0.5	4.4	サヌカイト	包含層 D-7	
61	石 米 製 品	2.3	2.0	0.4	2.1	サヌカイト	包含層 G-17	
62	石 鏃	(2.8)	(2.0)	0.4	2.0	サヌカイト	包含層 D-10	
63	石 鏃	3.1	1.8	0.5	3.2	サヌカイト	包含層 E-10	凹基無茎
64	石 鏃	(2.4)	(1.8)	0.4	1.6	サヌカイト	包含層 D-6	
66	石 鏃	9.1	3.6	0.9	34.7	サヌカイト	包含層 F-3	縦型
66	石 鏃	6.8	5.0	0.7	20.4	サヌカイト	包含層 F-3	横型
67	楔形石鏃	2.0	3.9	1.1	8.0	サヌカイト	包含層 G-17	
68	楔形石鏃	2.2	3.4	0.7	5.3	サヌカイト	包含層 D-10	
69	楔形石鏃	2.7	2.1	0.5	3.4	サヌカイト	包含層 J-12	下辺 両種打法
70	楔形石鏃	3.0	2.0	0.6	4.0	サヌカイト	包含層 K-12	下辺 両種打法
71	楔形石鏃	(3.6)	(2.2)	0.8	5.6	サヌカイト	包含層 H-16	一側辺 両種打法
72	剥 片	(4.5)	(4.0)	0.8	19.2	サヌカイト	包含層 F-16	
73	剥 片	4.2	3.8	0.7	12.5	サヌカイト	包含層 G-7	
74	剥 片	3.3	3.3	0.7	8.9	サヌカイト	包含層	
75	剥 片	3.2	3.9	1.1	13.8	サヌカイト	包含層 G-6	
76	剥 片	(2.5)	(3.2)	(0.5)	(5.8)	サヌカイト	包含層 F-15	
77	剥 片	2.3	3.8	0.4	3.4	サヌカイト	包含層 E-4	
78	剥 片	2.9	3.0	0.6	14.7	サヌカイト	SK1019	
79	剥 片	1.6	2.8	0.3	2.2	紅麻片岩	包含層 G-17	
80	剥 片	1.7	2.4	0.3	1.2	サヌカイト	包含層 K-12	
81	剥 片	1.6	3.0	0.6	2.2	サヌカイト	包含層 E-9	
82	剥 片	(2.3)	(1.9)	(0.9)	2.2	チャート	包含層 F-22	
83	スクレイパー	7.0	5.6	1.1	50.6	サヌカイト	包含層 E-11	
84	スクレイパー	8.9	3.3	0.8	30.7	サヌカイト	包含層 F-6	
85	石 包 丁	9.4	4.5	0.6	50.0	結晶片岩	包含層 E-6	
86	石 包 丁	9.4	5.0	0.5	38.5	結晶片岩	包含層 G-5	
87	石 包 丁	9.9	5.3	1.1	82.0	石層片岩	SD1014	
88	石 包 丁	6.6	3.6	0.7	29.1	紅麻片岩	包含層 K-3	
89	石 棒	17.8	7.8	5.4	1103.3	結晶片岩	SK1023	
90	石 棒	22.9	6.8	6.6	1550.0	結晶片岩	包含層 F-16	
91	台 石	22.6	16.2	4.3	2400.0	結晶片岩	中央高台	
92	石 臼	-	-	1.7	153.5	砂 岩	包含層 F-14	
93	磨 石	8.7	8.0	3.9	442.1	結晶片岩	包含層 F-15	
94	敲 石	7.1	5.1	2.8	132.8	結晶片岩	中央高台	
95	敲 石	12.5	5.4	3.8	391.9	結晶片岩	包含層 E-11	
96	加工痕	17.2	4.7	2.4	319.0	?	包含層 E-11	
97	加工痕	14.4	11.2	2.6	684.3	結晶片岩	包含層 K-13	
98	加工痕	13.1	8.7	3.1	540.0	結晶片岩	中央高台	
99	加工痕	15.6	9.3	2.7	662.0	結晶片岩	中央高台	
100	加工痕	16.0	10.6	2.5	572.2	片 岩	? SD1013	
101	加工痕	17.8	5.4	2.7	437.1	結晶片岩	SD1311	
102	加工痕	11.5	8.4	3.0	448.9	結晶片岩	SK1024	
103	石 鏃	18.5	17.8	3.4	1415.2	結晶片岩	包含層	
104	加工痕 石	13.0	12.3	4.6	1099.2	結晶片岩	包含層 H-19	
105	石 鏃	7.0	9.0	1.7	168.8	結晶片岩	包含層	
106	石 鏃	6.2	6.4	1.6	105.2	扇状片岩	包含層 E-17	
107	石 米 製 品	6.7	5.9	1.5	96.4	扇状片岩	中央高台	

軒丸瓦



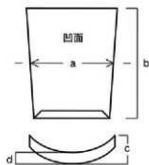
軒平瓦



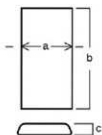
丸瓦



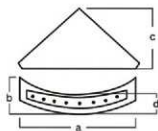
平瓦



製斗瓦



切隅瓦



第16表 出土遺物観察表(軒丸瓦)

番号	器種	量 cm				色調	出土地	備考	番号	器種	量 cm				色調	出土地	備考
		a	b	c	d						a	b	c	d			
146	軒丸瓦当部	(11.3)	-	-	-	灰褐	SD1004	連続6	501	軒丸瓦当部	-	-	1.9	1.0	暗褐	包含層E-16	連続4,瓦当部のみ連続大
147	軒丸瓦当部	(10.5)	(8.4)	(2.4)	0.9	灰	SD1004	連続4	502	軒丸瓦当部	-	-	2.4	1.0	灰	中央高台	三巴,連続3,瓦当の一部のみ
148	軒丸瓦当部	-	-	-	-	暗灰	SD1004	連続1,瓦当部下の一部のみ	503	軒丸瓦当部	11.8	9.0	1.8	1.0	灰黄	中央高台	三巴,連続11,瓦当部のみ連続小
497	軒丸瓦当部	11.1	8.4	1.9	0.9	灰	中央高台	三巴,連続11	504	軒丸瓦当部	-	-	2.1	1.2	灰黄	中央高台	連続1,瓦当の一部のみ
498	軒丸瓦当部	-	-	-	1.0	灰	中央高台	連続5,瓦当裏面ナギ,凹部非自痕	608	軒丸瓦当部	-	-	2.3	1.1	灰	中央高台	連続1,瓦当の一部のみ
499	軒丸瓦当部	11.3	8.1	2.1	1.0	暗灰	包含層	三巴,連続11,瓦当裏面ナギ	506	軒丸瓦当部	-	-	2.1	1.1	暗灰	包含層K-8	連続2,瓦当の一部のみ,連続小
500	軒丸瓦当部	11.1	7.5	2.1	1.0	暗灰	包含層	三巴,連続8	507	軒丸瓦	-	-	-	-	黄灰	中央高台	瓦当部剥離

第17表 出土遺物観察表(丸瓦)

番号	器種	法量 cm					色調	出土地	備考	番号	器種	法量 cm					色調	出土地	備考
		a	b	c	d	e						a	b	c	d	e			
115	丸瓦広端部	-	(7.7)	-	-	-	黒褐	SA1004-P4		154	丸瓦玉縁部	(6.7)	-	-	2.0	-	黄灰	SD1004	コビキ 春日殿(13条/cm)
116	丸瓦玉縁部	10.8	(10.2)	5.2	2.0	(1.8)	灰白	SA1004-P7 春殿縁		155	丸瓦側縁部	-	-	-	1.7	(5.3)	灰黄褐	SD1004	コビキ
117	丸瓦玉縁部	11.9	(13.0)	5.9	2.2	-	灰	SA1004-P10		156	丸瓦側縁部	(5.6)	-	-	1.9	-	灰	SD1004	コビキ 春日殿(9条/cm)
118	丸瓦玉縁部	(6.4)	(11.3)	-	1.5	-	灰白	SA1004-P15	コビキ 春日殿(13条/cm)	157	丸瓦広端部	(11.1)	-	-	1.7	-	黄灰	SD1004	
120	丸瓦側縁部	(6.5)	-	-	1.8	-	黄灰	SA1004-P17	春日殿(10条/cm)	158	丸瓦広端部	(7.2)	(7.6)	-	1.9	-	灰	SD1004	コビキ 春日殿(13条/cm)
122	丸瓦玉縁部	10.9	(3.3)	5.1	1.9	-	灰白	SA1004-P31		159	丸瓦広端部	(8.6)	(10.2)	-	1.5	-	灰	SD1004	コビキ春日殿(13条/cm)凹部縁今広い
136	丸瓦玉縁部	(7.5)	(6.7)	-	1.6	-	灰	SA1005-P3	コビキ 春日殿(10条/cm)	160	丸瓦広端部	(7.2)	(9.2)	-	1.9	-	灰黄	SD1004	コビキ 春日殿(11条/cm)
140	丸瓦玉縁部	(3.9)	(4.5)	-	1.8	-	灰白	SA1006-P4	春日殿(11条/cm)	161	丸瓦広端部	(7.2)	(8.7)	-	1.7	-	灰	SD1004	コビキ春日殿(13条/cm)溝有り
141	丸瓦側縁部	(4.0)	(7.7)	-	-	-	灰白	SA1006-P4	春日殿(11条/cm) 太い溝有り	162	丸瓦広端部	(5.9)	-	-	1.8	-	黄灰	SD1004	
149	丸瓦玉縁部	11.6	(4.8)	5.1	2.0	(1.8)	黄灰	SD1004	春日殿(11条/cm) 孔有り	163	丸瓦側縁部	(4.0)	(7.8)	-	1.8	-	灰白	SD1004	春日殿(13条/cm)
150	丸瓦玉縁部	(5.3)	(7.9)	-	1.8	-	灰	SD1004	コビキ 春日殿(12条/cm)	164	丸瓦広端部	(7.4)	(4.6)	-	1.5	-	灰	SD1004	
151	丸瓦玉縁部	(6.1)	-	-	1.9	-	灰	SD1004	コビキ 春日殿(11条/cm)	165	丸瓦側縁部	(4.0)	(5.6)	-	1.4	-	黄灰	SD1004	
152	丸瓦玉縁部	(8.5)	(2.8)	-	2.0	(2.2)	灰-汚	SD1004	コビキ 凸面横目痕	166	丸瓦側縁部	(9.5)	(15.6)	-	1.8	-	浅黄	SD1004	春日殿(11条/cm)
153	丸瓦玉縁部	(5.6)	(7.0)	-	1.8	(2.7)	灰白	SD1004	春日殿(12条/cm)	167	丸瓦側縁部	(9.9)	(9.2)	-	1.4	-	灰	SD1004	春日殿(12条/cm)





第17表 出土遺物観察表 (丸瓦)

番号	器種	法量 cm ※1 測の数字は括弧内					色調	出土地	備考
		a	b	c	d	e			
306	丸瓦	11.9	25.5	5.8	2.1	(5.8)	青灰	SK1025	コビキ布目版(11条/cm) 漆喰厚肉縁有り
307	丸瓦 玉縁部	(8.4)	10.5	-	1.8	-	灰	SK1025	コビキ明瞭
308	丸瓦	11.7	25.5	6.0	2.3	(5.5)	灰	SK1025	広縁部大布目版(11条/cm)凸縁目版
309	丸瓦 側部	12.2	23.2	6.6	2.3	-	灰	SK1025	コビキ深い溝有り 孔有り
310	丸瓦	12.4	(17.1)	6.6	2.7	(5.1)	灰+フ	SK1025	厚縁重しい 孔有り 厚壁
311	丸瓦 玉縁部	11.4	(9.0)	(5.9)	1.8	-	暗灰	SK1025	コビキ 布目版(11条/cm)
312	丸瓦 側縁部	(5.9)	(5.6)	-	-	-	灰白	SK1025	
313	丸瓦	10.6	25.5	4.8	1.6	(2.1)	灰	SK1025	コビキ 布目版(13条/cm)
314	丸瓦	11.1	25.5	5.6	1.8	5.1	暗灰	SK1025	コビキ 布目版(11条/cm)
315	丸瓦	10.5	24.6	5.1	1.7	-	灰白	SK1025	
316	丸瓦 玉縁部	11.2	(3.9)	(4.9)	-	(4.4)	灰	SK1025	布目版(13条/cm)
317	丸瓦	10.8	(3.2)	(4.9)	≠≠	5.0	灰白	SK1025	布目版(13条/cm)
318	丸瓦	10.9	25.5	5.3	1.8	(3.9)	灰白	SK1025	コビキ明瞭(13条/cm) 凸縁溝縁部 溝有り
319	丸瓦 玉縁部	10.8	(20.3)	4.8	1.4	5.1	灰	SK1025	コビキ 布目版(13条/cm)
320	丸瓦	11.1	24.0	6.0	2.2	-	灰	SK1025	コビキ深い溝有り 漆喰厚肉縁有り 凸縁部
321	丸瓦	12.2	24.2	6.0	2.44	(3.6)	灰	SK1025	内面摩滅
322	丸瓦	10.9	25.3	5.2	1.8	5.2	灰	SK1025	コビキ明瞭(13条/cm) 漆喰厚肉縁有り 凸縁部
323	丸瓦 玉縁部	6.3	(8.8)	-	1.9	(1.6)	灰	SK1025	布目版(11条/cm) 孔有り
324	丸瓦 玉縁部	(7.5)	(5.0)	-	1.7	(2.4)	灰	SK1025	コビキ 布目版(9条/cm)
325	丸瓦 玉縁部	-	-	-	-	-	灰	SK1025	布目版(9条/cm)
326	丸瓦 側縁部	(4.0)	(10.0)	-	≠≠	-	灰白	SK1025	
327	丸瓦 広端部	(5.8)	(12.9)	-	-	-	灰	SK1025	コビキ明瞭(13条/cm) 漆喰有り
328	丸瓦 広端部	11.2	(22.7)	5.2	1.9	-	黄灰	SK1025	コビキ 布目版(11条/cm)
329	丸瓦 広端部	(5.1)	(11.0)	-	1.8	-	灰	SK1025	布目版(13条/cm)
330	丸瓦 広端部	(5.5)	(16.1)	-	1.6	-	灰	SK1025	コビキ
331	丸瓦	10.6	(19.0)	4.9	1.7	-	灰白	SK1025	コビキ明瞭(13条/cm) 凸縁溝目版
332	丸瓦	11.1	(16.7)	5.6	1.9	-	灰白	SK1025	コビキ明瞭(13条/cm) 凸縁溝目版
333	丸瓦 側縁部	(7.6)	(8.4)	-	1.9	-	黄灰	SK1025	コビキ 布目版(11条/cm)
334	丸瓦 側縁部	(5.4)	(15.2)	-	1.9	-	灰	SK1025	コビキ
335	丸瓦 側縁部	(4.7)	(3.6)	-	1.6	-	灰白	SK1025	
344	丸瓦 玉縁部	(9.7)	(4.7)	-	1.8	(2.4)	灰白	SK1029	コビキ明瞭(13条/cm) 深い溝有り
345	丸瓦 玉縁部	(7.4)	(12.1)	-	1.6	-	暗灰	SK1030	コビキ
346	丸瓦 玉縁部	(5.9)	(11.4)	-	1.7	-	灰	SK1030	コビキ 布目版(11条/cm)
347	丸瓦 玉縁部	(5.1)	(4.2)	-	-	-	暗灰	SK1030	布目版(11条/cm)
348	丸瓦 側縁部	(4.7)	(10.5)	-	2.2	-	灰	SK1030	布目版(13条/cm)
352	丸瓦 広端部	(7.5)	(4.5)	-	1.8	-	灰白	SK1033	布目版(11条/cm) 溝有り
401	丸瓦 側縁部	(5.3)	(8.5)	-	1.9	-	灰	SP1379	布目版(13条/cm)
404	丸瓦 広端部	11.0	(10.6)	5.2	2.1	-	灰白	SP1403	コビキ布目版(9条/cm) 凸縁厚肉縁部溝有り
405	丸瓦 広端部	(6.8)	(8.2)	-	1.5	-	灰白	SP1412	
407	丸瓦 広端部	(4.7)	(3.7)	-	1.3	-	に少し 黄橙	SP1413	布目版(13条/cm)
408	丸瓦 側縁部	(6.6)	(7.3)	-	1.9	-	暗灰	SP1414	コビキ
411	丸瓦 玉縁部	11.4	(6.0)	5.3	1.9	-	暗灰	SP1443	コビキ布目版(13条/cm) 凸縁溝目版
417	丸瓦 側縁部	(6.0)	(8.9)	-	1.7	-	灰白	SP1480	コビキ 布目版(11条/cm)
508	丸瓦	10.8	25.0	5.5	2.0	4.6	灰+フ	包含層 F-17	コビキ布目版(13条/cm) 凸縁溝目版
509	丸瓦	10.5	22.8	5.2	1.7	4.9	灰白	包含層 F-16	コビキ明瞭 布目版(11条/cm) 凸縁溝目版 漆喰厚肉縁部 漆喰多分ナ溝有り
510	丸瓦	11.0	24.3	5.4	1.9	(2.5)	暗灰	包含層 F-16	コビキ布目版(13条/cm) 溝有り 凸縁溝目版
511	丸瓦 玉縁部	11.0	(15.7)	5.1	1.7	5.5	灰	包含層 F-16	コビキ明瞭(13条/cm) 凸縁溝目版
512	丸瓦 玉縁部	11.0	(13.0)	4.9	2.0	-	黄灰	中央高台	コビキ 布目版(11条/cm) 凸縁溝有り

第17表 出土遺物観察表(丸瓦)

番号	器種	法量 cm ※( )内の数字は残存量					色調	出土地	備考	番号	器種	法量 cm ※( )内の数字は残存量					色調	出土地	備考
		a	b	c	d	e						a	b	c	d	e			
513	丸瓦 瓦縁部	11.2	(7.8)	5.2	1.8	-	暗灰	包含層 F-22	コピキ明瞭 布目痕(11条/cm) 孔	537	丸瓦 瓦縁部	(6.9)	8.9	-	1.8	-	灰	中央高台	コピキ 凸部ナデ/ハケ磨
514	丸瓦 瓦縁部	(6.8)	(7.7)	-	1.8	(3.4)	灰白	中央高台	コピキ玉縁まで 布目痕(12条/cm)	538	丸瓦 瓦縁部	10.5	(9.8)	5.0	1.8	(2.7)	灰白	包含層 F-15	コピキ 布目痕(11条/cm)
515	丸瓦 瓦縁部	(11.4)	(15.3)	4.7	1.6	-	灰	包含層 F-16	布目痕(11条/cm)	539	丸瓦 瓦縁部	10.4	(9.5)	4.9	1.5	(2.9)	暗灰黄	包含層	コピキ 布目痕(11条/cm)
516	丸瓦 瓦縁部	10.4	(9.6)	4.9	1.5	(3.2)	黄灰	包含層	コピキ 布目痕(11条/cm) 凸部磨目痕	540	丸瓦 瓦縁部	(5.8)	(3.4)	-	1.9	-	灰	包含層	コピキ玉縁まで 布目痕(11条/cm)
517	丸瓦 瓦縁部	(6.8)	(7.1)	-	1.8	-	灰	包含層 K-8	コピキ 布目痕(11条/cm) 凸部指痕	541	丸瓦 瓦縁部	(4.8)	(6.3)	-	1.8	-	灰	中央高台	布目痕(11条/cm) 孔有り
518	丸瓦 瓦縁部	(7.5)	-	-	1.5	(6.0)	黄灰	包含層 K-8	布目痕(12条/cm)	542	丸瓦 瓦縁部	11.1	(4.0)	-	2.0	4.8	行-行	中央高台	内面割離
519	丸瓦 瓦縁部	(10.4)	(11.2)	4.8	2.0	(1.2)	灰	中央高台	布目痕(12条/cm)	543	丸瓦 瓦縁部	(6.4)	(9.8)	-	1.9	-	灰	中央高台	布目痕(11条/cm)
520	丸瓦 瓦縁部	(5.3)	(14.0)	-	2.0	(1.5)	灰	中央高台	コピキ玉縁まで 布目痕(12条/cm)	544	丸瓦 瓦縁部	(10.7)	(9.8)	5.2	1.9	-	灰黄	包含層 H-19	布目痕(11条/cm) コピキ 凸部磨目痕
521	丸瓦 瓦縁部	(5.5)	(5.8)	-	2.0	-	黄灰	中央高台	コピキ 布目痕(12条/cm)	545	丸瓦 瓦縁部	(8.9)	(10.9)	-	1.9	-	灰	中央高台	布目痕(11条/cm) 孔有り コピキ 布目痕(11条/cm) 磨有り
522	丸瓦 瓦縁部	(4.6)	(2.8)	-	1.6	-	淡黄	中央高台	布目痕(13条/cm)	546	丸瓦 瓦縁部	(7.1)	-	-	2.0	-	灰	中央高台	布目痕(11条/cm) 磨有り
523	丸瓦 瓦縁部	(10.4)	(10.8)	5.0	2.0	-	黄灰	包含層	コピキ	547	丸瓦 瓦縁部	66.0	(13.3)	-	1.7	-	灰	中央高台	コピキ 布目痕(13条/cm)
524	丸瓦 瓦縁部	(7.2)	(7.0)	-	1.9	(3.2)	暗灰黄	中央高台	孔有り	548	丸瓦 瓦縁部	10.8	(9.5)	4.9	1.9	-	黒褐	中央高台	コピキ玉縁 布目痕(11条/cm)
525	丸瓦 瓦縁部	(4.9)	(5.2)	-	-	2.3	暗灰	包含層 F-19	布目痕(11条/cm)	549	丸瓦 瓦縁部	(7.6)	(5.9)	-	2.0	(3.0)	灰	包含層	布目痕(11条/cm) 凸部磨目痕
526	丸瓦 瓦縁部	(5.3)	(4.5)	-	1.9	(2.8)	灰	包含層	孔有り	550	丸瓦 瓦縁部	(5.7)	(8.1)	-	1.9	-	黄灰	中央高台	コピキ 布目痕(13条/cm)
527	丸瓦 瓦縁部	(7.9)	(4.7)	-	1.7	-	灰白	包含層 F-16	布目痕(11条/cm)	551	丸瓦 瓦縁部	(3.9)	(6.4)	-	-	(2.2)	灰	包含層 F-16	布目痕(11条/cm)
528	丸瓦 瓦縁部	11.9	16.8	5.8	1.9	-	行-行	中央高台	摩滅?	552	丸瓦 瓦縁部	10.9	(3.4)	-	1.7	5.4	暗灰	包含層	布目痕(11条/cm) 磨有り凸部磨目痕 目玉縁ナデ
529	丸瓦 瓦縁部	11.3	(17.1)	5.1	1.8	-	灰	包含層 F-16	コピキ 布目痕(13条/cm) 磨有り凸部磨目痕	553	丸瓦 瓦縁部	(10.6)	(3.2)	-	-	5.2	行-行	中央高台	コピキ 布目痕(11条/cm)
530	丸瓦 瓦縁部	(6.2)	(10.3)	-	2.1	-	行-行	包含層 K-8	布目痕(12条/cm) 凸部磨目痕	554	丸瓦 瓦縁部	(5.6)	(9.6)	-	1.8	-	灰	中央高台	布目痕(10条/cm)
531	丸瓦 瓦縁部	11.9	-	6.0	1.8	-	暗灰黄	中央高台	コピキ 凸部磨目痕?	555	丸瓦 瓦縁部	(6.3)	(8.5)	-	1.9	(1.8)	灰	中央高台	布目痕(13条/cm) 凸部磨目痕 模痕磨痕
532	丸瓦 瓦縁部	10.6	(12.5)	5.1	1.7	-	灰	中央高台	コピキ 布目痕(11条/cm)	556	丸瓦 瓦縁部	(4.5)	(4.4)	-	2.0	-	灰	中央高台	布目痕(12条/cm)
533	丸瓦 瓦縁部	(6.5)	(4.5)	-	1.7	-	灰	包含層	コピキ 布目痕(12条/cm)	557	丸瓦 瓦縁部	(10.0)	-	-	2.0	-	淡黄	中央高台	コピキ 布目痕(9条/cm)
534	丸瓦 瓦縁部	(4.8)	(10.4)	-	1.6	-	灰	包含層	コピキ 布目痕(11条/cm) 深い	558	丸瓦 瓦縁部	(6.3)	(4.9)	-	1.8	-	行-行	中央高台	布目痕(11条/cm) 凸部磨目痕
535	丸瓦 瓦縁部	(8.9)	(8.2)	-	1.9	-	灰白	中央高台	布目痕(12条/cm) 磨有り	559	丸瓦 瓦縁部	(6.6)	(5.5)	-	1.8	-	灰白	包含層 E-16	コピキ 布目痕(11条/cm)
536	丸瓦 瓦縁部	(6.6)	(7.7)	-	2.4	-	灰	中央高台	孔有り	560	丸瓦 瓦縁部	(4.7)	(5.8)	-	1.9	-	灰	包含層 F-22	コピキ

第17表 出土遺物観察表(丸瓦)

番号	器種	法量 CM ※ 内の数字は四角値					色調	出土地	備考
		a	b	c	d	e			
561	丸瓦五縁部	(7.0)	(8.1)	-	1.7	-	灰白	中央高台	布目版(13条/cm)
562	丸瓦五縁部	(7.7)	(15.7)	-	2.0	-	黒灰	包含層 F-17	コピキ 布目版(12条/cm) 溝有り凸縁目版
563	丸瓦五縁部	(7.2)	(2.7)	-	1.9	(2.9)	灰白	中央高台	布目版(11条/cm)
564	丸瓦五縁部	(4.5)	(9.7)	-	-	-	暗灰	包含層 F-16	布目版(12条/cm)
565	丸瓦五縁部	(7.5)	-	(1.9)	-	-	灰	包含層 F-16	布目版(12条/cm)
566	丸瓦五縁部	(5.9)	(6.0)	-	1.8	-	灰白	中央高台	コピキ 布目版(12条/cm)
567	丸瓦五縁部	(3.5)	(7.0)	-	1.4	-	灰	包含層	コピキ玉縁まで 布目版(9条/cm)
568	丸瓦五縁部	(7.2)	(7.3)	-	2.0	-	暗灰	包含層 E-16	コピキ 玉縁無し
569	丸瓦五縁部	(6.6)	(12.1)	-	1.7	-	灰白	包含層 G-15	コピキ 布目版(11条/cm) 溝無し
570	丸瓦五縁部	-	(1.9)	-	-	(2.9)	暗灰	包含層 E-16	玉縁まで 布目版(13条/cm)
571	丸瓦五縁部	(6.9)	(6.6)	-	-	-	灰白	中央高台	刺彫
572	丸瓦五縁部	11.0	(2.7)	-	-	2.8	灰	包含層 F-16	布目版(10条/cm) 縦線布版 凸縁目版
573	丸瓦五縁部	-	-	-	#	(2.3)	灰	中央高台	布目版(11条/cm)
574	丸瓦五縁部	11.0	(2.3)	5.2	-	5.0	黄灰	包含層	布目版(12条/cm)
575	丸瓦五縁部	(6.7)	(3.6)	-	1.8	-	灰	包含層 K-8	布目版(9条/cm)
576	丸瓦五縁部	(5.0)	(6.6)	-	1.8	-	灰	包含層 F-17	コピキ 布目版(8条/cm)
577	丸瓦五縁部	(3.4)	(2.0)	-	1.3	-	灰白	包含層 G-17	布目版(12条/cm)
578	丸瓦広端部	10.8	(13.4)	5.3	1.9	-	灰	中央高台	コピキ 布目版(13条/cm) 凸縁目版 凸縁目版?
579	丸瓦広端部	10.8	15.0	4.9	1.6	-	灰	中央高台	コピキ 布目版(11条/cm) 溝有り コピキ 布目版(14条/cm) 凸縁目版
580	丸瓦広端部	11.1	-	5.1	1.7	-	灰	中央高台	コピキ 布目版(11条/cm)
581	丸瓦広端部	(10.8)	(13.0)	4.9	1.8	-	灰白	包含層 H-19	布目版(11条/cm)
582	丸瓦広端部	10.9	12.6	5.0	1.8	-	灰白	包含層 F-16	布目版(12条/cm) 凸縁目版
583	丸瓦広端部	10.6	(8.8)	5.1	1.8	-	灰	中央高台	コピキ 布目版(12条/cm) 凸縁目版 溝有り
584	丸瓦広端部	(9.6)	(14.7)	5.0	1.5	-	灰	中央高台	布目版(11条/cm) コピキ 凸縁目版

番号	器種	法量 CM ※ 内の数字は四角値					色調	出土地	備考
		a	b	c	d	e			
585	丸瓦広端部	(8.2)	(16.7)	-	1.8	-	灰白	中央高台	コピキ 布目版(12条/cm)
586	丸瓦広端部	(2.6)	(8.5)	-	1.6	-	灰	包含層	コピキ 布目版(13条/cm)
587	丸瓦広端部	(4.9)	(12.1)	-	1.3	-	黄灰	中央高台	コピキ 布目版(11条/cm) 溝有り
588	丸瓦広端部	(7.9)	(6.0)	-	1.7	-	灰白	中央高台	コピキ 布目版(11条/cm)
589	丸瓦広端部	(7.5)	(10.7)	-	1.7	-	灰	中央高台	布目版(12条/cm) 溝有り
590	丸瓦広端部	(7.5)	(9.3)	-	-	-	灰	包含層 F-16	コピキ 布目版(11条/cm)
591	丸瓦広端部	(5.3)	(12.9)	-	1.7	-	灰	包含層 E-16	コピキ 布目版(13条/cm) 広縁面
592	丸瓦広端部	(3.3)	(11.1)	-	1.9	-	灰	包含層 F-11	布目版(11条/cm)
593	丸瓦広端部	(7.1)	(9.8)	-	1.7	-	灰白	中央高台	コピキ 布目版(13条/cm) 凸縁目版
594	丸瓦広端部	(5.4)	(10.4)	-	2.0	-	灰	中央高台	布目版(13条/cm) 凸縁目版
595	丸瓦広端部	(3.6)	(5.1)	-	1.6	-	灰	中央高台	コピキ 布目版(14条/cm)
596	丸瓦広端部	(6.1)	(9.2)	-	1.7	-	灰	包含層	コピキ 布目版(12条/cm)
597	丸瓦広端部	(7.3)	(7.2)	-	1.9	-	灰	中央高台	コピキ 布目版(11条/cm)
598	丸瓦広端部	(6.3)	(8.0)	-	1.9	-	灰	中央高台	コピキ 布目版(13条/cm) 凸縁布目版
599	丸瓦広端部	(6.9)	(9.4)	-	1.5	-	灰	包含層 K-8	布目版(12条/cm)
600	丸瓦広端部	(7.1)	(9.9)	-	1.7	-	灰	中央高台	布目版(15条/cm)
601	丸瓦広端部	(6.3)	(16.8)	-	1.9	-	灰	包含層 F-16	コピキ 布目版(11条/cm)
602	丸瓦広端部	(9.3)	(16.7)	-	1.8	-	灰白	包含層	コピキ 布目版(11条/cm)
603	丸瓦広端部	(4.5)	(12.5)	-	1.8	-	灰	包含層 F-16	コピキ 布目版(13条/cm)
604	丸瓦広端部	(7.5)	(5.1)	-	2.0	-	暗灰	包含層	布目版(12条/cm) 溝無し
605	丸瓦広端部	(7.3)	(15.6)	-	1.8	-	灰	包含層 H-20	布目版(11条/cm)
606	丸瓦広端部	(8.0)	(11.8)	-	1.8	-	灰	中央高台	コピキ 布目版(12条/cm)
607	丸瓦広端部	(7.2)	(15.4)	-	1.8	-	灰	中央高台	凸縁目版 コピキ 布目版(11条/cm) 凸縁目版 溝有り
608	丸瓦広端部	(9.1)	(7.2)	-	1.9	-	灰	包含層 E-16	コピキ 布目版(13条/cm) 広縁面

第17表 出土遺物観察表(丸瓦)

番号	器種	法量 cm					色調	出土地	備考
		a	b	c	d	e			
609	丸瓦 瓦端部	(6.5)	(9.4)	-	1.8	-	灰白	中央高台	コビキ 布目版(11条/cm) 凸面隅目版
610	丸瓦 瓦端部	(6.1)	(5.1)	-	1.8	-	灰	中央高台	コビキ 布目版(13条/cm)
611	丸瓦 瓦端部	(7.3)	(7.8)	-	1.7	-	灰	中央高台	コビキ
612	丸瓦 瓦端部	(5.3)	(8.6)	-	1.6	-	黄褐	中央高台	布目版(13条/cm)
618	丸瓦 側縁部	(5.3)	(12.5)	-	1.7	-	灰黄	中央高台	コビキ 布目版(12条/cm)
614	丸瓦 瓦端部	(7.8)	(10.0)	-	1.8	-	白灰	中央高台	コビキ 布目版(11条/cm)
615	丸瓦 瓦端部	(0.6)	(6.6)	-	1.9	-	灰	中央高台	コビキ
616	丸瓦 瓦端部	(5.2)	(7.1)	-	1.8	-	灰白	中央高台	コビキ 布目版(12条/cm)
617	丸瓦 側縁部	(6.1)	(6.9)	-	1.8	-	灰白	包含層	判離激しい コビキ 布目版(12条/cm)
618	丸瓦 瓦端部	(6.1)	(5.7)	-	1.6	-	灰白	包含層 F-17	布目版(11条/cm)
619	丸瓦 瓦端部	(6.5)	(6.0)	-	1.7	-	灰	包含層 K-8	コビキ 布目版(10条/cm)
620	丸瓦 側縁部	(5.2)	(5.8)	-	1.7	-	灰	包含層 I-6	布目版(11条/cm) 溝有り 凸面隅目版
621	丸瓦 瓦端部	(5.8)	-	-	2.2	-	灰	包含層 K-8	広端面大
622	丸瓦 瓦端部	(5.1)	(10.9)	-	1.9	-	黄灰	包含層 F-5	広端面大 凸面隅目版
623	丸瓦 瓦端部	(5.2)	(13.1)	-	1.6	-	灰	中央高台	コビキ 布目版(12条/cm)
624	丸瓦 瓦端部	(5.4)	(12.4)	-	1.6	-	に高い 黄	中央高台	ナマズ職有り 布目版(12条/cm)
625	丸瓦 瓦端部	(5.1)	(11.1)	-	1.8	-	灰	包含層 K-8	布目版(12条/cm) 溝有り 凸面隅目に近い
626	丸瓦 瓦端部	(7.7)	(11.0)	-	1.7	-	黒褐	中央高台	コビキ 布目版(9条/cm)
627	丸瓦 瓦端部	(7.0)	(9.3)	-	1.7	-	黄灰	中央高台	布目版(9条/cm) 尾長に多数の溝有り
628	丸瓦 瓦端部	(8.1)	(6.5)	-	1.4	-	灰	中央高台	布目版(11条/cm) 細い溝有り
629	丸瓦 瓦端部	(4.4)	(3.6)	-	-	-	暗灰	包含層 G-8	布目版(13条/cm)
630	丸瓦 瓦端部	(5.4)	(8.2)	-	1.8	-	灰	中央高台	コビキ 布目版(9条/cm)
631	丸瓦 瓦端部	(8.6)	(6.9)	-	1.7	-	灰	中央高台	布目版(10条/cm) 溝有り
632	丸瓦 瓦端部	(5.5)	(4.1)	-	1.5	-	灰白	包含層 D-10	布目版(11条/cm)
633	丸瓦 瓦端部	(3.9)	(3.0)	-	1.7	-	灰	中央高台	コビキ
634	丸瓦 瓦端部	(6.3)	(4.5)	-	1.8	-	黄灰	中央高台	コビキ 布目版(11条/cm) 溝有り
635	丸瓦 瓦端部	(7.6)	(11.8)	-	2.0	-	灰	中央高台	溝有り 凸面ケズリ 側面241と類似
636	丸瓦 瓦端部	(8.5)	-	-	2.2	-	付→溝	中央高台	側面隅目版
637	丸瓦 瓦端部	(6.8)	(13.2)	-	2.1	-	灰	中央高台	コビキ
638	丸瓦 側縁部	(11.0)	(11.0)	6.2	1.8	-	灰	包含層	コビキ 布目版(11条/cm) 凸面隅目版
639	丸瓦 側縁部	(10.8)	(20.3)	(5.4)	2.1	-	灰→溝	中央高台	コビキ 凸面隅目版
640	丸瓦 側縁部	(10.5)	(15.1)	5.0	2.0	-	灰	包含層	コビキ 布目版(11条/cm) 凸面布目版
641	丸瓦 側縁部	(10.8)	(12.2)	5.4	1.7	-	灰	中央高台	溝有り 凸面隅目版 コビキ
642	丸瓦 側縁部	(11.0)	(6.9)	5.4	1.8	-	灰	中央高台	コビキ鮮明 布目版(10条/cm) 溝有り
643	丸瓦 側縁部	(10.4)	(8.1)	-	1.9	-	灰	包含層 K-8	コビキ鮮明 布目版(8条/cm)
644	丸瓦 側縁部	(7.2)	(6.6)	-	2.0	-	灰白	中央高台	コビキ 布目版(13条/cm)
645	丸瓦 側縁部	(4.5)	(9.2)	-	1.9	-	灰白	中央高台	コビキ 布目版(13条/cm)
646	丸瓦 側縁部	(6.0)	(7.0)	-	1.9	-	灰白	中央高台	布目版(12条/cm)
647	丸瓦 側縁部	(5.2)	(9.4)	-	1.5	-	灰	包含層 F-22	布目版(12条/cm)
648	丸瓦 側縁部	(5.2)	(6.1)	-	1.8	-	灰白	中央高台	コビキ 布目版(13条/cm)
649	丸瓦 側縁部	(8.5)	(4.0)	-	1.8	-	灰	中央高台	コビキ
650	丸瓦 側縁部	(6.9)	(9.0)	-	1.8	-	灰	中央高台	コビキ 布目版(13条/cm)
651	丸瓦 側縁部	(5.8)	(7.5)	-	1.7	-	灰白	中央高台	布目版(13条/cm)
652	丸瓦 側縁部	(6.3)	(7.5)	-	1.8	-	灰	包含層 F-19	布目版(12条/cm)
653	丸瓦 玉縁部	(6.2)	(11.9)	-	1.7	-	灰	中央高台	布目版(11条/cm)
654	丸瓦 玉縁部	(5.6)	3.1	-	1.8	-	灰白	中央高台	布目版(11条/cm)
655	丸瓦 側縁部	(8.0)	(10.1)	-	1.8	-	灰	包含層 K-8	コビキ 布目版(12条/cm) 凸面隅目版
656	丸瓦 側縁部	(8.1)	(4.2)	-	1.4	-	灰	包含層	布目版(11条/cm) 縦溝コビキ凸面隅 目版 凸面隅目版

第17表 出土遺物観察表(丸瓦)

番号	器種	法量 cm ※( )内の数字は残存径					色調	出土地	備考	番号	器種	法量 cm ※( )内の数字は残存径					色調	出土地	備考
		a	b	c	d	e						a	b	c	d	e			
657	丸瓦側縁部	(5.3)	(6.9)	-	1.5	-	灰	包含層 K-8	布目痕(13条/cm)	677	丸瓦側縁部	(7.1)	(7.3)	-	1.5	-	灰白	包含層	コビキ 布目痕(13条/cm)
658	丸瓦側縁部	(6.6)	(13.9)	-	1.5	-	灰	中央高台	コビキ 布目痕(11条/cm)	678	丸瓦側縁部	(1.0)	(6.0)	-	2.3	-	灰白	中央高台	布目痕(11条/cm) 凸面縄目痕
659	丸瓦側縁部	(6.8)	(14.0)	-	1.5	-	灰	中央高台	コビキ鮮明 布目痕(13条/cm)	679	丸瓦側縁部	(5.6)	(6.3)	-	1.9	-	灰	中央高台	布目痕(13条/cm) 凸面指痕
660	丸瓦側縁部	(6.3)	(11.1)	-	1.5	-	灰	包含層	布目痕(14条/cm)	680	丸瓦側縁部	(5.6)	(7.2)	-	1.8	-	灰	中央高台	コビキ 布目痕(11条/cm)
661	丸瓦側縁部	(6.4)	(11.7)	-	1.7	-	灰黄濁	包含層	コビキ 布目痕(13条/cm) 細深溝	681	丸瓦側縁部	(9.1)	(2.7)	-	2.0	-	灰白- 灰	中央高台	コビキ 布目痕(9条/cm) 深い溝有り
662	丸瓦広端部	(5.1)	(8.5)	-	1.4	-	灰白	中央高台	布目痕(11条/cm) 深い溝で切れる。	682	丸瓦側縁部	(5.3)	(4.7)	-	1.7	-	灰	中央高台	布目痕(14条/cm)
663	丸瓦側縁部	(5.1)	(9.2)	-	1.7	-	暗灰	包含層 F-22	コビキ明瞭 布目痕(11条/cm)	683	丸瓦側縁部	(5.1)	(6.7)	-	1.8	-	黄灰	包含層 I-7	コビキ 布目痕(13条/cm)
664	丸瓦側縁部	(7.2)	(8.7)	-	2.1	-	黄灰	中央高台	コビキ 布目痕(12条/cm)	684	丸瓦側縁部	(4.6)	(6.0)	-	1.6	-	灰白	中央高台	布目痕(11条/cm)
665	丸瓦側縁部	(5.3)	(9.6)	-	1.9	-	灰	中央高台	コビキ 深い溝有り	685	丸瓦側縁部	(5.0)	(8.6)	-	2.1	-	灰	中央高台	コビキ 布目痕(13条/cm)
666	丸瓦側縁部	(6.2)	(10.8)	-	1.7	-	暗灰黄	包含層	コビキ 布目痕(12条/cm)	686	丸瓦側縁部	(6.7)	(5.7)	-	2.1	-	黄灰	包含層 F-22	布目痕(13条/cm)
667	丸瓦側縁部	(5.9)	(10.6)	-	1.8	-	灰白- 灰	中央高台	布目痕(13条/cm)	687	丸瓦側縁部	(5.3)	(6.8)	-	1.9	-	灰	包含層 H-20	コビキ 布目痕(11条/cm) 凸面溝
668	丸瓦側縁部	(5.2)	(6.3)	-	#	-	灰	包含層 E-11	コビキ 布目痕(12条/cm) 凸面凸ケ	688	丸瓦側縁部	(3.8)	5.0	-	1.9	-	灰	中央高台	コビキ 布目痕(13条/cm) 深い溝有り
669	丸瓦側縁部	(6.5)	(7.2)	-	-	-	灰	包含層	コビキ 布目痕(12条/cm)	689	丸瓦側縁部	(6.1)	(5.4)	-	1.7	-	暗灰黄	中央高台	コビキ 布目痕(11条/cm)
670	丸瓦側縁部	(5.9)	(9.6)	-	1.7	-	灰白	中央高台	深い溝有り	690	丸瓦側縁部	(6.5)	(4.2)	-	1.8	-	灰	中央高台	布目痕(12条/cm) 溝有り
671	丸瓦側縁部	(6.3)	(6.0)	-	1.5	-	灰白	包含層 G-16	コビキ鮮明 布目痕(11条/cm) 凸面縄目	691	丸瓦側縁部	(8.0)	(6.6)	-	2.1	-	灰	中央高台	コビキ 布目痕(11条/cm) 凸面寛
672	丸瓦側縁部	(8.5)	(14.1)	-	2.0	-	灰	包含層 F-16	布目痕(12条/cm)	692	丸瓦玉縁部	(7.7)	(10.6)	-	1.7	-	灰白	中央高台	布目痕(12条/cm)
673	丸瓦側縁部	(5.2)	(9.3)	-	2.2	-	黄灰	包含層	潤滑感強い	693	丸瓦広端部	(5.0)	(7.4)	-	1.5	-	灰	中央高台	布目痕(13条/cm)
674	丸瓦側縁部	(5.1)	(8.8)	-	1.5	-	灰白- 灰	包含層 K-8	布目痕(11条/cm) 深い溝有り	694	丸瓦側縁部	(5.7)	(8.7)	-	1.4	-	灰白	中央高台	布目痕(11条/cm)
675	丸瓦側縁部	(5.2)	(5.1)	-	1.8	-	灰	中央高台	布目痕(13条/cm) 凸面縄目痕	695	丸瓦側縁部	(4.9)	(5.2)	-	1.5	-	灰	包含層 K-8	コビキ 布目痕(11条/cm) 直線の溝有り
676	丸瓦側縁部	(5.2)	(6.7)	-	1.7	-	灰	包含層 E-16	コビキ鮮明										

第18表 出土遺物観察表(軒平瓦)

番号	器種	法量 cm ※1 内の数字は現存数			色調	出土地	備考
		a	b	c			
179	軒平瓦	(6.5)	(3.7)	(9.8)	に染い 黄	SD1004	凹面有目眼(12条/cm) 割離多い。厚草文 底面 灰い。
253	軒平瓦	(4.0)	(4.3)	(16.2)	灰	SD1013	凹面有目眼(12条/cm) 厚草文割離。 純色。
402	軒平瓦	(11.1)	(3.3)	(14.2)	灰白	SP1379	凹面有目眼(9条/cm) 透珠文(径4mm)縦線上下 有り。底面面取方向
696	軒平瓦	(2.8)	(3.3)	22.3	灰	中央高台	凹面有目眼(10条/cm) 透珠 文(径5mm)凸ハケ。割離有り。 底面。透珠した壁方のナデ
697	軒平瓦	(7.9)	4.4	(10.2)	灰	中央高台	凹面有目眼(10条/cm) 透珠文(径5mm) 凸ハケ。割離有り。底面。透珠した壁方のナデ
698	軒平瓦 瓦当部	(4.2)	(4.3)	(4.7)	灰白	包含層 G-4	凹面有目眼(11条/cm)。透珠文 (径5mm)縦線有り。割離多い。 底面。厚草文方向ナデ
699	軒平瓦	(3.2)	(3.0)	(12.9)	灰	中央高台	凹面有目眼(11条/cm) 透珠 文(径4mm)。底面有り。底面 透珠した壁上のナデ有り
700	軒平瓦	(7.5)	3.0	(12.7)	灰	包含層 脱物	凹面上下に有り。
701	軒平瓦	(8.5)	(2.6)	(10.7)	灰	中央高台	凹面有目眼(9条/cm)。 透珠文(5mm)。割離上下 に有り。純色。

番号	器種	法量 cm ※1 内の数字は現存数			色調	出土地	備考
		a	b	c			
702	軒平瓦 瓦当部	(7.5)	4.2	(10.0)	灰黄	中央高台	透珠文径4mm。縦線有り 割離面取方向ナデ。割離 灰い(415)
703	軒平瓦 瓦当部	(6.6)	4.0	(3.2)	に染い 黄	中央高台	凹面有目眼(9条/cm) 透珠文 (径5mm)凸ハケ。割離上下有り。 底面。厚草文方向ナデ
704	軒平瓦 瓦当部	(4.3)	4.0	(1.9)	浅黄	包含層	凹面有目眼(10条/cm)。 透珠文(径5mm)縦線上下 有り。底面面取方向ナデ
705	軒平瓦 瓦当部	(10.8)	(2.7)	(4.9)	浅黄	包含層 K-8	凹面有目眼(10条/cm)。 透珠文(径4mm)縦線上下 有り。底面。
706	軒平瓦	-	-	(8.4)	に染い 黄	中央高台	瓦当部欠落
707	軒平瓦	-	-	(12.3)	灰	中央高台	凹面有目眼(9条/cm) 瓦当部欠落
708	軒平瓦	-	-	19.3	灰	包含層	凹面有目眼(11条/cm) 瓦当部欠落
709	軒平瓦	-	-	12.2	灰白	包含層 E-16	凹面有目眼(10条/cm) 瓦当部欠落

第19表 出土遺物観察表(平瓦)

番号	器種	法量 cm ※1 内の数字は現存数				色調	出土地	備考
		a	b	c	d			
142	平瓦 側縁部	(6.5)	(3.8)	-	1.6	暗灰	SA1005 -P4	砂粒多い
180	平瓦 瓦部	(6.6)	(6.0)	-	1.4	灰白	SD1004	凹面有目眼(10条/cm)
181	平瓦 瓦部	(14.1)	(8.2)	-	1.8	灰	SD1004	凹面面取はみ出し 凸面 K コビキ ケズリハケ
182	平瓦 瓦部	(7.7)	(12.0)	-	1.4	灰	SD1004	凹面はみ出し 凸面コビキ ハケはみ出し
183	平瓦 瓦部	(8.9)	(5.6)	-	1.6	灰	SD1004	凹面多砂面取 凸面少砂
184	平瓦 側縁部	(10.2)	(11.7)	-	1.8	灰	SD1004	孔あり 凹面
185	平瓦 瓦部	(9.5)	(9.5)	-	1.8	灰	SD1004	凹面コビキ? 砂りがみ有り 凸面面取ケズリ
186	平瓦 瓦部	(6.8)	(11.5)	-	1.5	灰白	SD1004	凹面砂面取 はみ出し 凸面砂面取ハケ?
187	平瓦 瓦部	(6.0)	(10.6)	-	1.5	浅黄	SD1004	凹面面取はみ出し 凸面砂面取
188	平瓦 瓦部	(7.1)	(8.3)	-	1.7	灰白	SD1004	凹面砂面取
189	平瓦 瓦部	(8.4)	(9.0)	-	1.5	行一	SD1004	凹面砂面取 はみ出し 凸面面取
190	平瓦 側縁部	(6.5)	(11.6)	-	1.8	黄灰	SD1004	黄量不明

番号	器種	法量 cm ※1 内の数字は現存数				色調	出土地	備考
		a	b	c	d			
191	平瓦 瓦部	(6.4)	(6.3)	-	1.4	灰白	SD1004	凹面面取斜明砂粒 凸面砂粒多い ハケ 縁部ホ
226	平瓦 瓦部	(13.1)	(15.4)	(4.0)	1.5	暗灰	SD1012	孔あり 凹面コビキA 布目眼(11条/cm) 凸面 コビキケズリ
227	平瓦 瓦部	(14.5)	(6.7)	-	1.5	灰白	SD1012	凹面ハケ? 凸面ハケ? 砂
228	平瓦 側縁部	(5.3)	(12.0)	-	1.4	灰白	SD1012	凹面砂粒多いはみ出し
229	平瓦 瓦部	(8.5)	(11.5)	3.3	1.4	暗灰	SD1012	凹面はみ出し 凸面コビキ ハケはみ出し 縁部ナデ
230	平瓦 側縁部	(10.0)	(8.6)	-	1.6	灰	SD1012	凹面有目眼(10条/cm) 凸面ケズリ
231	平瓦 瓦部	(14.1)	(9.5)	-	1.6	に染い 黄	SD1012	
232	平瓦 瓦部	(6.5)	(7.7)	-	1.5	灰白	SD1012	凹面砂粒 凸面ケズリ
233	平瓦 瓦部	(6.4)	(9.3)	-	1.6	暗灰	SD1012	凹面砂粒 面取り斜明 凸面ケズリはみ出し
254	平瓦 瓦部	(11.4)	(4.2)	-	1.7	灰	SD1013	凹面砂粒少量斜明 凸面砂粒多い
255	平瓦 瓦部	(8.0)	(12.8)	-	2.0	暗灰	SD1013	凹面砂粒 凸面砂粒
256	平瓦	18.9	25.6	3.4	1.9	灰	SD1013	凹面砂粒 面取り黄い 凸面砂粒

第19表 出土遺物観察表(平瓦)

番号	器種	法量 <sup>cm</sup> 内の数字は存在値				色調	出土地	備考
		a	b	c	d			
257	平瓦	18.6 (16.5)	4.1	1.9	灰	SD1013	凹面砂粒多 面取りい コビキ 凸面砂粒	
276	平瓦 瓦部	(8.7) (6.0)	-	1.5	灰	SK1007	凹面コビキ	
277	平瓦 瓦部	(8.1) (9.0)	-	1.8	灰黄	SK1007	凹面少砂 面取り弱 はみ形有り 凸面砂	
336	平瓦 瓦部	18.2 (21.9)	3.5	1.4	灰	SK1025	凹面砂 面取り弱 凸面砂はみ形有り微塵?	
337	平瓦	(14.0) (6.4)	-	1.6	灰	SK1025	凹面砂粒 凸面はみ出 砂粒	
349	平瓦 瓦部	(8.1) (7.1)	-	1.3	灰白	SK1030	凹面側面僅かにはみ出 砂 凸面ハケケズリ砂	
350	平瓦 瓦部	(4.5) (17.2)	-	1.7	灰白	SK1030		
353	平瓦 瓦部	(7.0) (10.2)	-	1.8	灰白	SK1033		
354	平瓦 瓦部	(13.0) (9.9)	-	1.7	灰白	SK1033		
355	平瓦 瓦部	(4.6) (6.9)	-	1.3	灰白	SK1033	凹面市目(10条/cm) 凸面砂粒ケズリ	
356	平瓦 瓦部	(4.7) (6.8)	-	1.7	灰黄	SK1033	凹面粘土はみ出大 面取り弱	
400	平瓦 側縁部	(6.4) (10.2)	-	1.8	灰	SP1357	凹面砂粒 凸面砂粒多い	
415	平瓦 瓦部	(11.3) (7.2)	-	1.6	灰	SP1479	凹面砂粒多い ケズリ 凸面砂粒多い ケズリ	
416	平瓦 側縁部	(7.5) (10.8)	-	1.6	灰	SP1479	凹面砂粒多い 凸面砂粒多い	
418	平瓦 側縁部	(5.4) (6.3)	-	1.3	灰	SP1485	凹面砂 凸面砂	
710	平瓦 狭端部	16.7 (16.2)	4.0	1.5	灰	中央高台	凹面砂粒多い はみ出 凸面砂粒多いハケ? ケズリ濃有り	
711	平瓦	17.8 24.3	4.6	1.6	灰	中央高台	凹面砂粒多い はみ出 凸面ハケ	
712	平瓦 瓦部	17.7 (9.3)	4.5	1.8	灰白	中央高台	凹面面取り弱 ハケ はみ形 凸面ハケ形弱 ケズリ?	
713	平瓦 狭端部	(12.5) (13.7)	-	1.4	灰黄	中央高台	凹面砂 市目(11条/cm) はみ出 凸面ハケ後ナリ? ケズリ タクキ	
714	平瓦 狭端部	(12.7) (8.4)	-	1.6	灰黄	中央高台	凹面面取り弱狭にハケ ケズリ濃有り 凸面砂ケズリ形弱	
715	平瓦 狭端部	(10.1) (13.8)	-	1.7	灰黄	中央高台	凹面ケズリ 市目(9 条/cm) 凸面ケズリ形 弱有り	
716	平瓦 狭端部	(10.0) (8.7)	-	1.9	暗灰	包含層	砂粒多い面取り弱 凸面コビキ?	
717	平瓦 狭端部	8.9 (11.2)	-	1.6	灰	包含層 K-8	凹面市目(10条/cm)	
718	平瓦 狭端部	(8.0) (9.2)	-	1.3	灰白	中央高台	凹面面取り弱砂粒はみ 出 凸面ハケケズリ形弱	
719	平瓦 狭端部	(9.6) (10.0)	-	1.5	黄灰	中央高台	凹面市目(10条/cm) 凸面ハケ	
720	平瓦 狭端部	(7.3) (13.2)	-	1.6	灰	中央高台	凹面市目(10条/cm) 凸面砂粒多い 濃有り	
721	平瓦 狭端部	(9.2) (15.3)	-	1.5	灰黄	包含層	砂粒多い 凹面市目(10条/cm)	
722	平瓦 狭端部	(5.3) (10.0)	-	1.5	灰	中央高台	凹面市目(10条/cm) 凸面砂粒ハケ	
723	平瓦 狭端部	(10.3) (8.0)	-	1.8	灰	中央高台	凹面面取り弱成層後市 目(11条/cm) 凸面少砂粒濃有り	
724	平瓦 狭端部	(9.8) (11.3)	-	1.4	灰	中央高台	凹面市目(10条/cm) 凸面砂粒ハケ	
725	平瓦 狭端部	(9.4) (12.8)	-	1.5	暗灰	中央高台	凹面市目(9条/cm) 面取り弱 凸面ケズリハケ	
726	平瓦 狭端部	(5.1) (8.7)	-	1.3	灰黄	中央高台	凹面市目(9条/cm)	
727	平瓦 狭端部	(6.3) (9.4)	-	1.7	灰	包含層	凹面コビキ 砂粒多い 面取り弱	
728	平瓦 狭端部	(4.8) (9.0)	-	1.2	灰黄	中央高台	凹面市目(9条/cm) 面取り弱	
729	平瓦	(9.6) (24.7)	-	1.4	灰白	中央高台	凹面砂粒多いはみ出 面取り弱 凸面ハケ砂粒多	
730	平瓦	(11.4) (24.3)	-	1.2	灰黄	包含層	砂粒多い 面取り弱	
731	平瓦 狭端部	(8.6) (9.7)	-	1.7	暗灰	中央高台	凸面薄 ハケ ケズリ?	
732	平瓦 狭端部	(5.0) (19.2)	-	1.5	褐灰	包含層 F-16	凸面ケズリ	
733	平瓦 狭端部	(14.0) (5.7)	-	1.2	暗灰	包含層	製煉多い	
734	平瓦 狭端部	(7.8) (8.0)	-	1.6	灰	中央高台	砂粒多い	
735	平瓦 狭端部	(10.0) (7.1)	-	1.5	灰	中央高台	凹面面取り弱ハケ 凸面ハケ	
736	平瓦 狭端部	(8.3) (6.3)	-	1.4	灰黄	中央高台	凹面砂粒はみ出 凸面ハケ	
737	平瓦 狭端部	(6.9) (14.7)	-	1.7	灰黄	中央高台	凹面面取り弱砂粒はみ出 凸面ケズリハケ形	
738	平瓦 狭端部	(8.1) (9.3)	-	1.5	灰	中央高台	凹面ハケ少面取り弱 凸面砂粒多い ケズ	
739	平瓦 狭端部	(9.1) (17.6)	-	1.8	明赤	中央高台	凸面側目?	
740	平瓦 狭端部	(7.3) (12.4)	-	1.4	灰	中央高台	凹面砂粒多い はみ出 ハケ 面取り弱 凸面ハケ	
741	平瓦 狭端部	(6.1) (12.9)	-	1.2	灰	中央高台	凹面面取り弱 凸面ケズリ	
742	平瓦 狭端部	(8.1) (13.0)	-	1.9	灰	包含層	面取り大きい	



第19表 出土遺物観察表(平瓦)

番号	器種	法量 cm 測り方の数字は凡存数				色調	出土地	備考
		a	b	c	d			
743	平瓦狭端部	(8.7)	(6.6)	-	1.4	特ノ項	包含層	砂粒多い 面取説明
744	平瓦狭端部	4.8	(8.5)	-	1.5	灰白	中央高台	砂粒多い
745	平瓦狭端部	(8.3)	(10.9)	-	1.5	灰白	中央高台	凹面取説明 凸面ハケ面青
746	平瓦狭端部	(7.2)	(3.3)	-	1.5	黄灰	中央高台	
747	平瓦狭端部	(10.1)	(9.8)	-	1.4	灰白	包含層	砂粒多い 面取説明
748	平瓦狭端部	(4.8)	(6.8)	-	1.5	灰	中央高台	凸面ケズリ
749	平瓦狭端部	(11.3)	(3.5)	-	1.4	灰	中央高台	凹面平行線はみ出 凸面ケズリ取壊痕
750	平瓦狭端部	(7.4)	(9.4)	-	1.6	灰	包含層	面取説明
751	平瓦狭端部	(6.0)	(6.3)	-	1.5	灰	中央高台	砂粒多い
752	平瓦狭端部	(4.9)	(12.1)	-	1.3	灰	中央高台	凹面に着目重(10条/cm) はみ出凸面砂粒風 線有り
753	平瓦狭端部	(10.0)	(10.2)	-	1.2	灰	中央高台	砂粒多い
754	平瓦側縁部	(9.0)	(8.2)	-	1.7	灰	中央高台	凹面砂粒 凸面砂粒少ない ケズリ
755	平瓦狭端部	(8.1)	(6.4)	-	1.9	黄灰	中央高台	凹面はみ出大
756	平瓦狭端部	(6.0)	(8.3)	-	1.4	灰	中央高台	
757	平瓦狭端部	(10.5)	(6.2)	-	1.4	灰	中央高台	凹面取説明はみ出 凸面ケズリ粗い風線有り
758	平瓦狭端部	(5.4)	(7.2)	-	1.0	黄灰	中央高台	
759	平瓦狭端部	(9.1)	(5.6)	-	1.6	灰黄	中央高台	
760	平瓦狭端部	(6.4)	(7.2)	-	1.5	灰黄	中央高台	凹面はみ出 凸面溝
761	平瓦狭端部	(6.0)	(6.5)	-	2.0	浅黄	中央高台	
762	平瓦狭端部	(9.0)	(15.9)	-	2.0	黄灰	中央高台	凸面量多い ナギホハケ 明瞭並重 風線粗 かに着目重(13条/cm)
763	平瓦狭端部	(5.7)	(7.2)	-	1.6	灰白	包含層 D-17	面取説明 はみ出し痕
764	平瓦狭端部	(7.0)	(7.9)	-	1.5	灰	中央高台	
765	平瓦狭端部	(12.6)	(14.1)	-	1.3	暗灰	包含層 G-17	面取説明
766	平瓦狭端部	(13.4)	(9.6)	-	1.5	浅黄	中央高台	凹面砂粒 凸面ケズリ
767	平瓦狭端部	(6.2)	(10.5)	-	1.4	浅黄	中央高台	凹面取説明 はみ出凸面砂粒ケズリ
768	平瓦狭端部	(6.8)	(9.5)	-	1.3	灰	中央高台	砂粒多い 面取説明
769	平瓦狭端部	(8.0)	(6.6)	-	1.3	灰	中央高台	
770	平瓦狭端部	(5.0)	(4.5)	-	1.6	黄灰	中央高台	側縁並行
771	平瓦狭端部	(5.1)	(9.7)	-	1.4	灰	包含層	砂粒多い
772	平瓦狭端部	(6.6)	(6.9)	-	1.6	灰	中央高台	凹面砂粒
773	平瓦狭端部	(9.9)	(8.0)	-	1.4	黄灰	中央高台	
774	平瓦狭端部	(6.0)	(7.8)	-	1.5	に い 黄	包含層 F-15	面取
775	平瓦狭端部	(10.5)	(9.0)	-	1.7	浅黄	中央高台	凸面砂粒多い 凹面砂
776	平瓦狭端部	(5.1)	(11.6)	-	1.5	灰白	中央高台	凹面砂粒多い ハケ 面取説明凸面ハケ
777	平瓦狭端部	(6.6)	(9.0)	-	1.3	灰白	中央高台	端は浅い
778	平瓦狭端部	(8.0)	(10.2)	-	1.4	灰黄	中央高台	
779	平瓦狭端部	(7.5)	(7.4)	-	1.4	黄灰	中央高台	
780	平瓦狭端部	(8.0)	(9.2)	-	1.4	灰黄	包含層 K-8	凹面のはみ出し有り 面取説明
781	平瓦狭端部	(8.8)	(6.4)	-	1.4	灰	中央高台	
782	平瓦狭端部	(7.6)	(7.6)	-	1.5	灰	包含層	
783	平瓦狭端部	(4.8)	(7.1)	-	1.5	灰白	中央高台	面取説明
784	平瓦狭端部	(7.1)	(7.9)	-	1.3	灰白	中央高台	面取
785	平瓦狭端部	(6.2)	(5.8)	-	1.3	灰白	包含層	
786	平瓦狭端部	(6.3)	(5.7)	-	1.6	灰白	中央高台	凹面砂粒 凸面ハケ
787	平瓦狭端部	(7.7)	5.7	-	1.5	浅黄	中央高台	砂粒多い 面取説明
788	平瓦狭端部	(4.2)	(8.0)	-	1.5	灰白	中央高台	凹面砂粒多い面取説明 凸面砂粒多いハケ
789	平瓦狭端部	(12.7)	(14.2)	-	1.6	灰白	中央高台	凹面砂粒ハケ 凸面風線有り
790	平瓦狭端部	(8.4)	(9.8)	-	1.6	浅黄	中央高台	

第19表 出土遺物観察表 (平瓦)

番号	器種	法量 cm				色調	出土地	備考	番号	器種	法量 cm				色調	出土地	備考
		a	b	c	d						a	b	c	d			
791	平瓦狭端部	(7.0)	(4.3)	-	1.5	灰	包含層 K-8	断面部明凸面幅広の溝有り	815	平瓦広端部	(9.3)	(12.9)	-	1.2	淡黄	包含層 K-8	砂粒多いはみ出し
792	平瓦狭端部	(4.6)	(10.0)	-	1.6	灰白	包含層 F-17	はみ出し	816	平瓦広端部	(4.3)	(12.1)	-	1.6	淡黄	中央高台	凹面砂
793	平瓦狭端部	(4.4)	(5.9)	-	1.2	灰	中央高台	粒とはみ出し	817	平瓦広端部	8.4	(5.7)	-	1.3	灰白	中央高台	凹面砂凸面砂ハケ
794	平瓦狭端部	(7.7)	(7.2)	-	1.9	淡黄	包含層 K-8	断面部明	818	平瓦広端部	(12.0)	(14.0)	-	2.2	灰	包含層 K-8	凸面ハケ
795	平瓦広端部	17.9	(15.2)	3.5	1.3	灰	中央高台	凹面砂粒多い凸面ケズリハケ砂粒多い	819	平瓦広端部	(5.6)	(4.8)	-	1.3	灰	中央高台	凹面砂粒土凸面砂粒
796	平瓦広端部	17.1	(14.0)	4.1	1.4	灰	包含層 K-8	凹面はみ出し砂粒多い凸面ケズリ	820	平瓦広端部	(6.3)	(8.0)	-	1.6	灰白	中央高台	凹面砂凸面砂ハケはみ出し有り
797	平瓦広端部	(9.8)	(11.3)	-	2.4	灰	中央高台	厚縁 凹面砂平行溝有り凸面砂粒多いハケ断面直角に入る	821	平瓦広端部	(11.1)	最長(15.4)	-	1.5	淡黄	包含層	砂粒多い
798	平瓦広端部	18.8	(9.9)	4.1	1.8	黒褐	中央高台	凹面ケズリ明瞭凸面ケズリ明瞭	822	平瓦広端部	(11.0)	(8.3)	-	1.5	灰白	包含層	砂粒多いはみ出し
799	平瓦広端部	(7.0)	(12.3)	-	1.6	緑ヶ	包含層	砂粒多い凹面太い溝有り	823	平瓦広端部	(11.3)	(9.0)	-	1.7	灰白	中央高台	凸面ハケ砂
800	平瓦広端部	(8.1)	最長(11.7)	-	1.9	淡黄	中央高台	凸面砂粒多い凹面少砂	824	平瓦広端部	(9.8)	(7.4)	-	1.7	灰白	中央高台	
801	平瓦広端部	(12.0)	(12.4)	-	1.5	灰白	包含層	砂粒多い	825	平瓦広端部	(11.4)	(17.2)	-	1.4	灰白	中央高台	断面多い
802	平瓦広端部	(7.3)	(8.0)	-	1.5	淡黄	中央高台	凹面板端直	826	平瓦広端部	(6.9)	(16.2)	-	1.3	灰黄	中央高台	断面多い
803	平瓦広端部	(9.3)	(14.3)	-	1.4	灰黄	中央高台	砂粒多い	827	平瓦広端部	(6.3)	(6.5)	-	1.6	灰	中央高台	凹面砂粒多い横平行線凸面ハケ
804	平瓦広端部	(6.4)	(7.6)	-	1.7	灰	中央高台	砂粒多い	828	平瓦広端部	(9.2)	(12.2)	-	1.5	灰	中央高台	
805	平瓦広端部	(10.3)	(7.3)	-	1.6	灰黄	中央高台	凹面に布目直(10条/cm)コピキ凸面数多い	829	平瓦広端部	(8.5)	(7.2)	-	1.5	にぶい黄	包含層	断面多い
806	平瓦広端部	(9.1)	(5.3)	-	1.4	灰黄	中央高台	凹面に布目直(10条/cm)	830	平瓦広端部	(7.1)	(11.7)	-	1.3	灰白	中央高台	凸面ケズリ
807	平瓦広端部	(6.6)	(5.4)	-	2.0	灰白	SD1004	凹面布目直	831	平瓦広端部	(6.9)	(11.3)	-	1.5	灰白	包含層 F-17	砂粒多い断面溝有りはみ出し
808	平瓦広端部	(4.8)	(9.5)	-	1.5	灰	中央高台	孔有り凹面に布目直(9条/cm)ケズリ凸面溝	832	平瓦広端部	(11.3)	(5.8)	-	1.6	灰黄	包含層 K-8	
809	平瓦広端部	(11.9)	(18.8)	-	1.4	灰白	中央高台	凹面砂粒多い凸面ケズリ砂粒多い	833	平瓦広端部	(7.5)	(7.2)	-	1.9	灰黄	中央高台	孔有り
810	平瓦広端部	(9.4)	(10.4)	-	1.7	灰	中央高台	凹面砂粒平行線	834	平瓦広端部	(8.0)	(5.4)	-	1.3	灰黄	中央高台	砂粒多い
811	平瓦広端部	(6.4)	(8.0)	-	1.3	淡黄	包含層	砂粒多い	835	平瓦広端部	(5.7)	(6.3)	-	1.6	灰黄	中央高台	
812	平瓦広端部	(10.7)	(9.1)	(5.2)	2.2	黄灰	中央高台	孔有り凸面ケズリ	836	平瓦側縁部	(10.0)	(7.4)	-	2.0	淡黄	中央高台	凹面布目直(10条/cm)
813	平瓦広端部	(10.5)	(11.0)	-	1.3	灰黄	包含層 K-8	砂粒多い	837	平瓦側縁部	(9.8)	(9.1)	-	1.6	灰	包含層 K-8	はみ出し
814	平瓦広端部	(7.5)	(11.1)	-	1.4	灰	中央高台	凹面砂粒多い凸面砂粒	838	平瓦側縁部	(7.1)	(9.0)	-	1.6	黄灰	中央高台	凹面に布目直(10条/cm)

第19表 出土遺物観察表(平瓦)

番号	器種	法量 cm ※ 内の数字は残存数				色調	出土地	備考
		a	b	c	d			
839	平瓦 瓦割縁部	(6.6)	(2.9)	-	1.4	灰	包含層 G-21	凹面に布目縞10条/cm
840	平瓦 瓦割縁部	(9.2)	(3.1)	-	1.7	灰	中央高台	凹面に布目縞11条/cm
841	平瓦 瓦割縁部	(11.0)	(12.3)	-	1.5	灰白	中央高台	凹面砂粒十字縞 凸面砂粒ケズリ
842	平瓦 瓦割縁部	(10.7)	(12.3)	-	1.4	灰	包含層	砂粒多い
843	平瓦 瓦割縁部	(7.8)	(2.0)	-	2.1	灰	包含層 G-21	凸面調目縞 明確
844	平瓦 瓦割縁部	(10.0)	(2.8)	-	2.0	灰白	中央高台	凸面砂粒 ケズリ
845	平瓦 瓦割縁部	(11.1)	(8.5)	-	1.5	灰黄	包含層 K-8	凸面布目縞
846	平瓦 瓦割縁部	(9.1)	(9.3)	-	1.7	灰白	包含層 K-8	はみ出し痕
847	平瓦 瓦割縁部	(11.6)	(4.0)	-	1.5	灰黄	中央高台	凹面少砂 凸面溝有り
848	平瓦 瓦割縁部	(11.4)	(11.4)	-	1.5	灰	中央高台	凹面砂粒 凸面砂粒
849	平瓦 瓦割縁部	(10.8)	(11.7)	-	1.8	淡黄	中央高台	凹面少砂はみ出し 凸面砂粒多い
850	平瓦 瓦割縁部	(11.1)	(9.6)	-	1.5	灰白	中央高台	凹面形はみ出し縞有り 凸面砂
851	平瓦 瓦割縁部	(5.4)	(6.6)	-	1.8	灰白	中央高台	

番号	器種	法量 cm ※ 内の数字は残存数				色調	出土地	備考
		a	b	c	d			
852	平瓦 瓦割縁部	(5.3)	(10.3)	-	1.9	灰白	中央高台	凹面すみ出 凸面ケズリ
853	平瓦 瓦割縁部	(5.6)	(9.4)	-	1.5	淡黄	中央高台	
854	平瓦 瓦割縁部	(9.6)	(6.8)	-	1.3	灰白	中央高台	凹面砂粒 はみ出し 凸面ハケ
855	平瓦 瓦割縁部	(10.6)	(9.0)	-	1.5	灰黄	中央高台	凹面砂粒 凸面砂粒明確
856	平瓦 瓦割縁部	(9.4)	(5.7)	-	1.4	灰	包含層 1-6	
857	平瓦 瓦割縁部	(7.9)	(8.7)	-	1.4	灰	中央高台	凸面ハケ少砂
858	平瓦 瓦割縁部	(6.9)	(6.8)	-	1.7	灰黄	包含層	砂粒多い
859	平瓦 瓦割縁部	(9.1)	(6.1)	-	1.5	灰白	中央高台	凹面に布目縞10条/cm
860	平瓦 瓦割縁部	(5.8)	(8.5)	-	1.6	灰白	中央高台	凹面はみ出し有り
861	平瓦 瓦割縁部	(10.2)	(9.6)	-	1.3	灰白	中央高台	凹面砂コピキ? 凸面ケズリ
862	平瓦 瓦割縁部	(7.2)	(11.1)	-	1.4	灰白	中央高台	凹面砂粒コピキ? 凸面ケズリ 砂
863	平瓦 瓦割縁部	(10.4)	(18.7)	-	1.8	淡黄	包含層	縞線多い 凸面コピキ? 凹面に分割縞有り

第20表 出土遺物観察表(製斗瓦)

番号	器種	法量 cm ※ 内の数字は残存数			色調	出土地	備考
		a	b	c			
864	製斗瓦 瓦端部	(8.6)	9.0	1.2	灰白	中央高台	左右平行凹面縞かにハケ 凸面縦縞ハケ
865	製斗瓦 瓦割縁部	(6.9)	(6.2)	1.1	灰	中央高台	凸面ハケ
866	製斗瓦	(9.8)	(6.8)	1.3	灰白	中央高台	凹面に布目縞9条/cm
867	製斗瓦 瓦端部	(8.0)	(11.0)	1.1	淡黄	包含層	側面に縞有り分割縞か?
868	製斗瓦 瓦割縁部	(9.2)	(3.0)	1.2	灰	包含層	凸面ハケ
869	製斗瓦 瓦割縁部	(7.3)	(7.5)	1.3	灰	包含層	凸面ハケ 凹面布目縞10条/cm
870	製斗瓦 瓦割縁部	(7.5)	(3.2)	1.3	灰	中央高台	砂粒多い
871	製斗瓦	(8.3)	(10.1)	1.5	灰	中央高台	砂粒多い 凹面はみ出し

番号	器種	法量 cm ※ 内の数字は残存数			色調	出土地	備考
		a	b	c			
872	製斗瓦 瓦端部	(6.3)	(9.8)	1.5	灰	包含層 K-8	凹面布目縞10条/cm はみ出し
873	製斗瓦 瓦割縁部	(9.2)	(13.5)	1.4	灰白	包含層	砂粒多い
874	製斗瓦 瓦端部	(9.4)	(5.8)	1.3	灰白	中央高台	砂粒多い
875	製斗瓦 瓦端部	(7.1)	(9.5)	1.4	灰黄	中央高台	
876	製斗瓦 瓦割縁部	(9.0)	(9.5)	1.5	灰	中央高台	
877	製斗瓦 瓦端部	(5.0)	(3.6)	1.3	淡黄	中央高台	砂粒多い
878	製斗瓦 瓦端部	(7.3)	(9.1)	1.3	灰黄	中央高台	凸面ハケケズリ
879	製斗瓦 瓦端部	(4.8)	(7.7)	1.2	灰	中央高台	

第20表 出土遺物観察表（甃斗瓦）

番号	器種	法量 cm ※1 測の数字は現存量			色調	出土地	備考
		a	b	c			
880	甃斗瓦	(6.8)	(7.6)	1.6	灰黄	SD1004	凸面ハケケズリ
881	甃斗瓦	(7.4)	(10.7)	1.3	灰	中央高台	凸面ケズリ
882	甃斗瓦 側縁部	(7.2)	(11.0)	1.4	灰黄	中央高台	
883	甃斗瓦 端部	(7.5)	(12.3)	1.4	灰黄	中央高台	砂粒多い
884	甃斗瓦	(9.7)	(8.7)	1.4	灰黄	中央高台	凸面ケズリ
885	甃斗瓦	(8.4)	(12.9)	1.4	黄	中央高台	粘土はみ出し 凹面敷地高か
886	甃斗瓦 側縁部	(7.8)	(12.3)	1.4	灰白	中央高台	砂粒多い はみ出し高

番号	器種	法量 cm ※1 測の数字は現存量			色調	出土地	備考
		a	b	c			
887	甃斗瓦 端部	(8.3)	(10.5)	1.3	灰白	中央高台	
888	甃斗瓦	(5.8)	(9.9)	1.5	灰	中央高台	
889	甃斗瓦 端部	(10.3)	(8.6)	1.2	灰白	中央高台	
890	甃斗瓦 端部	(7.3)	(8.5)	1.3	灰	中央高台	
891	甃斗瓦 端部	(9.0)	(8.6)	1.5	灰黄	中央高台	
892	甃斗瓦 側縁部	(6.0)	(9.2)	1.4	灰白	包含層	砂粒多い

第21表 出土遺物観察表（切隅瓦）

番号	器種	法量 cm ※1 測の数字は現存量				色調	出土地	備考
		a	b	c	d			
893	切隅瓦	18.6	6.0	(7.8)	4.5	灰白	包含層	運珠

番号	器種	法量 cm ※1 測の数字は現存量				色調	出土地	備考
		a	b	c	d			
894	切隅瓦	(1.8)	-	13.2	-	灰白	包含層	

第22表 出土遺物観察表（雁振瓦）

番号	器種	法量 cm ※1 測の数字は現存量				色調	出土地	備考
		a	b	c	d			
895	雁振瓦	(9.9)	(6.1)	1.6~1.9	1.9	灰	包含層 K-8	僅かに玉縁有り
896	雁振瓦 玉縁部	(6.0)	(5.0)	2.5	2.5	暗灰	包含層 F-16	僅かに玉縁有り 凹面毎日痕 湧有り
897	雁振瓦	(7.8)	(9.0)	1.5~1.6	1.6	灰黄	中央高台	凹面にコピキ 布目痕

番号	器種	法量 cm ※1 測の数字は現存量				色調	出土地	備考
		a	b	c	d			
898	雁振瓦	(11.3)	(12.2)	1.3~1.8	1.8	黄	中央高台	凹面にケズリ?粘目痕
899	雁振瓦	(12.8)	(7.1)	1.6~2.0	2.0	灰白	包含層	凹面にコピキ

第23表 出土遺物観察表（不明瓦・鬼瓦）

番号	器種	法量 cm ※1 測の数字は現存量			色調	出土地	備考
		横	縦	厚			
192	鬼瓦	(5.4)	(10.5)	3.5	灰	SD1004	
900	鬼瓦	(10.5)	(13.8)	4.0	灰黄	中央高台	
901	鬼瓦	(6.3)	(10.0)	3.9	暗灰	包含層	
902	鬼瓦	(8.1)	(11.4)	-	灰	中央高台	凹面ケズリ痕
903	鬼瓦	(9.9)	(6.4)	3.3	灰	中央高台	

番号	器種	法量 cm ※1 測の数字は現存量			色調	出土地	備考
		横	縦	厚			
904	鬼瓦	(9.6)	(15.2)	4.6	灰	中央高台	
905	?	径17	-	-	暗灰	包含層	
906	鬼瓦	(7.4)	(11.7)	$\frac{36}{23}$	灰	中央高台	
907	?	(5.1)	(7.5)	-	灰	包含層 F-22	
908	?	(6.6)	(4.4)	2.0	打滑	中央高台	

第24表 出土遺物觀察表(鉄製品)

番号	器種	法量(cm, g)				出土地	備考	番号	器種	法量(cm, g)				出土地	備考
		長さ	幅	厚さ	重量					長さ	幅	厚さ	重量		
3	釘	2.7	0.5	-	2.6	SA1004 P-2		944	釘	4.8	0.2	-	3	包含層	
112	鉄片	3.2	1.1	-	11.8	SA1004 P-2		945	釘	4.2	0.5	-	4.4	包含層	
193	陶? 鐵?	13.2	最大幅 15.0	2.0	877.4	SD1004		946	釘	4.3	0.6	2.0	4.7	包含層	
202	鉄片	4.8	最大幅 2.6	0.4	28.9	SD1011		947	釘	4.0	0.7	0.4	5.6	包含層	
234	釘	9.0	1.0	-	18.1	SD1012		948	釘	3.7	0.5	-	5.3	包含層	
235	釘	3.7	0.5	-	3.2	SD1012		949	釘	3.7	0.5	-	6.8	包含層	
236	棒状鉄片	3.0	0.7	-	2.5	SD1012		950	釘	3.0	0.3	-	5.8	包含層	
237	釘	2.8	0.2	-	1.2	SD1012		951	釘	3.1	0.4	-	3.0	包含層	
238	棒状鉄片	5.0	1.0	-	5.2	SD1012		952	釘	3.3	0.4	-	3.7	包含層	
239	棒状鉄片	3.5	1.2	-	6.2	SD1012		953	釘	2.4	0.5	-	5.9	包含層	
240	棒状鉄片	2.8	0.4	-	4.1	SD1012		954	釘?	2.3	0.5	-	6.0	包含層	
241	棒状鉄片	2.7	0.5	-	1.7	SD1012		955	釘?	2.8	0.4	-	2.8	包含層	
242	棒状鉄片	2.5	0.5	-	1.7	SD1012		956	釘?	3.7	0.7	-	6.7	包含層	
262	棒状鉄片	5.0	0.5	-	12.1	SD1013		957	釘?	2.2	0.3	-	1.8	包含層	
263	棒状鉄片	3.1	0.5	-	3.8	SD1013		958	釘?	3.5	0.5	-	2.1	包含層	
264	鉄片	2.2	0.4	-	4.1	SD1013		959	棒状鉄片	3.7	0.7	-	10.8	包含層	
265	棒状鉄片	3.5	0.9	-	6.0	SD1013		960	棒状鉄片	3.5	0.8	-	10.4	包含層	
266	釘	3.0	0.6	-	4.8	SD1013		961	棒状鉄片	2.1	0.8	-	6.4	包含層	
267	棒状鉄片	2.8	0.5	-	2.3	SD1013		962	釘?	4.3	0.5	-	5.4	包含層	
268	棒状鉄片	3.2	0.9	-	3.8	SD1013		963	棒状鉄片	5.1	1.2	-	14.7	包含層	
269	棒状鉄片	6.2	0.9	-	5.5	SD1013		964	鉄片	3.9	0.7	-	10.2	包含層	
270	棒状鉄片	4.5	0.8	-	4.3	SD1013		965	棒状鉄片	8.4	1.0	-	15.7	包含層	
291	棒状鉄片	3.5	0.7	-	4.7	SD1013		966	棒状鉄片	6.6	1.4	-	15.1	包含層	
282	鉄片	3.2	1.6	-	5.9	SD1013		967	棒状鉄片	5.6	1.2	-	14.9	包含層	
279	棒状鉄片	6.0	1.1	-	6.2	包含層		968	鉄塊	8.0	5.8	3.3	263.2	包含層	
338	釘	3.9	0.8	-	8.6	SK1025		969	鉄塊	6.5	5.4	2.0	324.5	包含層	
339	鐵状	1.6	2.9	-	50.0	SK1025		970	鉄塊	7.6	6.3	1.7	305.7	包含層	
351	釘?	4.3	0.7	-	9.4	SK1030		971	鉄塊	5.7	5.7	2.9	163.2	包含層	
357	棒状鉄片	10.0	0.9	-	146.0	SX1002		972	鉄塊	6.9	5.6	2.9	175.9	包含層	
409	釘	2.1	0.3	-	1.7	SP1417		973	鉄塊	4.3	4.1	1.4	163.2	包含層	
410	棒状鉄片	2.8	0.6	-	6.1	SP1418		974	鉄塊	4.9	2.9	0.8	57.9	包含層	
939	釘	6.5	0.9	-	13.3	包含層		975	鉄塊	4.4	2.5	1.2	45.4	包含層	
940	釘	6.1	0.5	-	-	包含層		976	鉄塊	4.2	1.7	1.3	59.4	包含層	
941	釘	5.9	0.3	-	-	包含層		977	鉄塊	2.7	1.6	1.3	23.6	包含層	
942	釘	5.0	0.5	-	6.9	包含層		978	鉄塊	6.3	7.0	1.2	53.1	包含層	
943	釘	4.7	0.3	-	5.2	包含層									

第25表 出土遺物観察表(銅製品)

番号	器種	法量(cm, g)		出土地	備考	番号	器種	法量(cm, g)		出土地	備考
		長さ	幅					長さ	幅		
114	不明	2.4	2.0	SA1004 P-3		936	不明	3.1	3.1	包含層 G-15	
145	キセル	7.1	1.1	SD1004	真鍮製(銅+亜鉛)	937	不明	4.9	1.4	包含層 G-18	
200	キセル	5.7	0.9	SD1007		938	キセル	4.5	1.0	包含層 G-3	
930	輪宝	5.0	厚み 0.1	中央高台	八輪輪宝、厚さ0.1cm程度の薄い銅板を規格的に切断、載には0.5cmの孔。						

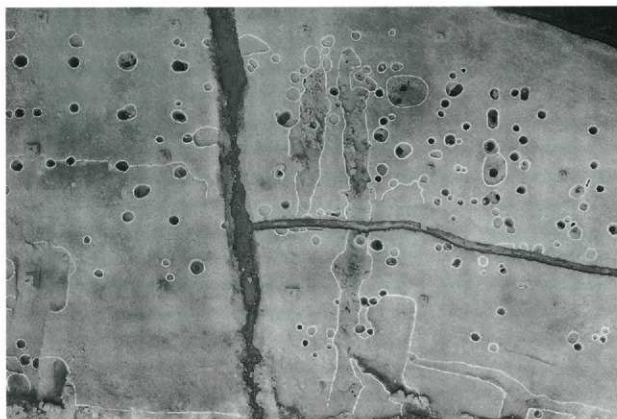
第26表 吉永遺跡 出土遺物観察表(銅銭)

番号	器種	器種	法量(cm, g)		国・王朝	初鋳年	出土地	備考
			長さ	幅				
125	銅銭	淳化元寶	2.5	(2.70)	北宋	990	SA1005-P2	欠損、歪み
126	銅銭	皇宋通寶	2.4	1.90	北宋	1038	SA1005-P2	歪み
127	銅銭	熙寧元寶	2.4	(2.50)	北宋	1068	SA1005-P2	欠損、篆書
129	銅銭	熙寧元寶	2.4	(1.50)	北宋	1068	SA1005-P2	欠損、篆書
130	銅銭	熙寧元寶	2.5	(4.00)	北宋	1068	SA1005-P2	一部欠損、歪み、真書
128	銅銭	熙寧元寶	2.5	(2.30)	北宋	1068	SA1005-P2	欠損、歪み、真書
131	銅銭	朝鮮通寶	2.3	2.40	北宋	1423	SA1005-P2	歪み
132	銅銭	太(治紹)通寶	2.5	(2.70)	北宋・後黎	995・1064・1084	SA1005-P2	欠損
135	銅銭	元???	-	(1.00)	-	-	SA1005-P2	欠損
134	銅銭	??通寶	-	(0.90)	-	-	SA1005-P2	欠損
133	銅銭	???	2.5	(2.70)	-	-	SA1005-P2	欠損、歪み
124	銅銭	-	-	-	-	-	SA1005-P2	
258	銅銭	祥符元寶	2.4	2.25	北宋	1009	SD1013	完形
259	銅銭	元豊通寶	2.5	(2.10)	北宋	1078	SD1013	一部欠損
260	銅銭	洪武通寶	2.3	2.20	明	1368	SD1013	完形、単点通、無背
261	銅銭	??元寶	2.4	(1.90)	-	-	SD1013	一部欠損
405	銅銭	熙寧元寶	2.4	2.85	北宋	168	SP1409	完形、真書
931	銅銭	至道元寶	2.4	1.94	北宋	995	包含層D-5	完形、篆書
932	銅銭	天禧通寶	2.4	2.15	北宋	1017	包含層F-17	完形
933	銅銭	大観通寶	2.4	2.90	北宋	1107	包含層H-17	完形
934	銅銭	洪武通寶	2.3	2.43	明	1368	包含層G-17	完形、単点通、無背
935	銅銭	寛永通寶	2.4	2.10	日本		包含層H-18	完形

図版 1



(1) 調査前風景



(2) 完掘状況 F~H・16~21



(1) SD1011検出状況



(2) SK1025遺物出土状況



(3) SD1002木桶出土状況 (西より)



(4) SD1002木桶出土状況 (南より)



(5) SO1001完掘状況 (南より)



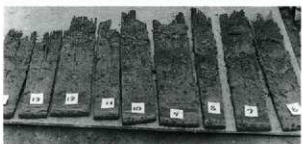
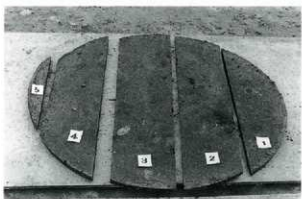
(6) SO1001完掘状況 (東より)



(7) SO1002検出状況



圖版 3



(1) SX1003出土狀況



(2) SB1001石鏃出土狀況



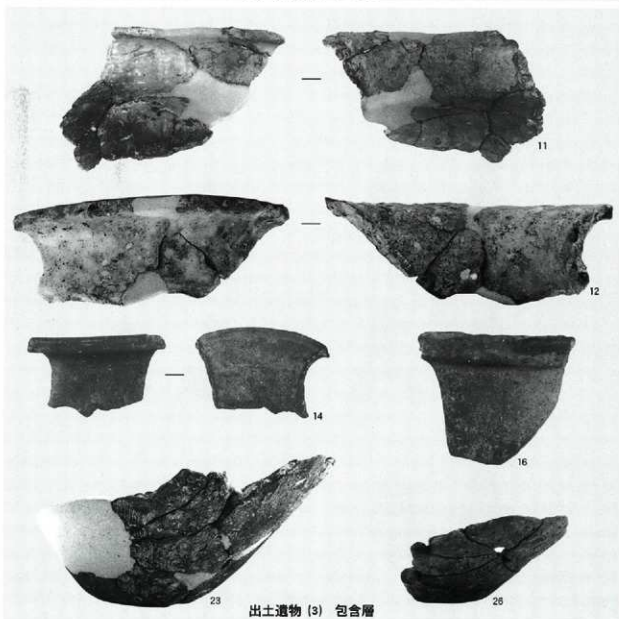
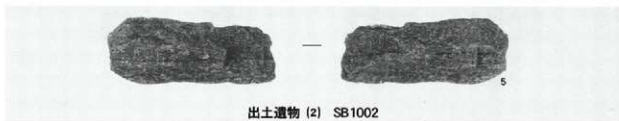
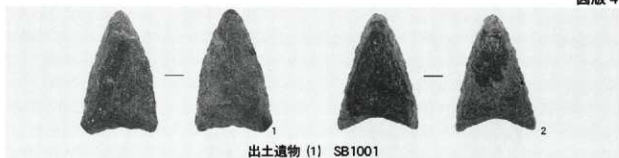
(3) SB1002石包丁出土狀況

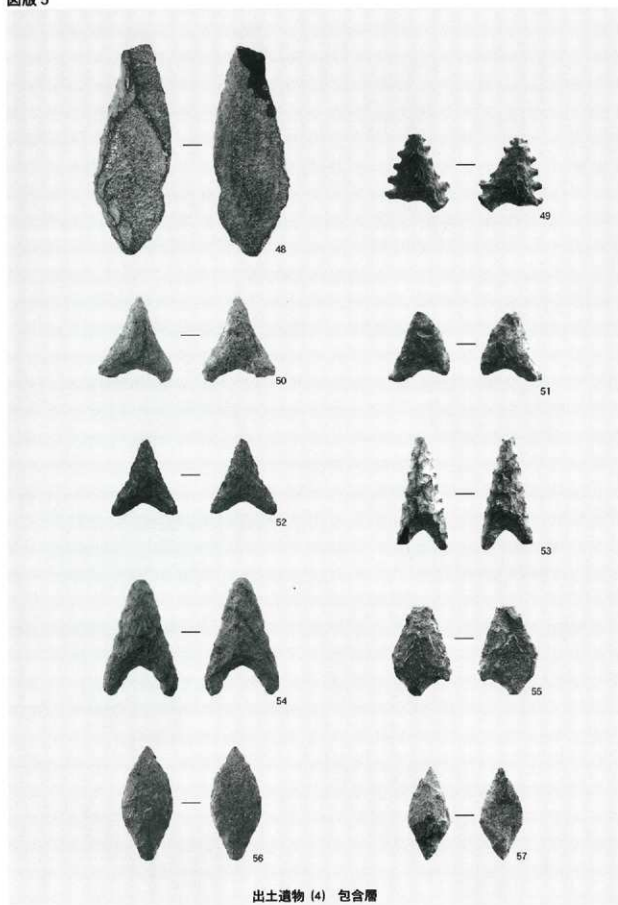


(4) 包含層巒型石匙出土狀況



(5) 包含層石鏃出土狀況





出土遺物 (4) 包含層



58



59



60



61



62

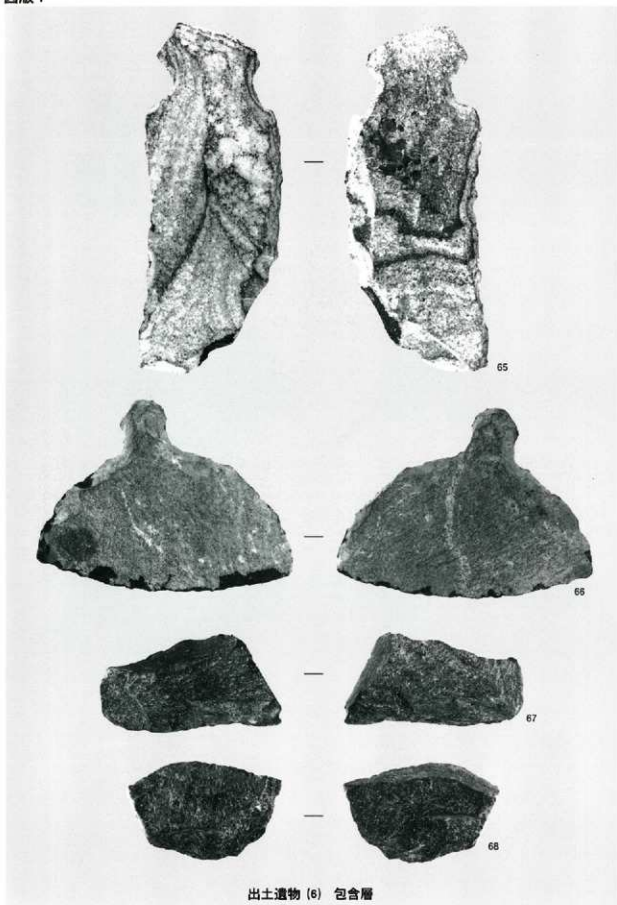


63

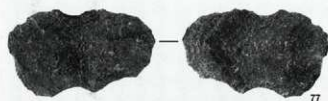
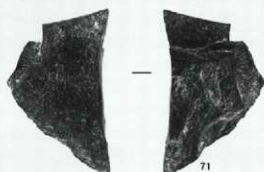


64

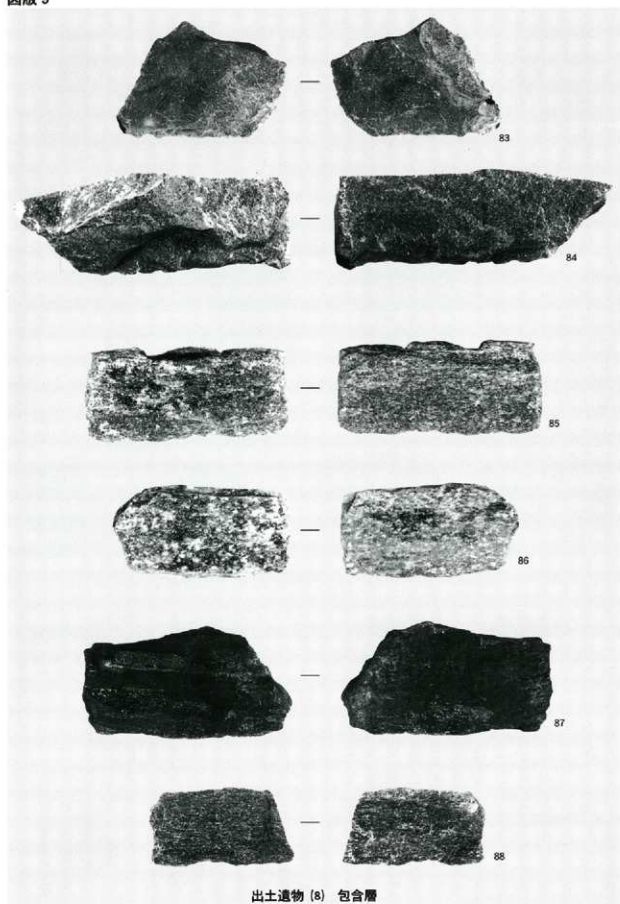
出土遺物 (5) 包含層

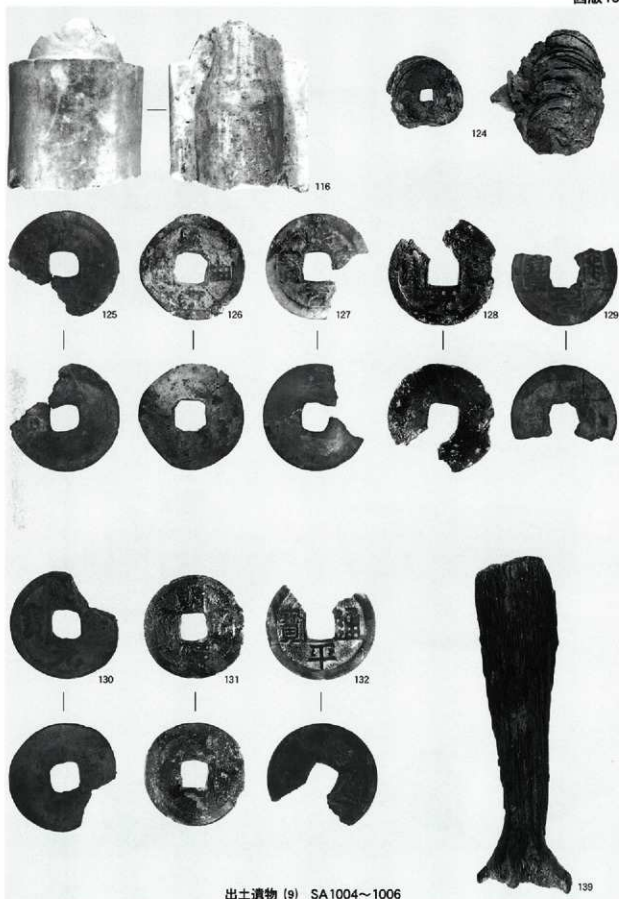


出土遺物 (6) 包含層



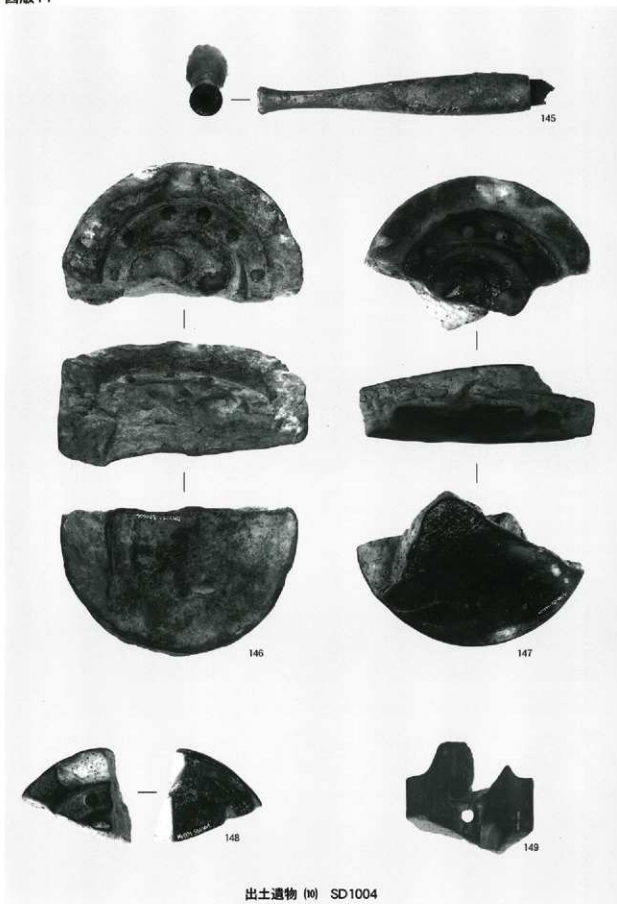
出土遺物 (7) 包含層



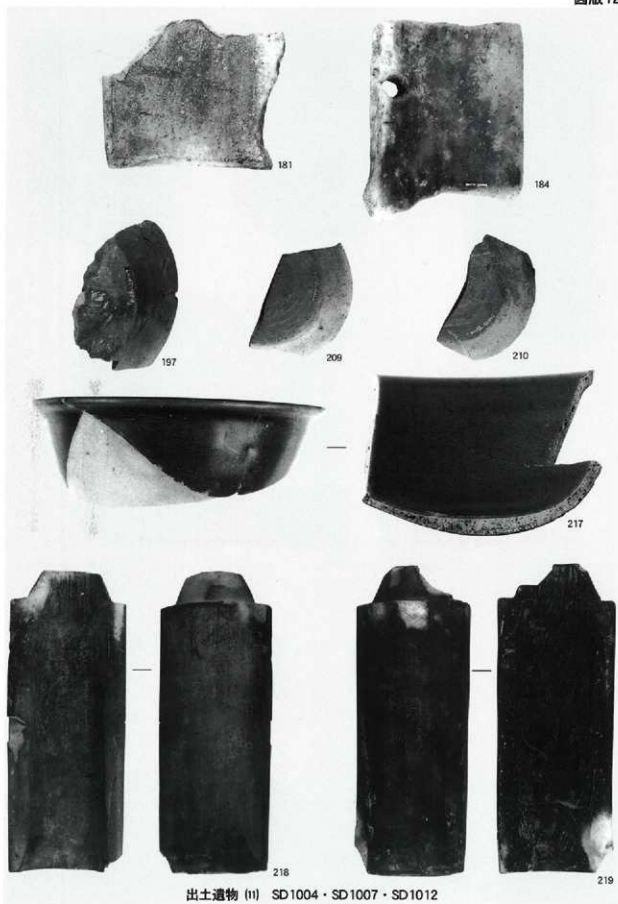


出土遺物 (9) SA1004~1006





出土遺物 (10) SD1004



出土遺物 (11) SD1004・SD1007・SD1012



224



226



253



258



259



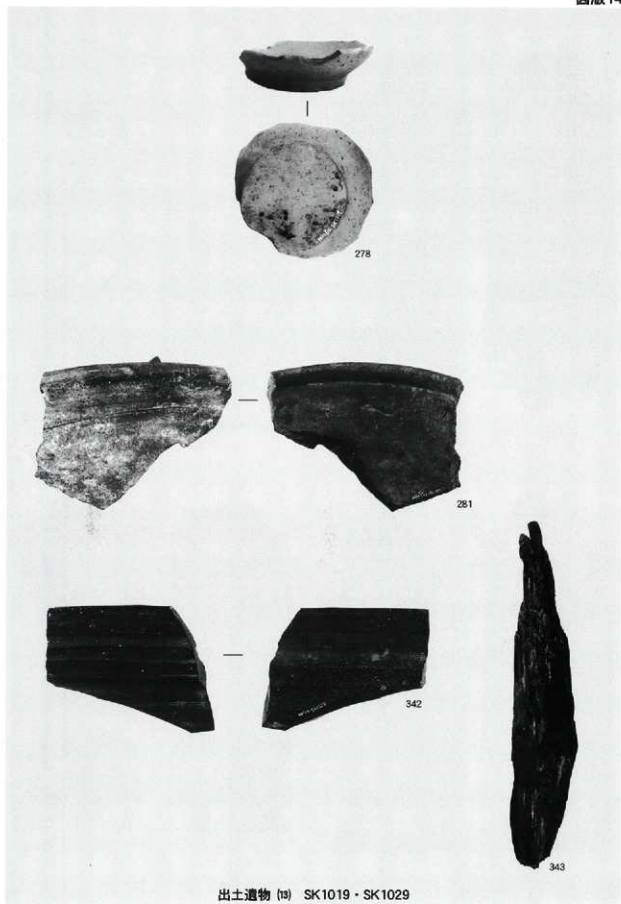
260



261



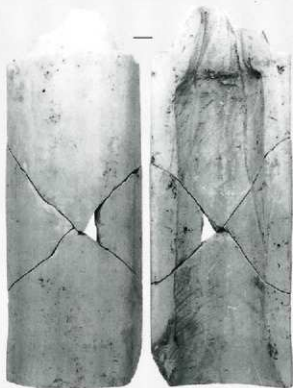
出土遺物 (12) SD1012・SD1013



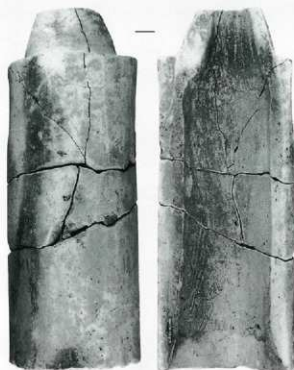
出土遺物 (13) SK1019・SK1029



284



285

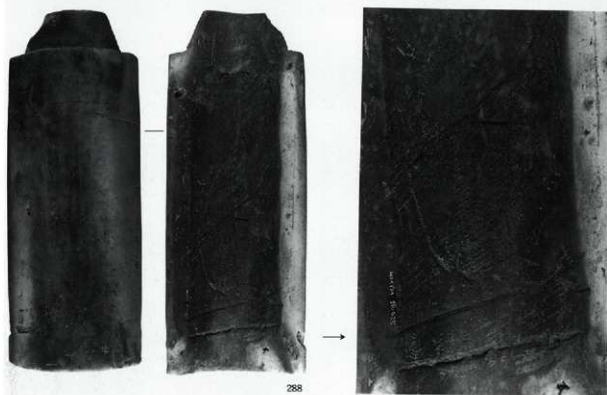


286

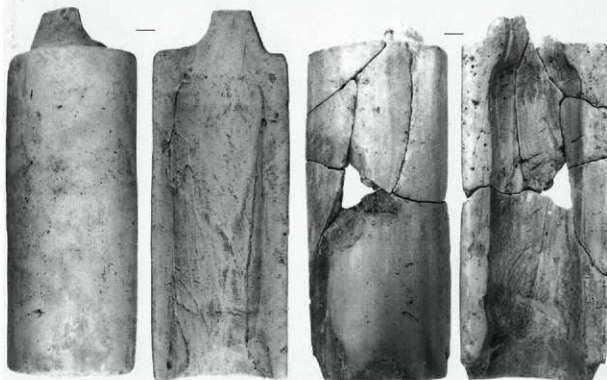


287

出土遺物 (4) SK1025



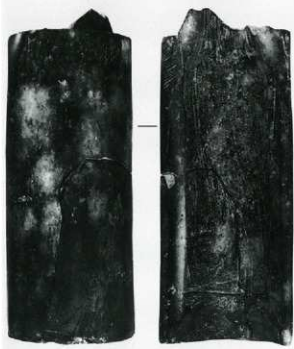
288



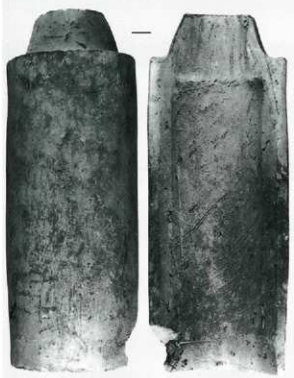
289

290

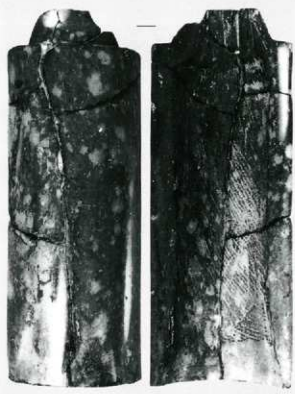
出土遺物 (15) SK1025



291

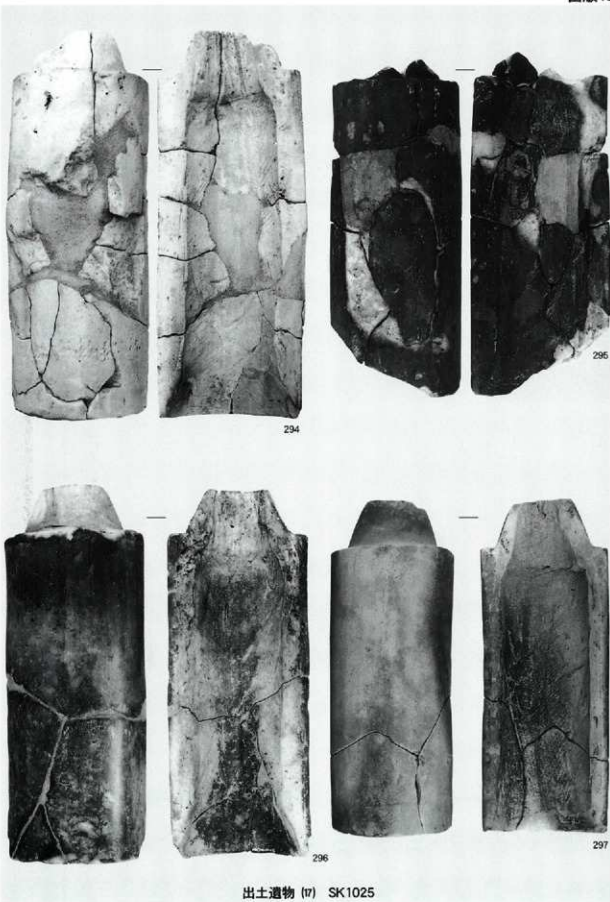


292



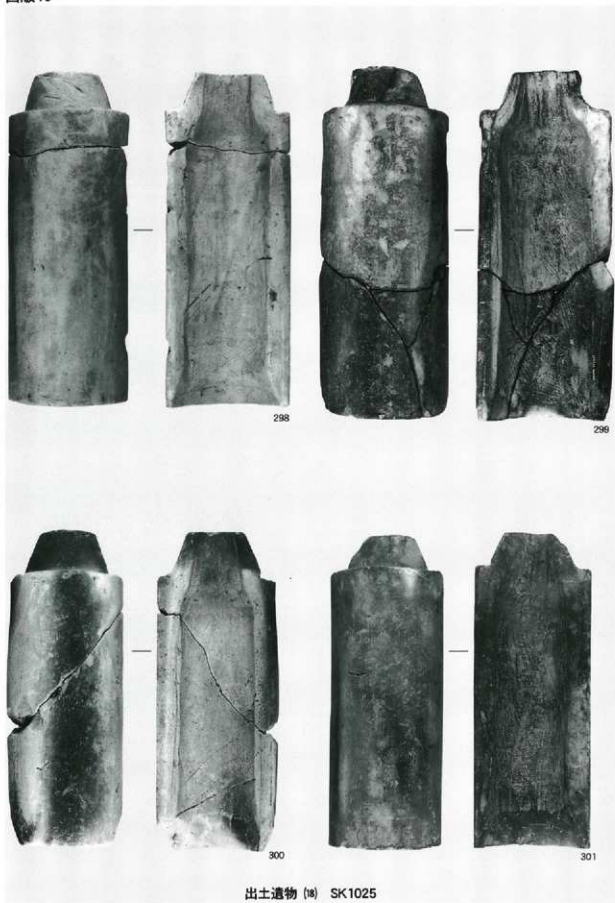
293

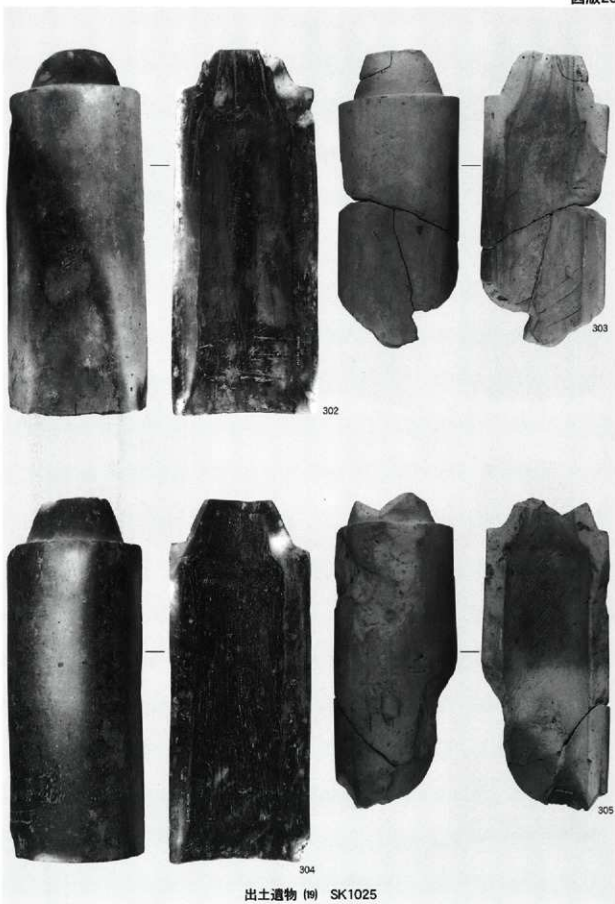
出土遺物 (10) SK1025



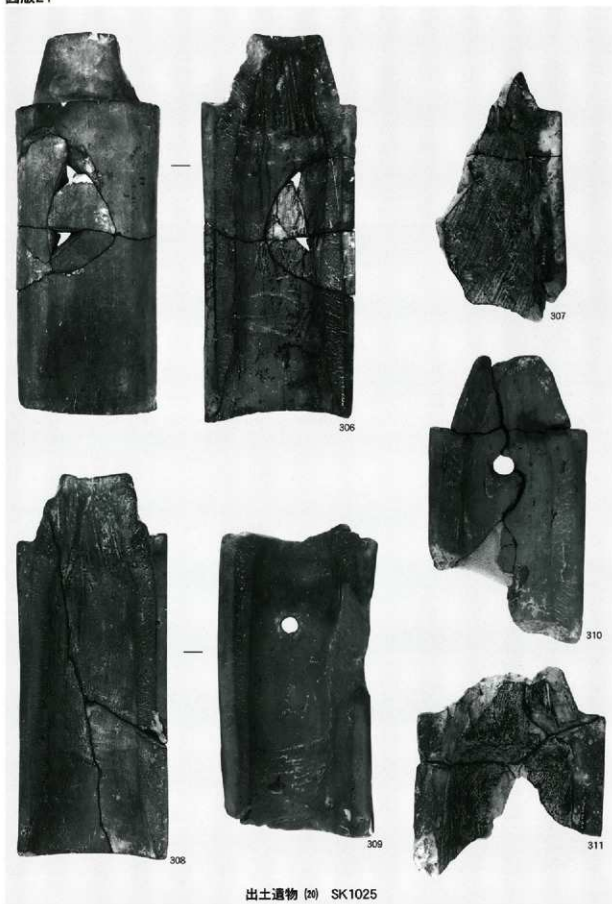
出土遺物 (v) SK1025



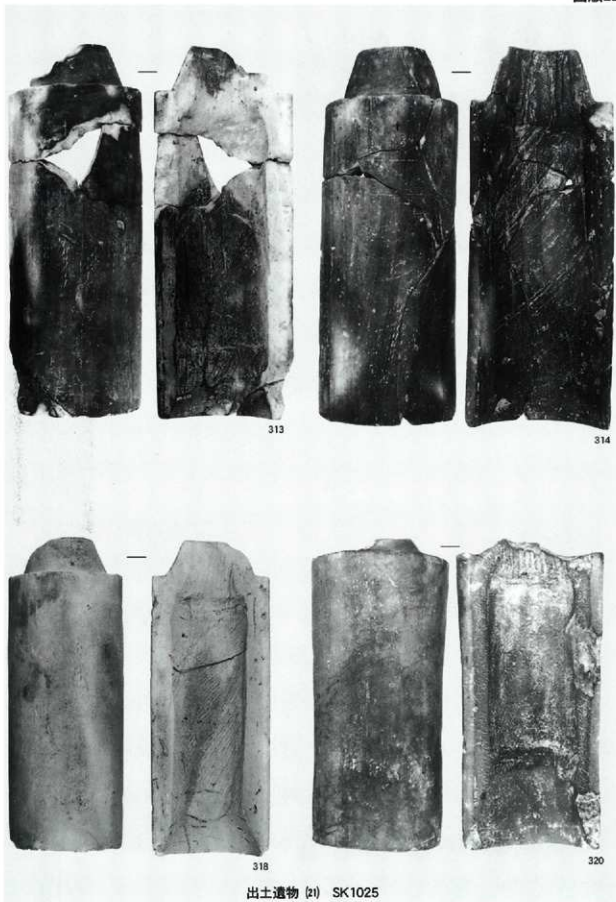




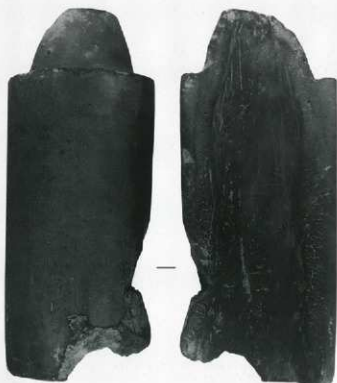
出土遺物 (19) SK1025



出土遺物 (20) SK1025



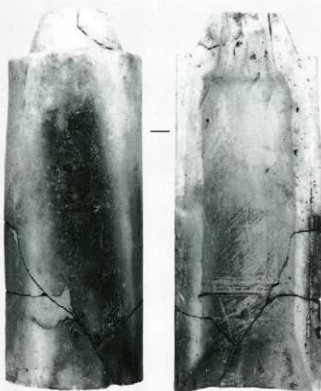
出土遺物 (2) SK1025



321



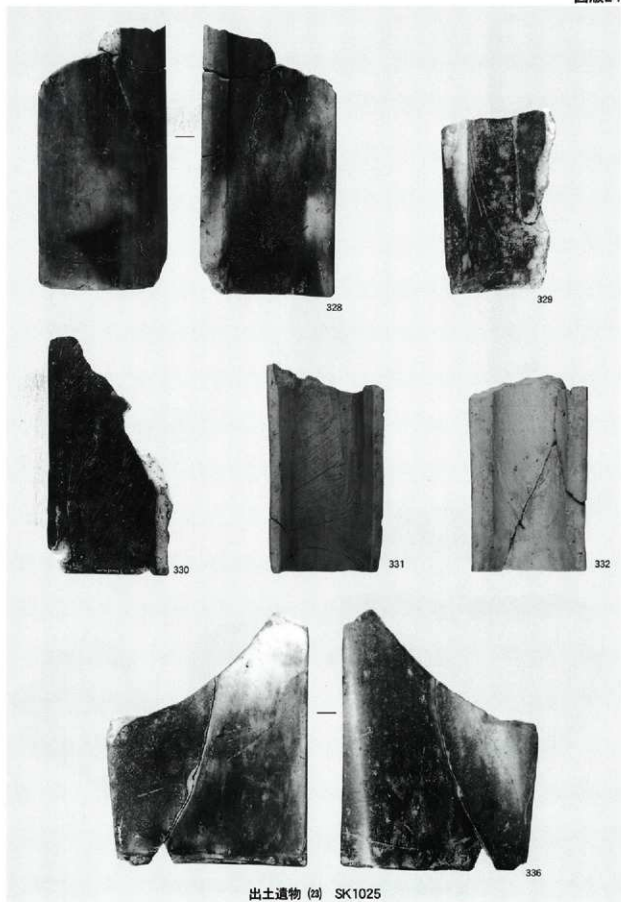
327



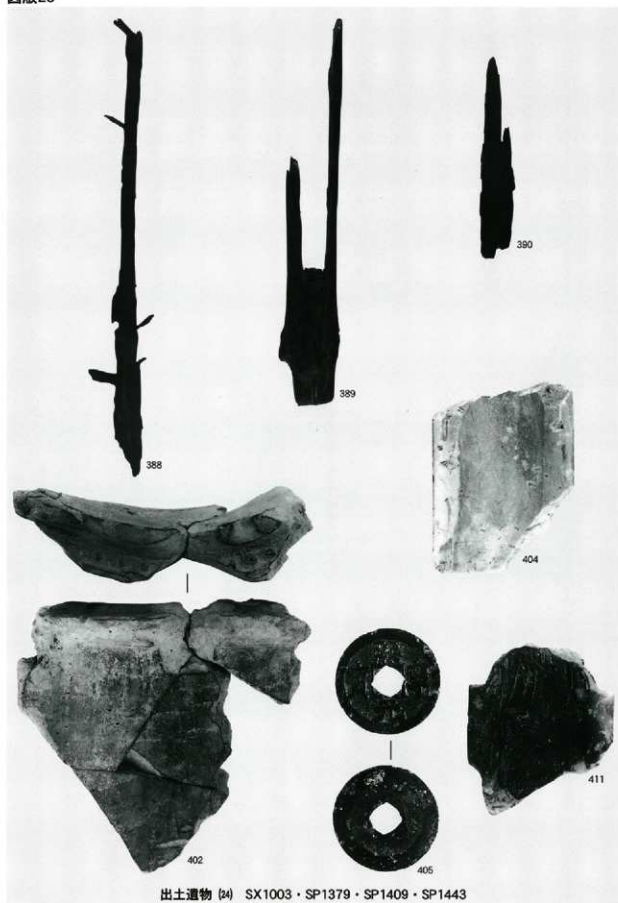
322



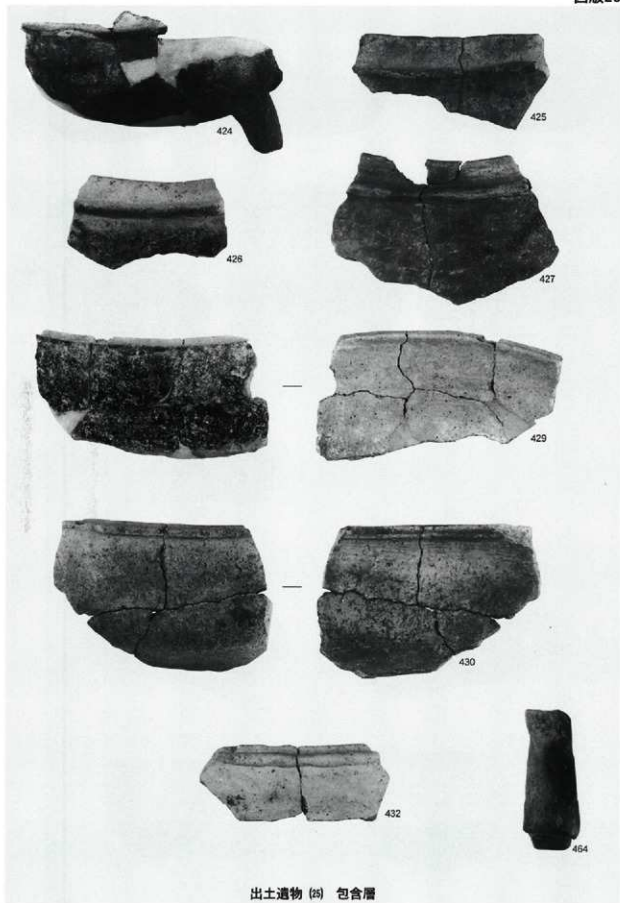
出土遺物 (22) SK1025



出土遺物 (24) SK1025

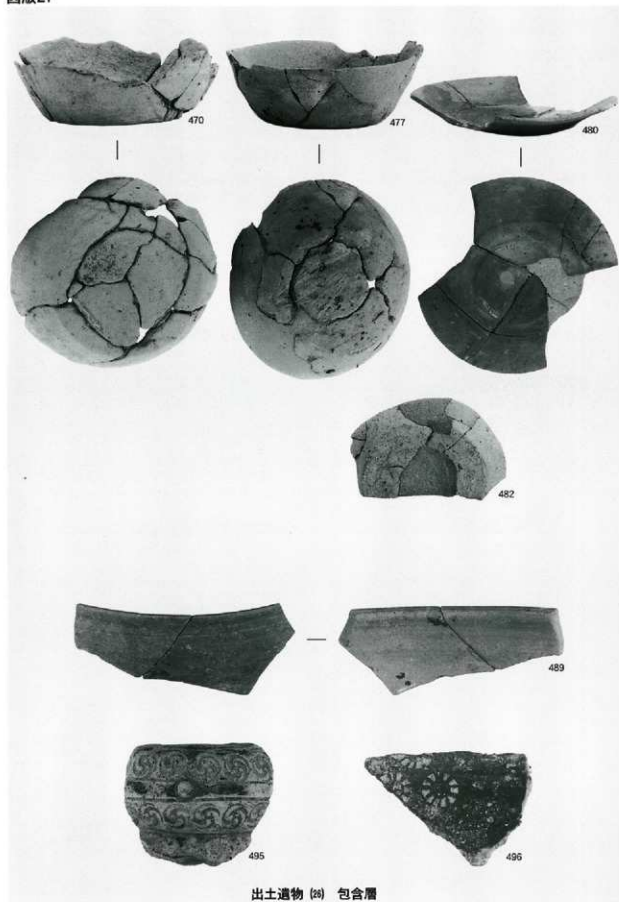


出土遺物 (其) SX1003・SP1379・SP1409・SP1443



出土遺物 (26) 包含層



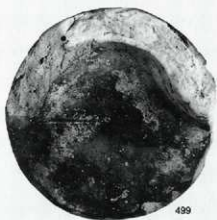


出土遺物 (28) 包含層



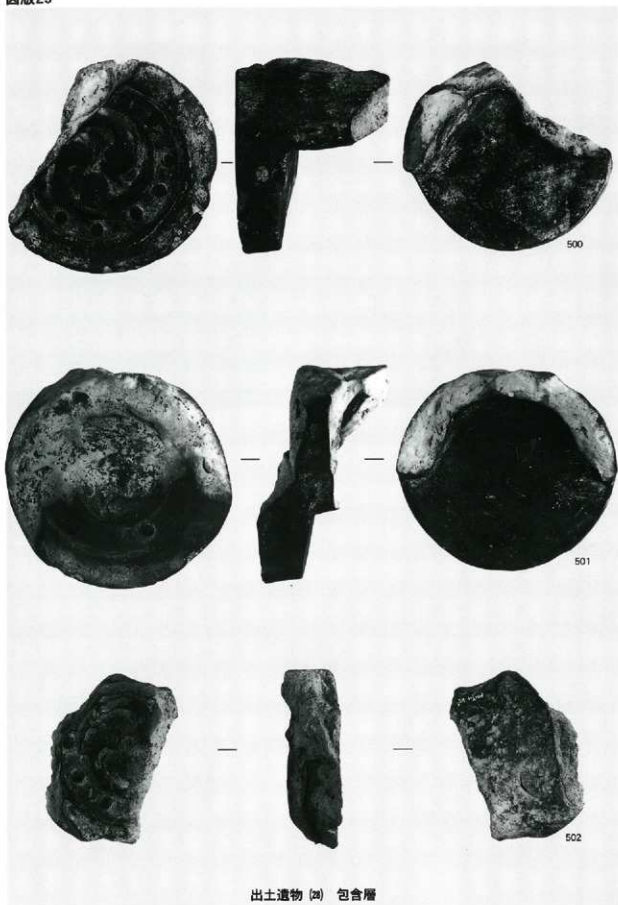
497

498

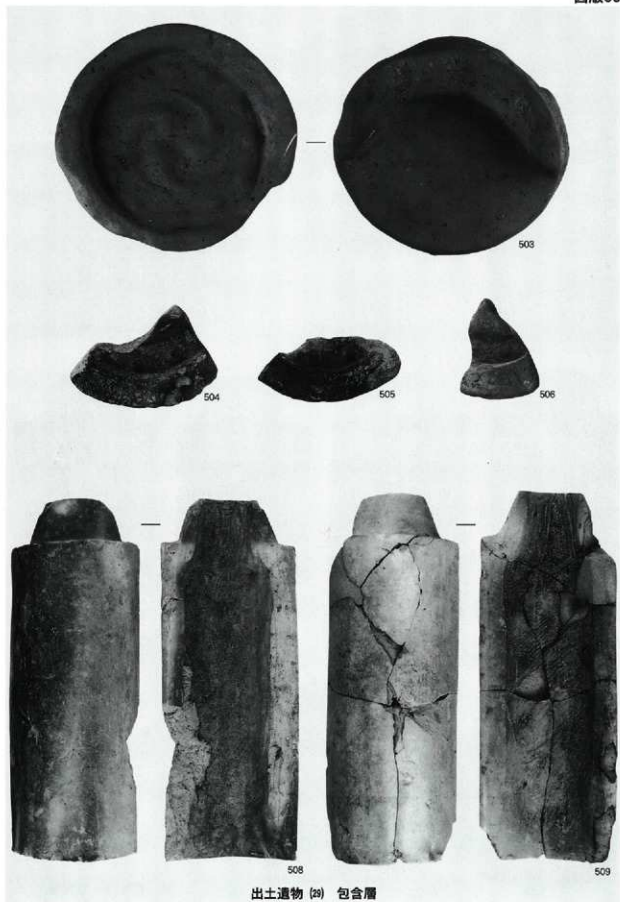


499

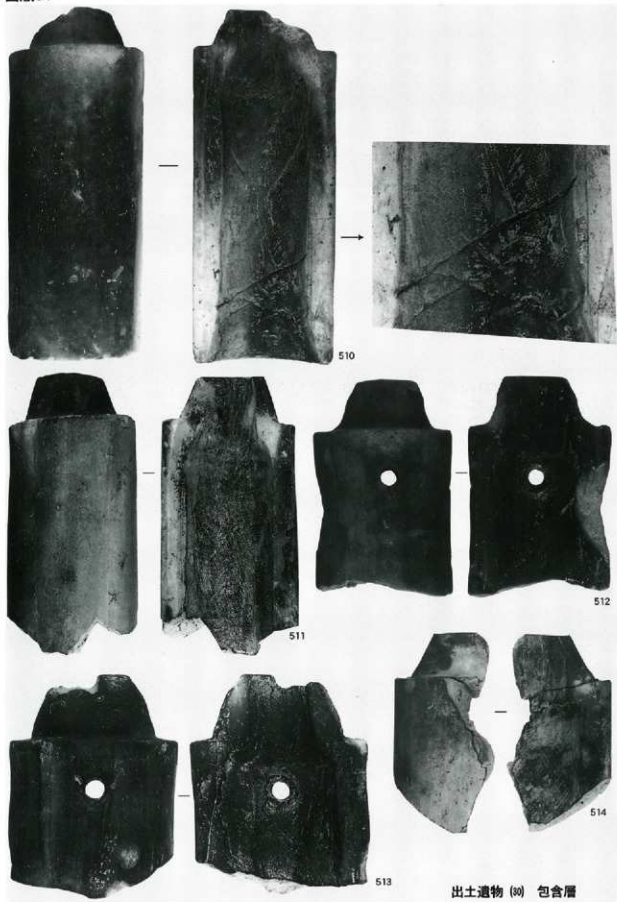
出土遺物 (7) 包含層



出土遺物 (3) 包含層

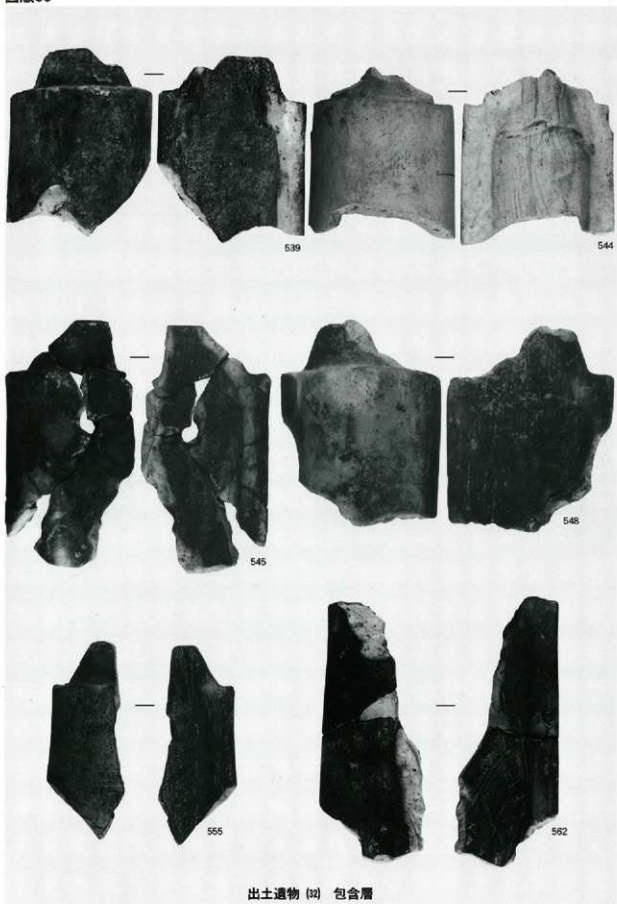


出土遺物 (29) 包含層

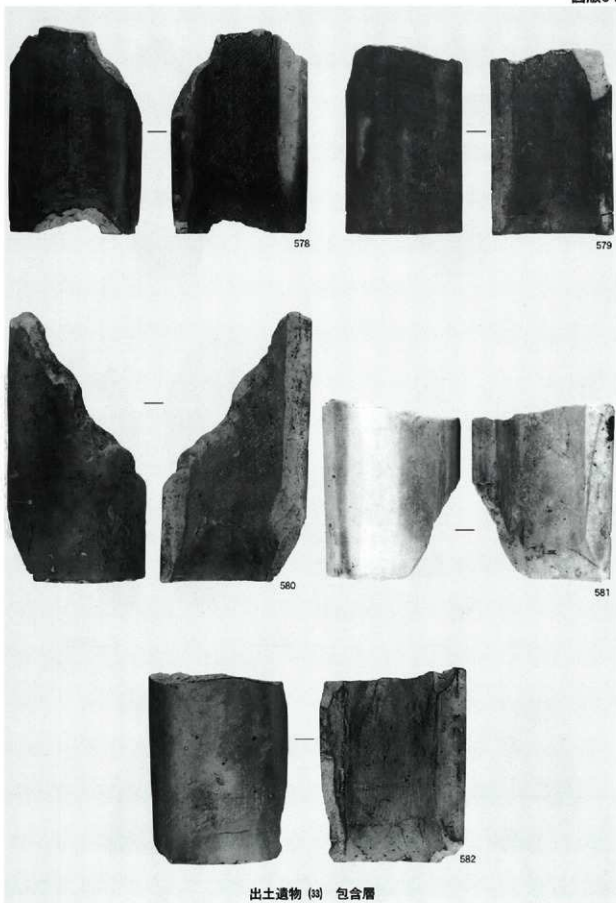




出土遺物 (31) 包含層

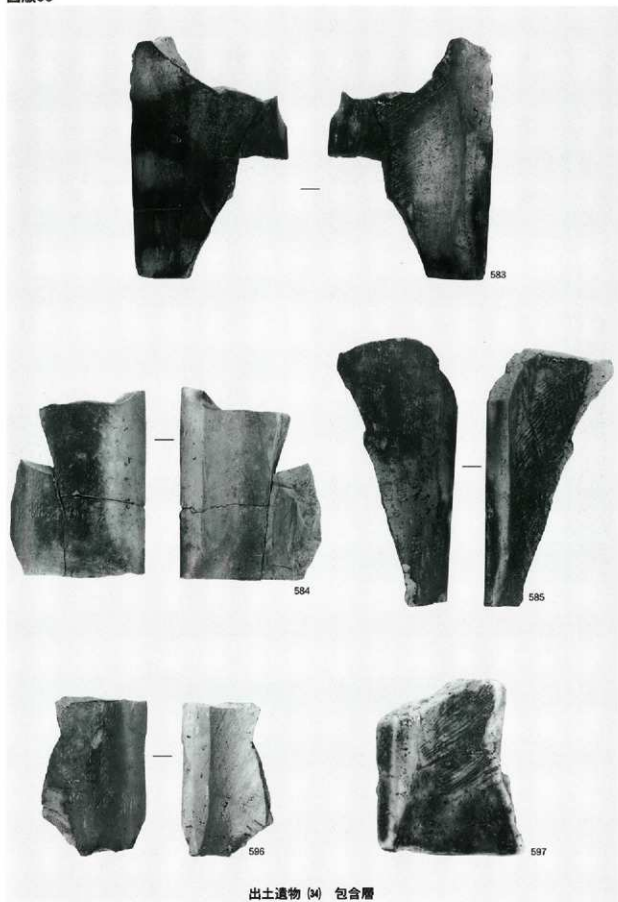


出土遺物 (32) 包含層

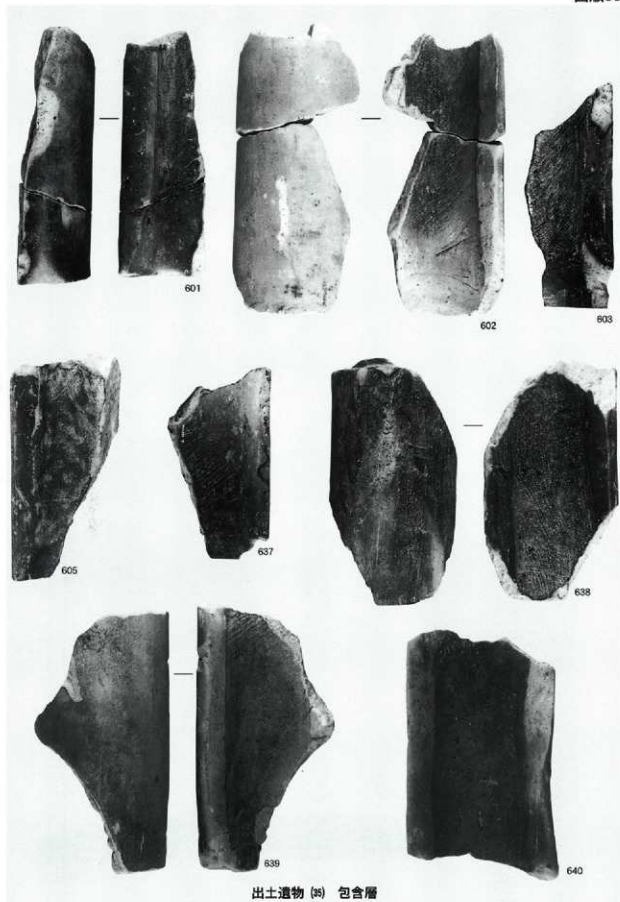


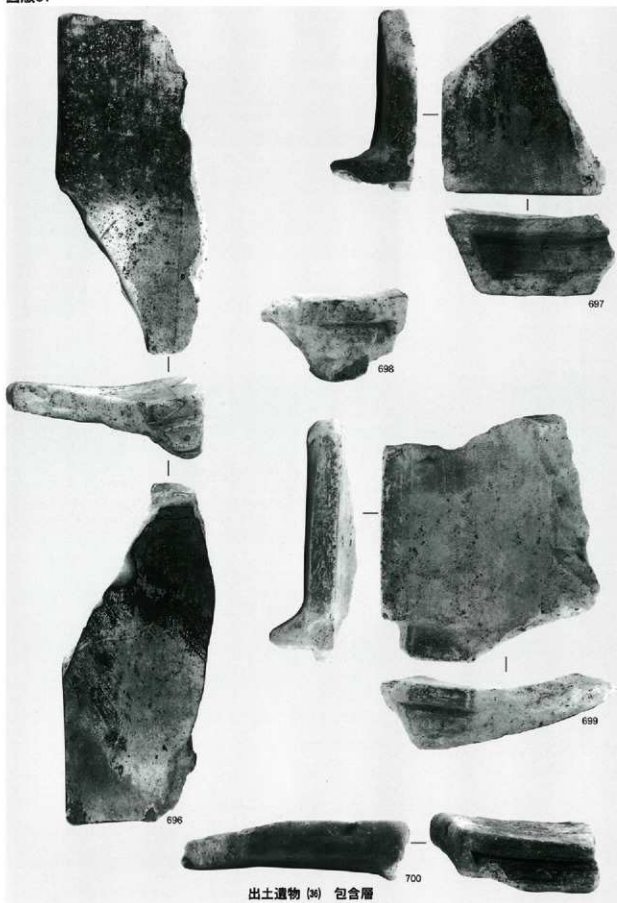
出土遺物 (33) 包含層



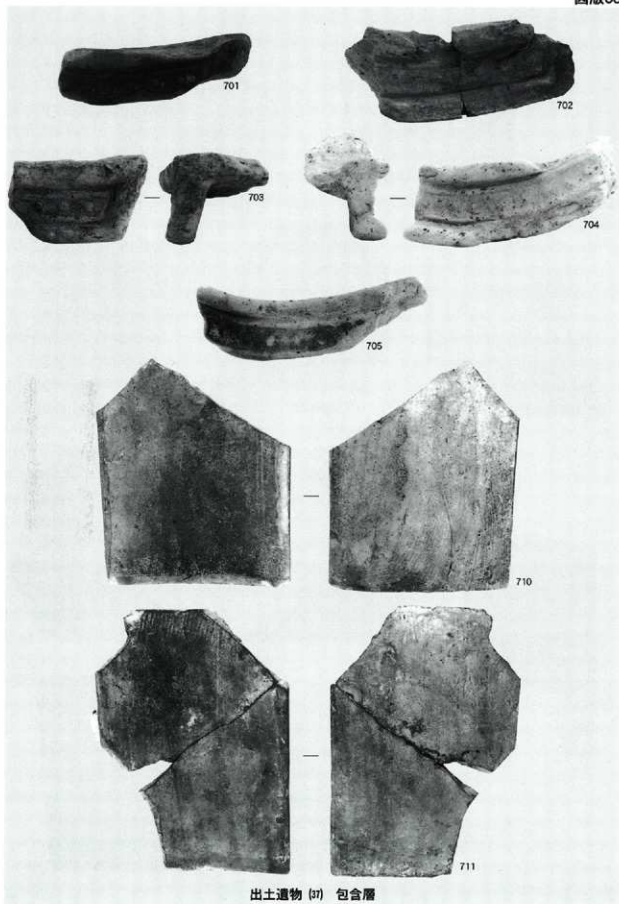


出土遺物 (34) 包含層

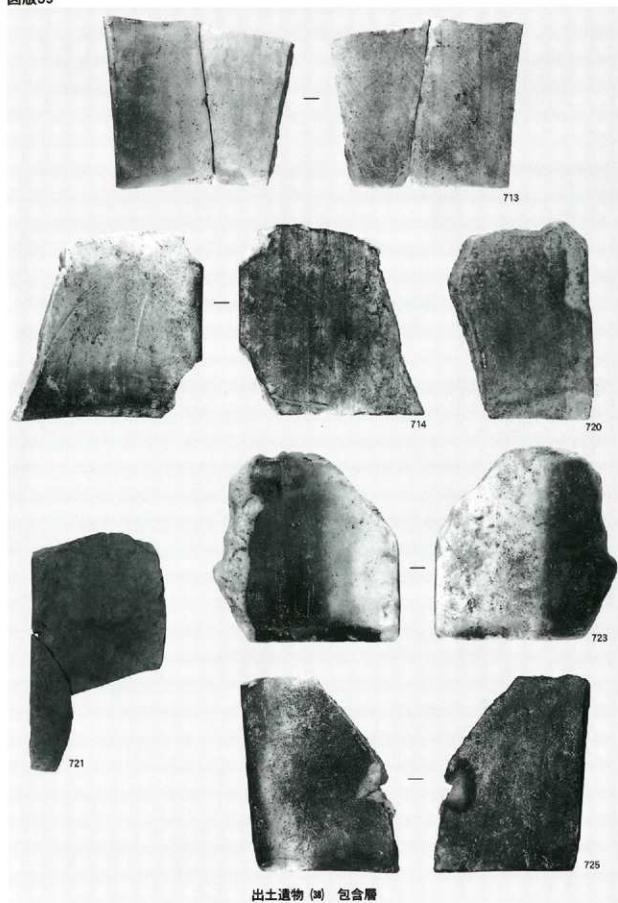




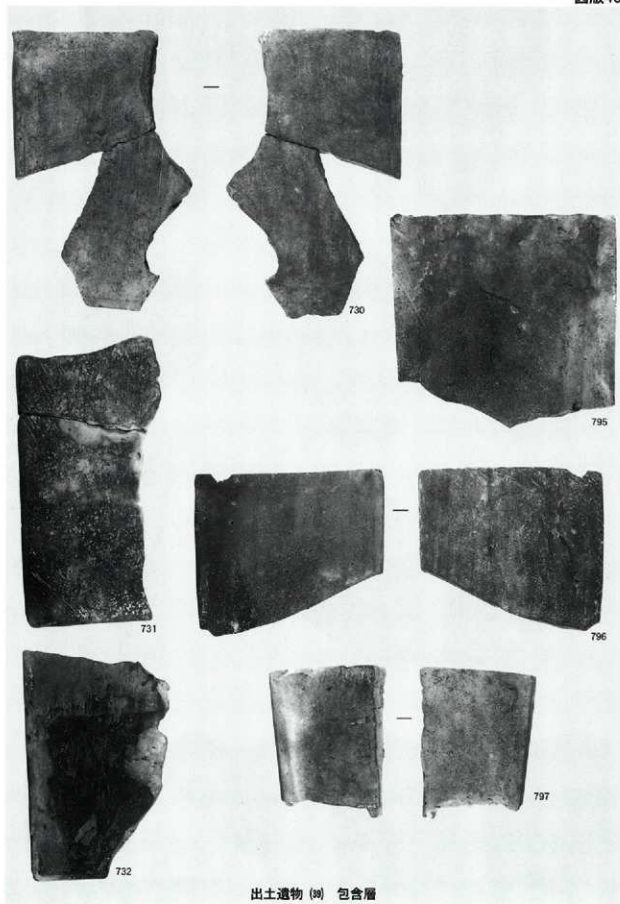
出土遺物 (36) 包含層



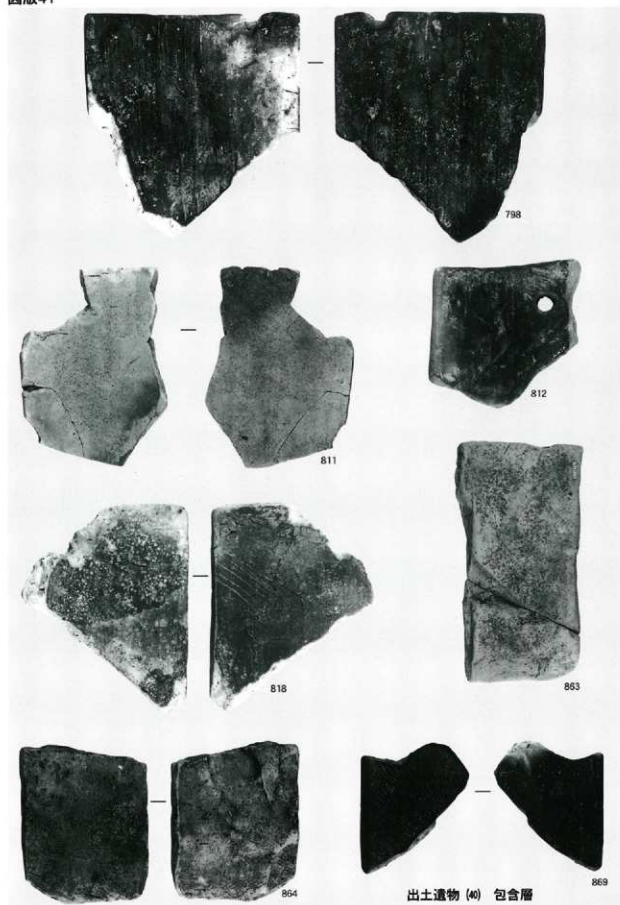
出土遺物 (37) 包含層



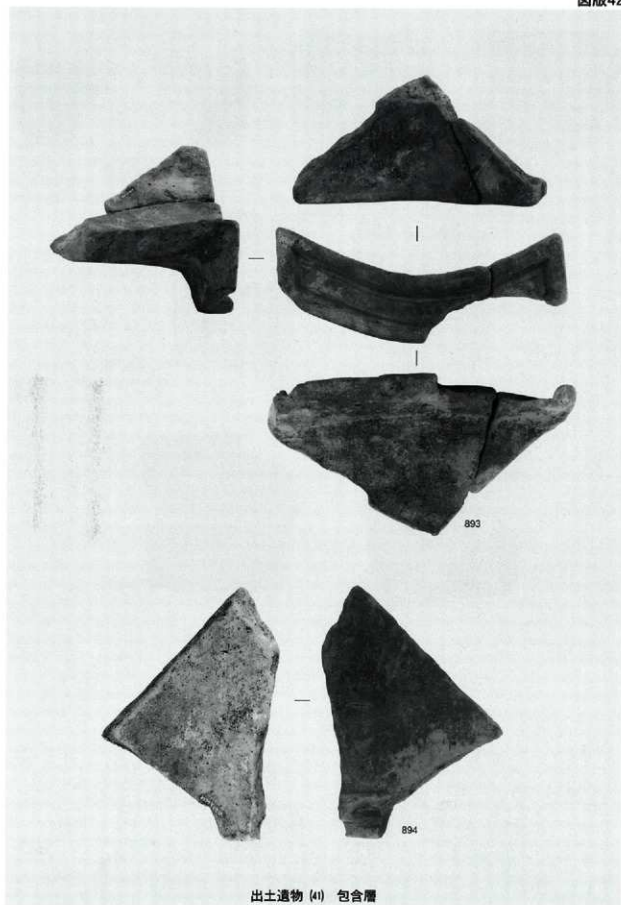
出土遺物 (34) 包含層



出土遺物 (30) 包含層

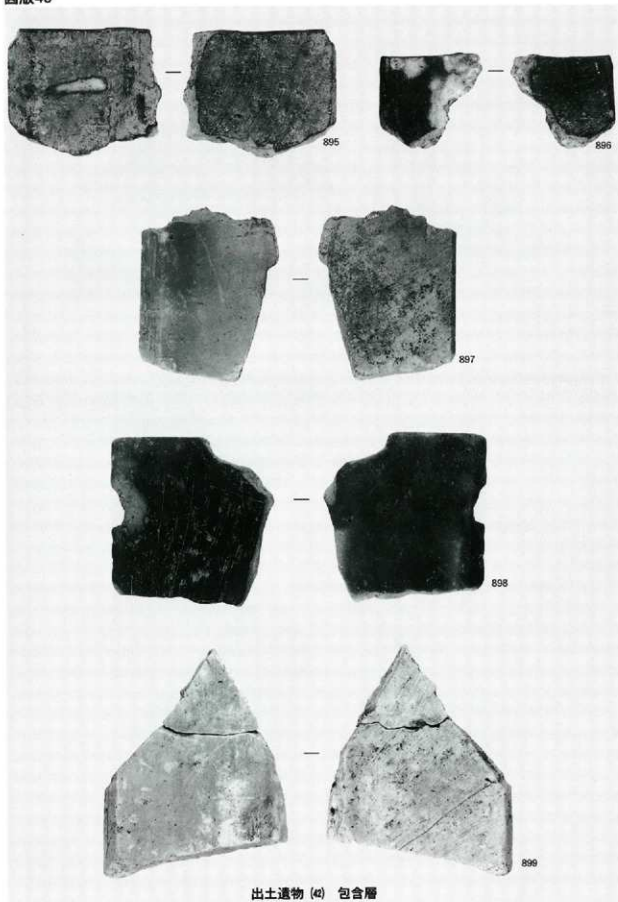


出土遺物 (40) 包含層

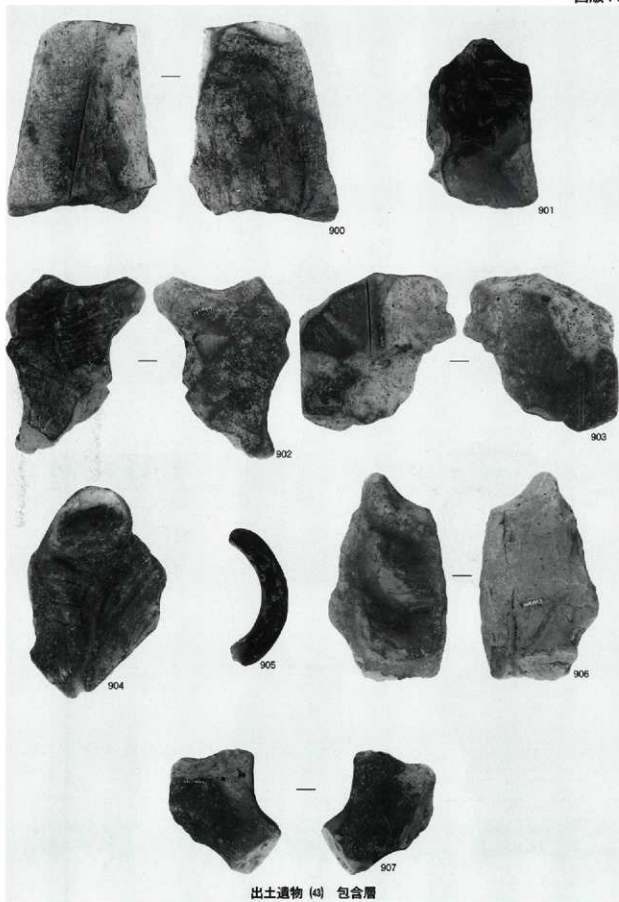


出土遺物 (41) 包含層

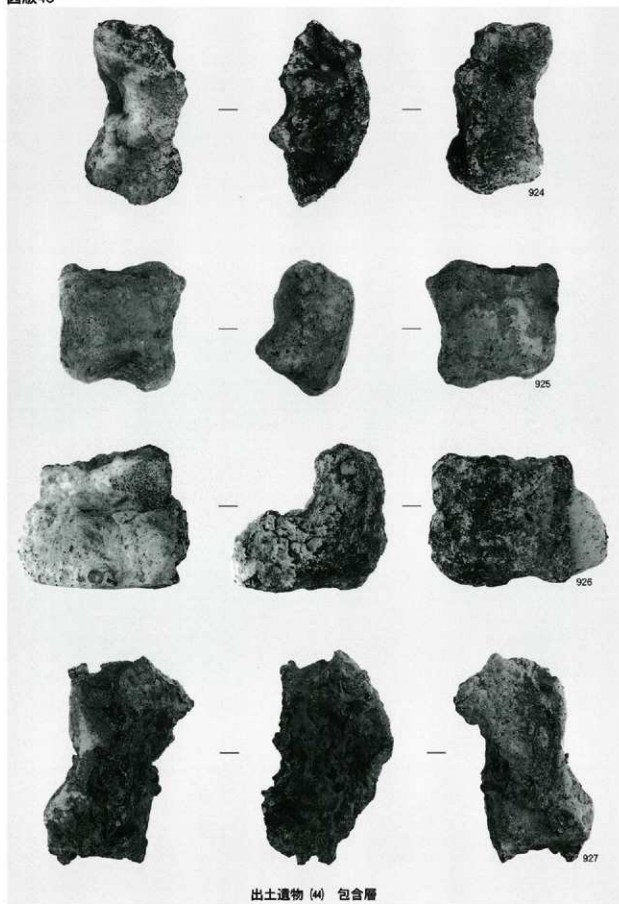




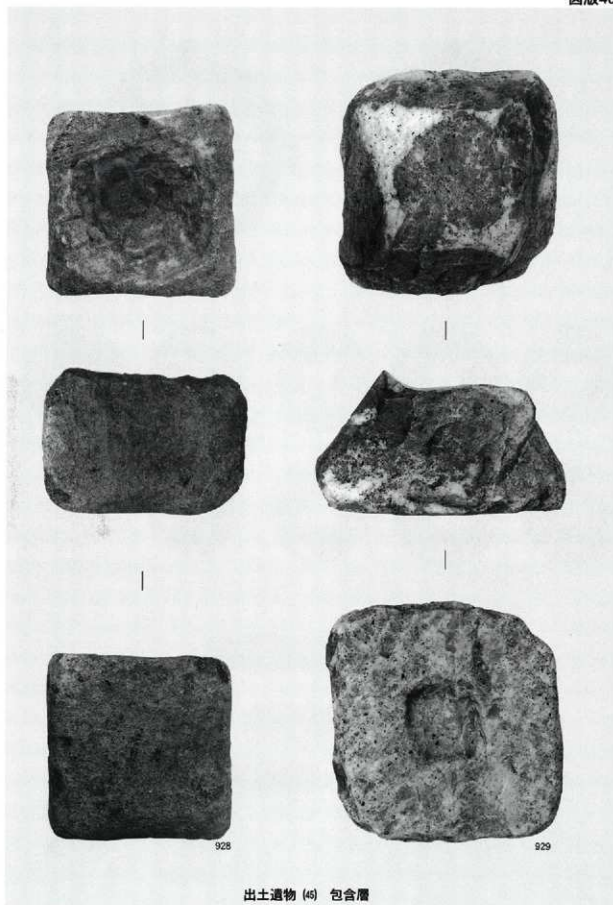
出土遺物 (42) 包含層



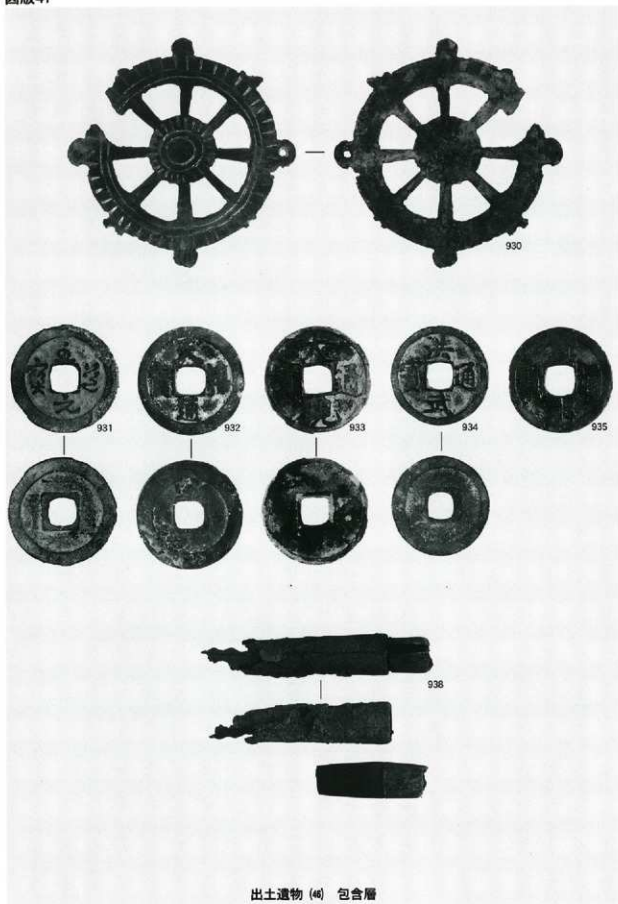
出土遺物 (4) 包含層



出土遺物 (4) 包含層



出土遺物 (46) 包含層



出土遺物 (46) 包含層

## 報 告 書 抄 録

ふりがな	よしみずいせき							
書名	吉水遺跡							
副書名	四国縦貫自動車道に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書							
巻次	20							
シリーズ名	徳島県埋蔵文化財センター調査報告書							
シリーズ番号	第39集							
編集者名	菅原 康夫・横田 温生							
編集機関	財団法人 徳島県埋蔵文化財センター							
所在地	〒779-0108 徳島県板野郡板野町犬伏字平山86番2 TEL088-672-4545							
発行年月日	西暦2002年3月31日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積㎡	調査原因
		市町村	遺跡番					
よしみずいせき 吉水遺跡	とくしおのん あまてん 徳島県美馬郡 あまてんよしみずいせき 美馬町字吉水77	36462	—	34°3'10"	134°1'44"	19960401 5 19961031	3700	四国縦貫自動車道建設に伴う発掘調査
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項			
吉水遺跡	集落跡	弥生時代 室町時代	竪穴住居 4 堀立柱建物跡 10 溝 17 土杭 33 炭窯 2 不明遺構 3 柱穴 483	弥生土器 (甕・甕) 石器 (ナイフ型石器・石鏃・ 石匙・石錘) 土師質土器 (羽釜・鍋・皿) 銅製品 (輪宝・銅銭) 轆の羽口、瓦類				

徳島県埋蔵文化財センター調査報告書 第39集

四国縦貫自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告 20  
吉水遺跡

発行日 平成14(2002)年3月31日

編集 財団法人 徳島県埋蔵文化財センター  
〒779-0108 徳島県板野郡板野町犬伏字平山86番2  
TEL (088) 672-4545  
FAX (088) 672-4550

発行 徳島県教育委員会  
財団法人 徳島県埋蔵文化財センター  
日本道路公団

印刷 グランド印刷株式会社